

MOS VTIR データ フォーマット説明書

【第2版】

宇宙開発事業団
地球観測センター
2000年3月

編 提供品媒体概要

1 . 概説	1-1
2 . 提供品の媒体仕様	1-3
2.1 媒体仕様	1-3
2.1.1 C C T の仕様	1-3
2.1.2 8mmテープの仕様	1-3
2.1.3 D A T の仕様	1-4
2.1.4 C D - R O M の仕様	1-4
2.1.5 3.5 " M O の仕様	1-5
3 . ボリューム構成	1-6
3.1 C C T , 8mmテープ, D A T (テープ系媒体)	1-6
3.1.1 ノンラベルフォーマット	1-7
(1) 単一シーン (単一ボリューム)	1-7
(2) 単一シーン (マルチボリューム)	1-7
(3) マルチボリューム	1-7
3.1.2 tarフォーマット	1-8
3.2 C D - R O M , 3.5 " M O (ディスク系媒体)	1-8
(1) 単一シーン (単一ボリューム)	1-8
(2) 単一シーン (マルチボリューム)	1-9
(3) マルチシーン	1-9
4 . シーンラベルファイル	1-10
5 . 提供品ラベル	1-12
6 . 折込カット紙	1-13

編 C E O Sフォーマット

1 . ファイル全体構成	2-1
1.1 C E O Sファイル構成	2-1
1.2 論理的なボリューム	2-1
1.3 論理フォーマット	2-2
1.4 物理フォーマット	2-2
1.4.1 テープ系媒体 (C C T , 8mm , D A T) の物理フォーマット	2-2
1.4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , 3.5 " M O) の物理フォーマット	2-4
2 . レコード説明	2-7
2.1 レコードのデータタイプ	2-7
2.2 レコードタイプコード及びレコードサブタイプコード	2-7
3 . レコード詳細	2-9
4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置	2-125
4.1 テープ系媒体 (C C T , 8mm , D A T)	2-126
4.2 ディスク系媒体 (C D - R O M , 3.5 " M O)	2-142

編 SKINNYフォーマット

1 . ファイル全体構成	3-1
1.1 SKINNYファイル構成	3-1
1.2 論理的なボリューム	3-2
1.3 論理フォーマット	3-2
1.4 物理フォーマット	3-3
1.4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT) の物理フォーマット	3-3
1.4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO) の物理フォーマット	3-5
2 . レコード説明	3-7
2.1 レコードのデータタイプ	3-7
3 . レコード詳細	3-8
4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置	3-40
4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT)	3-41
4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO)	3-43

編 HDFフォーマット

1 . HDF概要	4-1
2 . ファイル全体構成	4-1
2.1 HDFファイル名	4-1
2.2 HDFファイル構成	4-2
2.3 物理フォーマット	4-3
2.3.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT) の物理フォーマット	4-3
2.3.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3.5 " MO) の物理フォーマット	4-3
3 . HDFファイル参照方式	4-4
4 . データ詳細	4-5
4.1 グローバルアトリビュート	4-6
4.2 写真出力用チェックマークデータ (上部)	4-12
4.3 写真出力用チェックマークデータ (中部)	4-13
4.4 写真出力用チェックマークデータ (下部)	4-14
4.5 チェックマーク	4-15
4.6 地図投影アンシラリ	4-16
4.7 ラジオメトリックアンシラリ	4-22
4.8 イメージファイルディスクリプタ	4-27
4.9 イメージデータ	4-29
4.10 トレイラデータ	4-31

付録
略語表

編 提供品媒体概要

1. 概説

表1-1 処理レベル

本説明書は、MOS (Marine Observation Satellite)から受信するV T I R (Visible and Thermal Infrared Radiometer)データより作成する各種提供品のフォーマットについて記述したものである。

各種提供品とは、以下に示す5種類である。

各種提供品

- (1) C C T (1/2インチ磁気テープ)
- (2) 8mmテープ
- (3) D A T
- (4) C D - R O M
- (5) 3.5インチMO (光磁気ディスク)

フォーマット

- a) C E O S C E O S (地球観測衛星委員会)において標準化が図られたフォーマット。
- b) S K I N N Y E O S A Tで用いられているF A S Tフォーマットと同様、画像データにシンプルなヘッダ及びトレイラファイルが付加されたフォーマット。
- c) H D F H D F (Hierarchical Data Format)は、様々な計算機環境にあるユーザが容易にデータの相互交換を行えるようにイリノイ大学のN C S A (National Center for Supercomputing Applications)で開発されたフォーマット。

なお、センサの処理レベルを表1-1, 提供品プロダクト一覧を表1-2, 処理パラメータを表1-3に示す。

レベル	分類	ラジOMETリック補正	幾何学補正
レベル0	未補正	生データ及びラジOMETリック補正用データを記録する。	幾何補正用データを記録する。
レベル1	ラジOMETリック補正	生データについてラジOMETリック補正を行い記録する。	レベル0と同じ。
レベル2	システム補正	レベル1と同じ	幾何補正及び指定の地図投影を行い記録する。

表1-2 提供品プロダクト一覧

プロダクト		レベル	0	1	2
CCT	CEOS*				
	SKINNY				
	HDF				
8mm	CEOS*				
	SKINNY				
	HDF				
DAT	CEOS*				
	SKINNY				
	HDF				
CD-ROM	CEOS*				
	SKINNY				
	HDF				
3.5インチMO	CEOS*				
	SKINNY				
	HDF				

* : BSQ (Band Sequential)及び BIL (Band Interleaved by Line)

注) 4バンド構成で画像範囲は1500Km×5000Kmである。

表1-3 処理パラメータ

レベル	0	1	2	備考
地図投影法	-	-	LCC MER PS	
リサンプリング法	-	-	CC, NN, BL	
準拠楕円体	Tokyo Bessel GRS80	Tokyo Bessel GRS80	Tokyo Bessel GRS80	

LCC : ランベルト正角円錐図法

MER : メルカトル図法

PS : ポーラステレオ図法

CC : キュービックコンボリューション法

NN : ニアレストネーバー法

BL : バイリニア法

2. 提供品の媒体仕様

2.1 媒体仕様

提供品媒体の物理的な仕様を示す。

2.1.1 C C Tの仕様

使用するC C Tの仕様を表2-1に示す。

表2-1 C C Tの仕様

	項 目	内 容
1	テープ長	2400 フィート
2	テープ幅	1/2 インチ
3	トラック数	9 トラック
4	記録密度	6250 BPI / 1600 BPI
5	記録方式	G C R 方式 (6250 BPI) P E 方式 (1600 BPI)
6	コード	文字 : ASCII イメージ : バイナリ
7	規格	JIS-C-6240 (テープ) JIS-C-6442 (リール)
8	記録容量	150 MB / 40 MB

2.1.2 8mmテープの仕様

使用する8mmテープの仕様を表2-2に示す。

表2-2 8mmテープの仕様

	項 目	内 容
1	テープ長	112 m
2	テープ幅	8 mm
3	トラック数	2 (1回転当たり)
4	トラックピッチ	0.015 mm
5	トラック幅	0.015 mm
6	トラック密度	64.506 トラック/mm
7	面記録密度	3.66 Mfc/mm ²
8	トラック角度	4.9 度
9	巻き付け角度	221 度
10	記録フォーマット	EXB-8500/EXB-8200
11	記録容量	5 GB / 2.5 GB

2.1.3 DATの仕様

使用するDATの仕様を表2-3に示す。

表2-3 DATの仕様

	項目	内容
1	テープ長	60 m
2	テープ幅	4 mm
3	トラック密度	1869 トラック/インチ
4	面記録密度	144 Mbits/mm ²
5	記録密度	61000 bits/インチ
6	記録フォーマット	ANSI Digital Data Storage
7	記録方式	ヘリカルスキャン (R-DAT)
8	記録容量	1.3 GB

2.1.4 CD-ROMの仕様

使用するCD-ROMの仕様を表2-4に示す。

表2-4 CD-ROMの仕様

	項目	内容
1	媒体	12 cm
2	記録フォーマット	ISO 9660 レベル 1
3	記録容量	540 MB
4	物理フォーマット	レッドブック, イエローブック (ISO/IEC 908, ISO/IEC 10149)

2.1.5 3.5" MOの仕様

使用する3.5" MOの仕様を表2-5に示す。

表2-5 3.5" MOの仕様

	項目	内容
1	媒体	90 mm (3.5インチ)
2	セクタ長	512 バイト/セクタ
3	セクタ数	25 セクタ/トラック
4	総トラック数	10000トラック
5	記録フォーマット	MS-DOS (IBMフォーマット) ufs (Unix File System)
6	記録方式	光磁気記録方式
7	記憶容量	128 MB

3. ボリューム構成

提供品には単一シーンの提供と、1つの媒体に複数のシーンを格納するマルチシーンでの提供がある。

単一シーンの場合、データサイズが大きいものは1シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する(マルチボリューム)。

マルチシーンは、大容量の媒体(8mm, CD-ROM等)を効率よく利用するために採用されたものである。マルチシーンでの提供には複数巻にボリューム分割して提供することはない。

各媒体のボリューム構成について、CCT, 8mmテープ, DAT(テープ系媒体), CD-ROM, 3.5" MO(ディスク系媒体)に分けて示す。

3.1 CCT, 8mmテープ, DAT(テープ系媒体)

CCT, 8mmテープおよびDATのテープ系媒体にはノンラベルとtarフォーマットの格納方法がある。それぞれのボリューム構成について示す。

CEOSフォーマット時のボリューム構成は、CEOS(地球観測衛星委員会)のCCTフォーマットに準拠する。

ボリューム構成の説明で使用する用語一覧を表3-1に示す。

表3-1 用語一覧

	用語	意味
1	BOT (Beginning Of Tape)	磁気テープの始点となる、 反射マーカ。
2	EOT (End Of Tape)	磁気テープの終点となる、 反射マーカ。
3	IRG (Inter Record Gap)	磁気テープの情報を記録する とき、レコードの切れ目毎に 設ける無信号の部分。
4	TM (Tape Mark)	特別の符号列で、データの境 界として使用する。
5	EOF (End Of File)	ファイルの区切りを表し、 1個のTMを使用する。
6	EOV (End Of Volume)	ボリュームの終わりを表し、 連続する2個のTMを使用す る。
7	EOS (End Of Set)	データセットの終わりを表し 連続する3個のTMを使用す る。

3.1.1 ノンラベルフォーマット

データをCEOS, SKINNYフォーマットにて格納する際に用いられる。

(1) 単一シーン (単一ボリューム)

1媒体に1シーンを格納する際のボリューム構成を図3-1に示す。

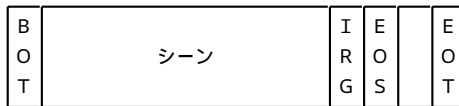
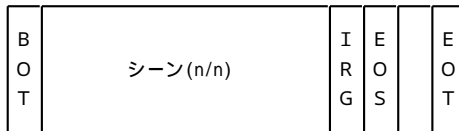
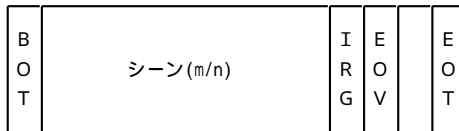
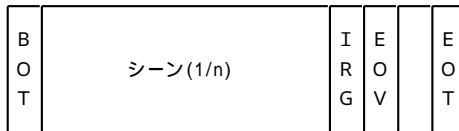


図3-1 単一ボリューム (単一シーン) 構成

(2) 単一シーン (マルチボリューム)

1シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-2に示す。



m, n : 1 ~ 15

図3-2 単一シーン (マルチボリューム) 構成

(3) マルチシーン

1媒体に複数のシーンを格納する際のボリューム構成を図3-3に示す。

1つの媒体に、複数のセンサを格納でき、CEOSとSKINNYフォーマットを混在させることができる。

各シーンの前には、シーンラベルファイルが格納され、その内容を参照することにより、シーンの識別が可能である。シーンラベルファイルの有無により、その媒体がマルチシーン / 単一シーンの識別が行える。

なお、シーンラベルファイルの詳細は「4. シーンラベルファイル」を参照。



図3-3 マルチシーン構成

3.1.2 tarフォーマット

UNIXのtarコマンドによって出力され、データをHDFフォーマットにて格納する際に用いられる。

単一シーン及び複数シーン何れも1回のtarコマンドによって出力される。そのボリューム構成を図3-4に示す。

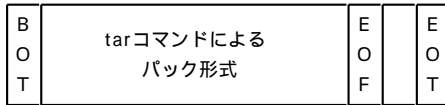


図3-4 tarフォーマット構成

tar形式で格納されているデータの構成については図3-5に示す。但し、マルチシーンの場合もある。

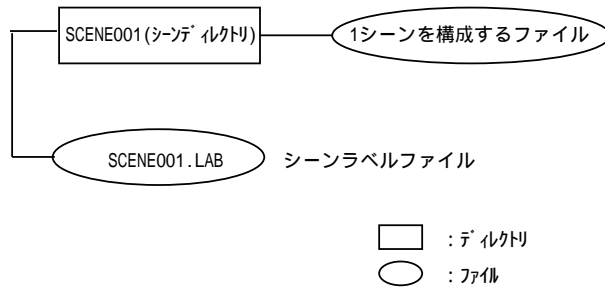


図3-5 tar形式で格納されているデータの構成

3.2 CD-ROM, 3.5" MO (ディスク系媒体)

CD-ROM, および3.5" MOのディスク系媒体は、シーン単位でディレクトリ構造をもち(シーンディレクトリ)、そのディレクトリ名とファイル名でデータを参照する。

ディレクトリ名は固定文字"SCENE"の後ろに001~999の数字を付加したものとなる。格納フォーマットは、CEOS, SKINNY, HDFである。

(1) 単一シーン(単一ボリューム)

1媒体に1シーンを格納する際のボリューム構成を図3-6に示す。

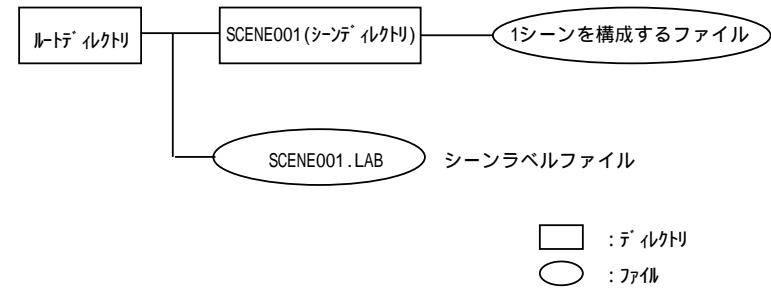
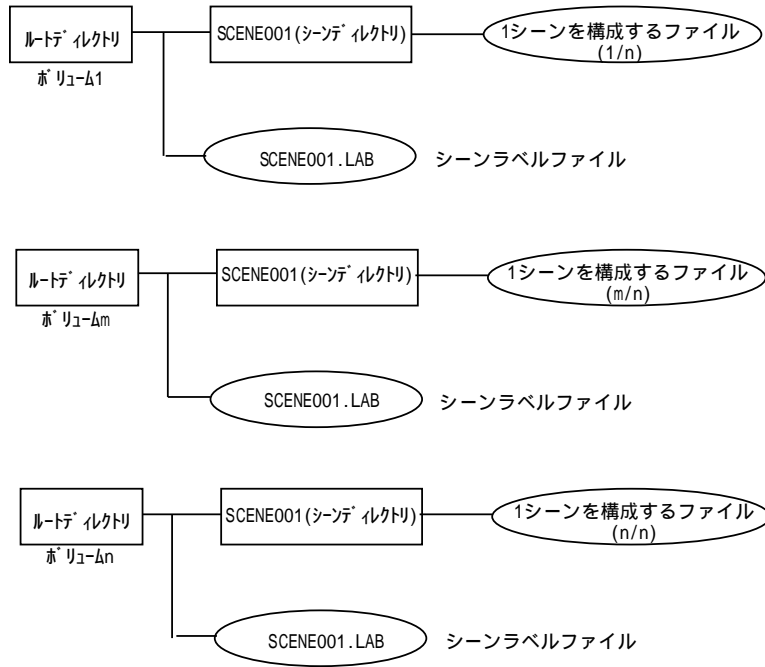


図3-6 単一シーン(単一ボリューム)構成

(2) 単一シーン (マルチボリューム)

1シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-7に示す。
対象媒体はMOのみ。



m, n : 1 ~ 15

図3-7 単一シーン (マルチボリューム) 構成

(3) マルチシーン

1媒体に複数シーンを格納する際のボリューム構成を図3-8に示す。

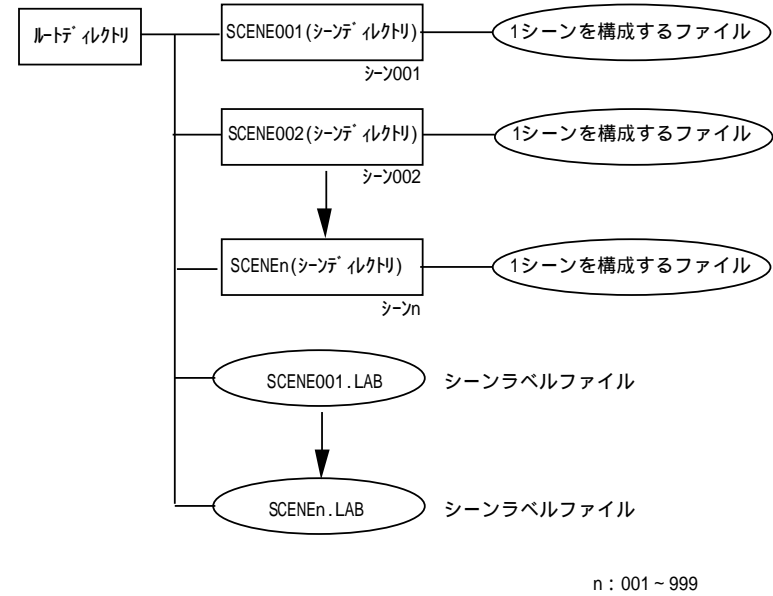


図3-8 マルチシーン構成

1つの媒体に、複数のセンサを格納でき、CEOS, SKINNY, HDFを混在させることができる。

媒体のシーンディレクトリの数またはシーンラベルファイルの数を参照することにより、単一シーン / マルチシーンの区別が可能である。

4 . シーンラベルファイル

シーンラベルファイルはシーンの識別のために、格納されているシーンデータ毎に存在し、シーンに関する情報（提供品に添付されている折込カット紙の内容）が登録されている。

テープ系媒体では、シーンラベルファイルは単一シーンのときには存在しないため、シーンラベルファイルの有無で、単一シーン/マルチシーンの判断ができる。ディスク系の媒体では単一シーンの場合でもシーンラベルファイルは存在する。ディスク系媒体の単一シーン/マルチシーンの判断は、ディレクトリ一覧を参照することで行う。

シーンラベルファイルは、シーン識別レコードおよびラベルレコード（各々256バイト）からなる。（図4-1 参照）

シーンラベルファイルは、ASCIIコードであり、プリンタへ出力することにより、折込カット紙と同じ内容が得られる。

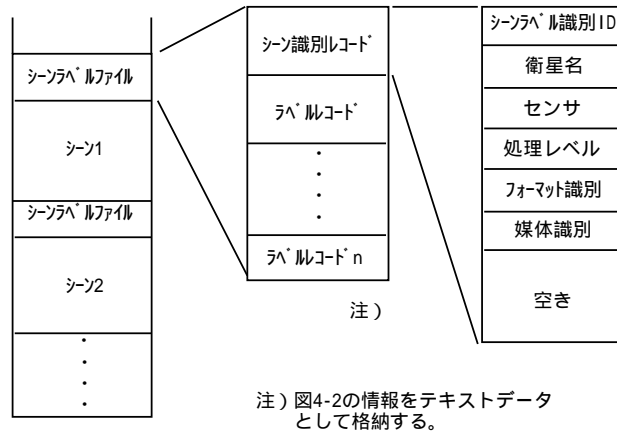


図4-1 マルチシーンファイルとシーンラベルファイル

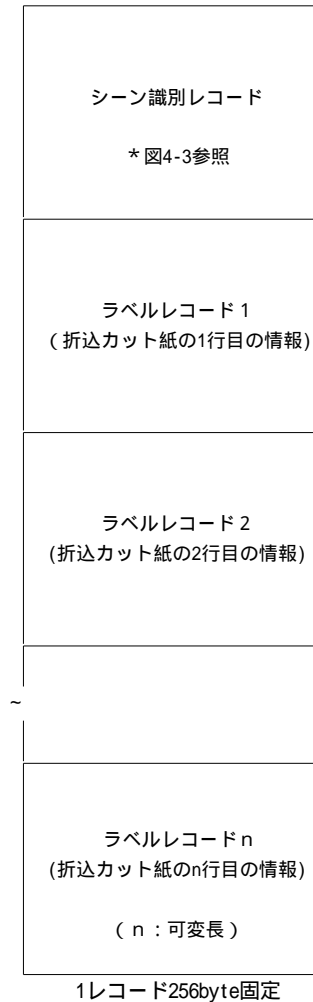


図4-2 シーンラベルファイル構造

識別子 (20byte)
衛星名 (2 byte)
センサ名 (3 byte)
処理レベル (3 byte)
物理量 (4 byte)
GAC/RTC/LAC種別 (1 byte)
ルック数 (1 byte)
ピクセルスペーシング (1 byte)
予備 (150byte)
記録フォーマット (3 byte)
バンド数 (2 byte)
バンド順 (40byte)
予備 (50byte)
セパレータ (1 byte)

図4-3 シーン識別レコード

- ・ 識別子
"SCENE HEADER DATA"固定
- ・ 衛星名
衛星を識別するためのコード
- ・ センサ名
センサを識別するためのコード
- ・ 処理レベル
処理レベル
- ・ 物理量*
物理量
- ・ GAC/RTC/LAC種別*
GAC/RTC/LACの別
- ・ ルック数*
ルック数
- ・ ピクセルスペーシング*
ピクセルスペーシング
- ・ 記録フォーマット
CEOS-BSQのとき : "BSQ "
CEOS-BILのとき : "BIL "
SKINNYのとき : "SKINNY"
HDFのとき : "HDF "
- ・ バンド数
出力バンド数
- ・ バンド順
出力バンドの並び
- ・ セパレータ
改行コードが入る

これらの項目についてはセンサにより値が設定されない場合がある。その場合、""が格納される。

注) 各項目に設定される値については、格納されるデータのフォーマットがCEOSの場合は 編リーダーファイル, SKINNYの場合は 編ヘッダファイル, HDFの場合は 編グローバルアトリビュートを参照。

5. 提供品ラベル

媒体に格納するシーンについて、その主要な項目を印字する。
 これにより提供品を受け取った側のシーンの判別が容易になる。
 媒体に貼付される提供品ラベルの例を、図5-1,5-2に示す。

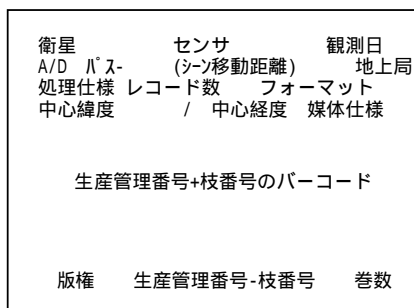
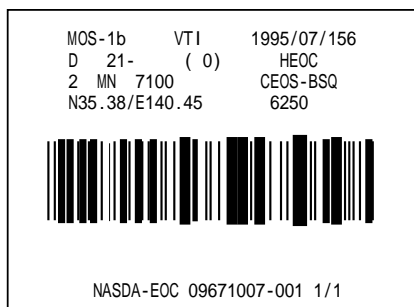


図5-1 提供品ラベル 単一シーンの場合(例)

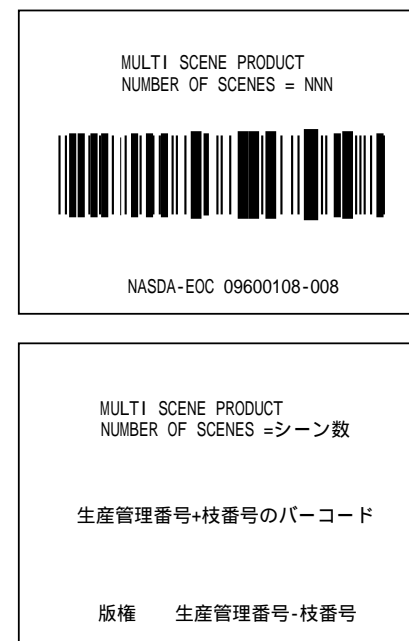


図5-2 提供品ラベル マルチシーンの場合(例)

6 . 折込カット紙

媒体に格納されるシーンの内容について、その詳細を示すもので、媒体に添付される。折込カット紙の例を、図6-1に示す。

Satellite : MOS-1b	Processing Level : 2	Center Latitude : N35.380	Multi Scene Seq. No. : 0
Sensor : VTIR	Map Projection : MER	Center Longitude : E140.450	Multi Scene Total No. : 0
Obs. Date : 1995/07/15	Resampling Method : NN	Number Of Pixels : 3540	Logical Format : CEOS-BSQ
Gain Mode : 3	Geo-Coded :	Number Of Lines : 7100	Physical Format : NONE LABEL
Orbital Direction : D	Earth Ellipsoid : TOKYO	Data Size(MB) : 164.0	Record Format : 6250BPI
Path-Row : 21-		Sampling Rate :	Media : CCT
Sensor No. :		Bands Present : , , , ,	Number Of V01. : 1
Scene Shift Rate : 0			W/O No. : 09671007-001
Cloud Coverage : 07			Master Media No. : D030000011
Ground Station : HEOC			Production Date : 1996/07/10
			NASDA EOC

図6-1 折込カット紙(例)

編 CEOSフォーマット

1. ファイル全体構成

CEOSファイルは、CEOS（地球観測衛星委員会）が作成したCCTフォーマットに準拠して作成されている。

1.1 CEOSファイル構成

CEOSファイルは6種類より構成され、各々のファイルは複数のレコードより構成される。

CEOSファイルを構成するファイル名、およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

	ファイル名	内 容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ボリュームディレクトリファイル	各ボリュームの先頭に位置し当該ボリューム及びファイル管理情報を格納する。	ボリュームディスクリプタ ファイルポインタ テキスト	VOLD.DAT
2	リーダファイル	イメージファイルの前に位置し、後続するファイルのうちの画像データと関連のある、アノテーションデータ、アンシラリデータ等の情報を格納する。	ファイルディスクリプタ シーンヘッダ アンシラリ	LEAD_nn.DAT
3	イメージファイル	リーダファイルの次に位置し、画像データを格納する。	ファイルディスクリプタ イメージ	IMGY_nn.DAT
4	トレイラファイル	イメージファイルの次に位置し、画像データに関する最終情報を格納する。	ファイルディスクリプタ トレイラ	TRAI_nn.DAT
5	NULLボリュームディレクトリファイル	フォーマットの最終ファイルで、ロジカルボリュームの終了を示す。	ボリュームディスクリプタ (NULL)	NULL.DAT
6	サブリメンタルボリュームファイル	幾何学的歪補正係数、PCDデータ、付属情報データ等を格納する。	ファイルディスクリプタ ヘッダ アンシラリ	SPLL.DAT

nn : バンド数
BSQ : 01~99
BIL : 00

1.2 論理的なボリューム

論理的なボリュームとして、次の3種類の論理的なボリュームが存在し、これらを合わせて論理的なボリュームセットと呼ぶ。

- (1) イメージボリューム
- (2) サプリメンタルボリューム
- (3) NULLボリューム

1シーンは、1つの論理的なボリュームセットに相当する。
補正区分対応のボリューム有無を表1-2に示す。

表1-2 補正区分対応のボリューム有無

論理的な ボリューム名称	補正区分	
	レベル2	レベル0,1
イメージボリューム		
サブリメンタルボリューム	×(注)	
NULLボリューム		

注：ボリュームディレクトリファイルは、存在する。

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、1組の(1シーン)画像データ、及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を1つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

論理的なフォーマットは補正済か未補正か、また画像データの並びでBSQかBILかによって違ってくる。

表1-3 論理的フォーマットの種類

画像データの並び	データ処理設備の処理	
	レベル0,1	レベル2
BSQ	レベル0,1BSQ	レベル2BSQ
BIL	レベル0,1BIL	レベル2BIL

1.4 物理フォーマット

1.4.1 テープ系媒体(CCT, 8mm, DAT)の物理フォーマット

(1)ポリウム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種類により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするポリウム巻数と各ポリウムのデータ割当(バンド番号、ライン数)について表1-4に示す。

表1-4 ポリウム巻数とデータ割当

a) CCT 6250BPI 2400フィート, 8mm, DAT

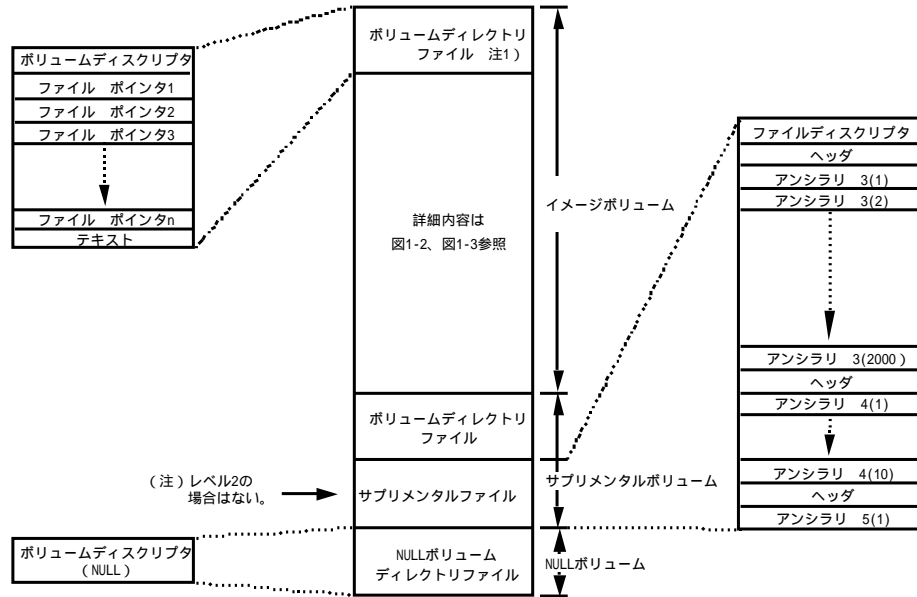
データタイプ		テープ	イメージデータの割当
BSQ	レベル0,1	1	バンド1、2、3、4
	レベル2	1	バンド1、2、3、4
BIL	レベル0,1	1	バンド1、2、3、4
	レベル2	1	バンド1、2、3、4

b) CCT 1600BPI 2400フィート

データタイプ		テープ	イメージデータの割当
BSQ	レベル0,1	1~3	CCT1巻に最大8000ライン格納
	レベル2	1~4	CCT1巻に最大8000ライン格納
BIL	レベル0,1	1~3	CCT1巻に最大8000ライン格納 (2000ライン×4ライン)
	レベル2	1~4	CCT1巻に最大8000ライン格納 (2000ライン×4ライン)

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を
図1-1に、B S Q及びB I Lフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2、図1-3
に示す。

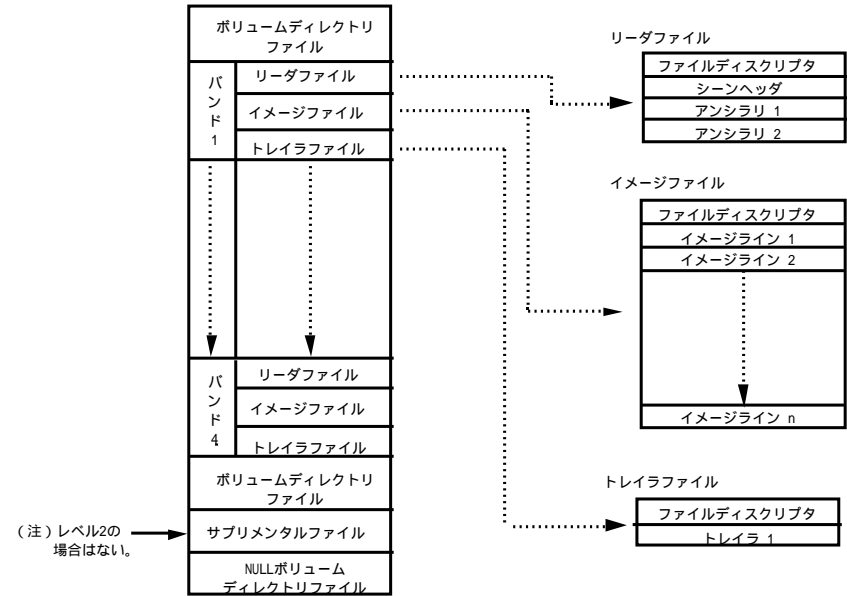


n : ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

注1) : ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。

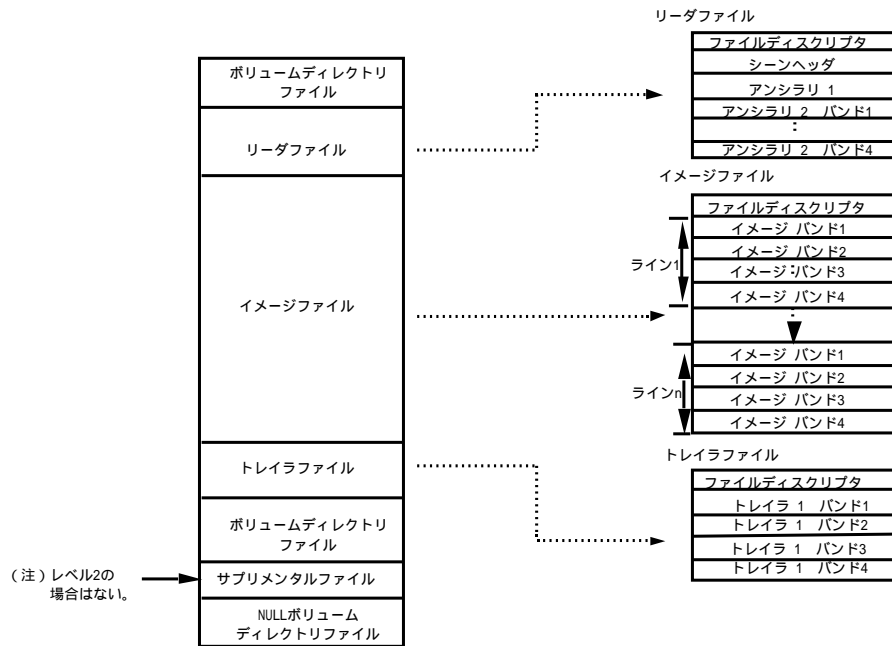
注2) : ()内はレコード通番

図1-1 ボリュームディレクトリファイル,
NULLボリュームディレクトリファイル構成



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-2 B S Qフォーマットにおけるファイル・レコード並び



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-3 B I Lフォーマットにおけるファイル・レコード並び

1.4.2 ディスク系媒体 (C D - ROM , MO) の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差違、及び媒体の種類により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当 (バンド番号、ライン数) について表1-5に示す。

表1-5 ボリューム巻数とデータ割当

a) C D - ROM

データタイプ		ボリューム	イメージデータの割当
イメージフォーマット	処理タイプ		
BSQ	レベル0、1	1	バンド1、2、3、4
	レベル2	1	バンド1、2、3、4
BIL	レベル0、1	1	バンド1、2、3、4
	レベル2	1	バンド1、2、3、4

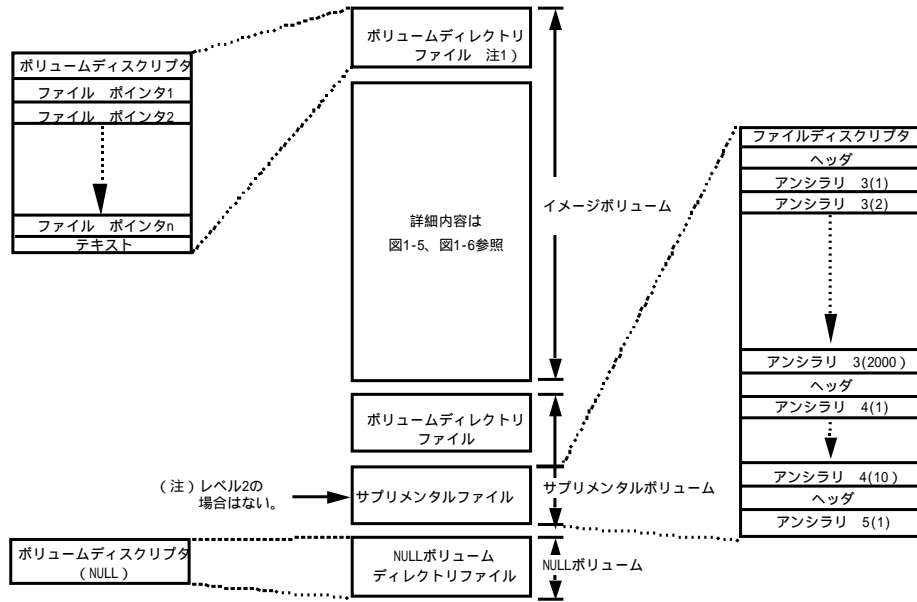
b) MO

データタイプ		ボリューム	イメージデータの割当
イメージフォーマット	処理タイプ		
BSQ	レベル0、1	1~2	CCT1巻最大16000ライン格納
	レベル2	1~2	CCT1巻最大16000ライン格納
BIL	レベル0、1	1~2	CCT1巻最大16000ライン格納 (4000ライン × 4バンド)
	レベル2	1~2	CCT1巻最大16000ライン格納 (4000ライン × 4バンド)

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を図1-4に、B S Q及びB I Lフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-5、図1-6に示す。

各ファイルは、ファイル名により識別される。(ファイル名は、表1-1参照)
また、ディスク系媒体では、テープ系媒体と異なりレコードの概念(区切り)がないため、(テープ系媒体でレコードに相当する)データが連続して格納される。

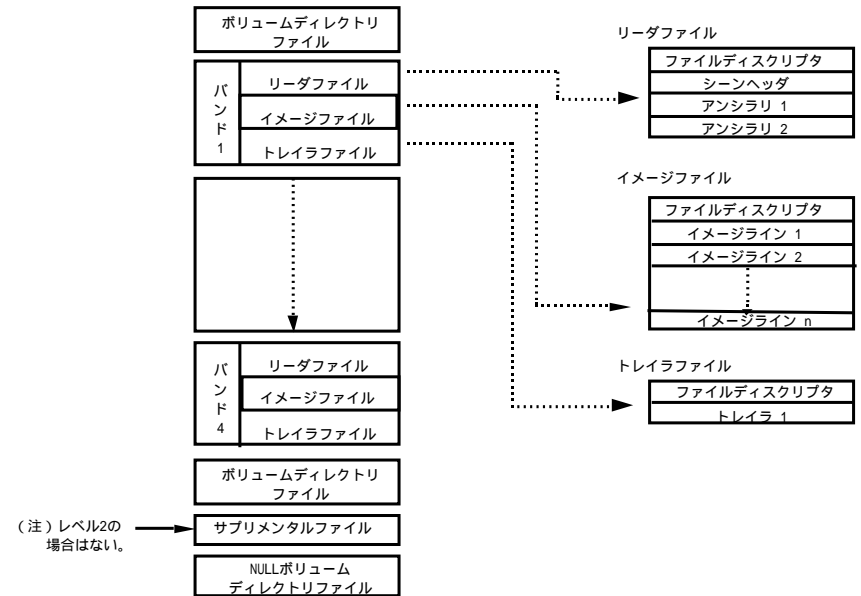


n : ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

注1) : ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。

注2) : ()内はレコード通番

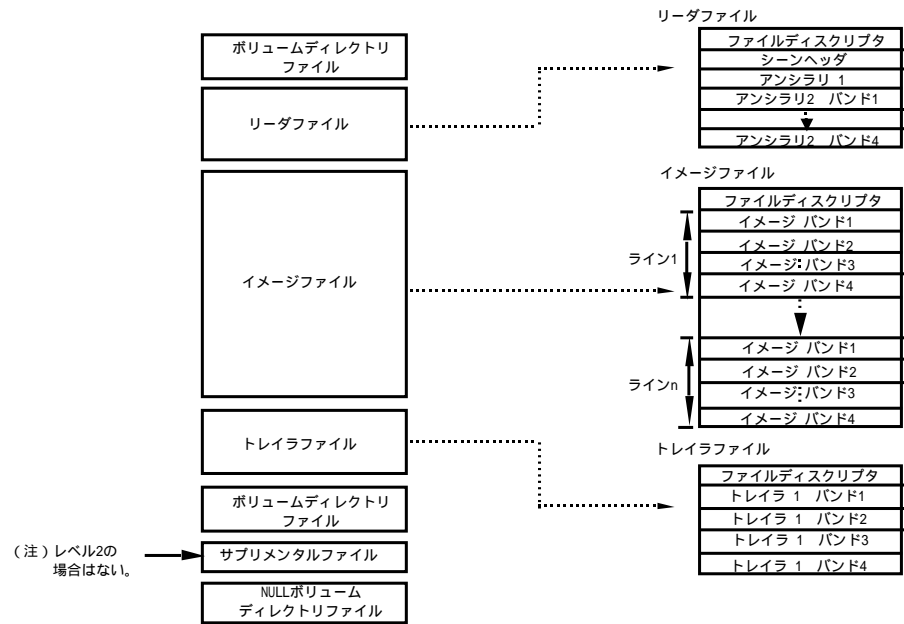
図1-4 ボリュームディレクトリファイル ,
NULLボリュームディレクトリファイル構成



(注) レベル2の
場合はない。

n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-5 B S Qフォーマットにおけるファイル・レコード並び



n : シーン区別、補正区別により異なる。

図1-6 B I L フォーマットにおけるファイル・レコード並び

2. レコード説明

8種類のレコードのフォーマット，及び内容について記述する。

8種類のレコードは以下の通りである。

- (1) ボリュームディスクリプタ・・・ ボリュームディレクトリファイルの第1レコードにあり、論理ボリュームを識別するための情報を格納するレコード。
- (2) ファイルポインタ・・・・・・・・・・ 論理ボリューム内のデータファイルを呼び出すために必要な情報を含むレコード。
- (3) テキスト・・・・・・・・・・ 成果物に関する簡単なテキストサマリを含むレコード。
- (4) ファイルディスクリプタ・・・ ファイルの先頭に位置し、ファイル内のレコードに関する情報を含むレコード。
- (5) シーンヘッダ・・・・・・・・・・ シーンに関する情報を格納するレコード。
- (6) アンシラリ・・・・・・・・・・ 画像データに関するアンシラリデータを格納するレコード。
- (7) イメージ・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
- (8) トレイラ・・・・・・・・・・ 画像の品質等に関する情報を格納するレコード。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

	タイプ(略称)	内 容
1	CH	キャラクタ表示
2	I l	単精度整数型のデータ表示
3	F m . n	単精度実数型のデータ表示
4	E m . n	倍精度実数型のデータ表示
5	B	バイナリ表示

l, m : 表示桁数
n : 小数点以下の桁数

2.2 レコードタイプコード及びレコードサブタイプコード

各レコードは、各々を区別するために、レコードタイプコードとレコードサブタイプコード(以下サブタイプコードと略す)をもっている。

各レコードのタイプコードを表2-2に示す。

表2-2 レコードタイプ一覧

	レコード名	第1レコード サブタイプ	レコード タイプ	第2レコード サブタイプ	第3レコード サブタイプ	レコード長 (バイト)
1	ボリュームディスクリプタ	300) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	360
2	ファイルポインタ	333) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	360
3	テキスト	022) ₈	077) ₈	022) ₈	022) ₈	360
4	ファイルディスクリプタ	077) ₈	300) ₈	022) ₈	022) ₈	3600
5	NULLボリュームディスクリプタ	300) ₈	300) ₈	077) ₈	022) ₈	360
6	シーンヘッダ	022) ₈	022) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
7	アンシラリ1 (地図投影法)	044) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
8	アンシラリ2 (ラジオメトリック)	077) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
9	イメージデータ	355) ₈	355) ₈	333) ₈	022) ₈	3600
10	トレイラ	022) ₈	366) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
11	ヘッダ	022) ₈	022) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
12	アンシラリ3 (ジオメトリック)	044) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
13	アンシラリ4 (PCD)	055) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3600
14	アンシラリ5 (付属情報データ)	066) ₈	044) ₈	022) ₈	011) ₈	3600

)₈: 8進数

3. レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1-1	ボリュームディスクリプタレコード
表3-1-2	ファイルポインタレコード
表3-1-3	テキストレコード
表3-2-1	ファイルディスクリプタレコード (各ファイル共通)
表3-3-1	ファイルディスクリプタレコード (リーダファイル)
表3-3-2	シーンヘッダレコード
表3-3-3	地図投影アンシラリレコード
表3-3-4	ラジオメトリックアンシラリレコード
表3-4-1	ファイルディスクリプタレコード (イメージファイル)
表3-4-2	イメージデータレコード
表3-5-1	ファイルディスクリプタレコード (トレイラファイル)
表3-5-2	トレイラデータレコード
表3-6-1	サブリメンタルボリュームディスクリプタレコード
表3-6-2	ファイルポインタレコード (サブリメンタルファイル)
表3-6-3	ファイルディスクリプタレコード (サブリメンタルファイル)
表3-6-4	ヘッダレコード (サブリメンタルファイル)
表3-6-5	ジオメトリックアンシラリレコード (サブリメンタルファイル)
表3-6-6	ヘッダレコード (サブリメンタルファイル(PCD))
表3-6-7	PCDアンシラリレコード (サブリメンタルファイル (テレメトリデータ・校正データ代表値))
表3-6-8	PCDアンシラリレコード (サブリメンタルファイル (テレメトリデータ タイプ1))
表3-6-9	PCDアンシラリレコード (サブリメンタルファイル (テレメトリデータ タイプ2))
表3-6-10	PCDアンシラリレコード (サブリメンタルファイル (テレメトリデータ タイプ3))
表3-6-11	PCDアンシラリレコード (サブリメンタルファイル (VTIRハウスキーピングテレメトリ信頼性データ))
表3-6-12	ヘッダレコード (サブリメンタルファイル (付属情報))
表3-6-13	付属情報アンシラリレコード (サブリメンタルファイル (衛星軌道情報データ))
表3-7-1	NULLボリュームディスクリプタレコード

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 300) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	ボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	作成元識別番号(46-47ﾊﾞｲﾄ) が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ 作成元識別番号(46-47ﾊﾞｲﾄ) が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('25' : LSME処理設備) : 作成元識別番号 ('13' : 媒体変換サブシステム) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V'固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C':CTT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 が'25'の時:ﾌﾞﾗﾝｸ
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDDDbbbbbb' M : 衛星種別 ('M') N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('V') TT : 処理レベル (*2) YY : 処理年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*3) DDD : 処理日(通算日) ('001' ~ '366') (*3)	(*2)TT = UC:ﾊﾞﾙ0 = RC:ﾊﾞﾙ1 = BK:ﾊﾞﾙ2 (*2)JST

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbVTIRbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX : イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1シーン分のボリューム本数 = 'NN' NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、1-5を参照
95-96	CH	1シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	
97-98	CH	1シーン分の最終ボリューム番号 (ゼロサプレス) = 'NN' NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、1-5を参照
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 (ゼロサプレス)	
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 ファイル番号は、ボリュームの先頭からカウントするが、ボリュームディ レクトリファイルは無視する。 = 'bbb1' ~ 'bb12' : BSQの場合 = 'bbb1' ~ 'bbb3' : BILの場合	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1シーン) = 'bbb1'	

表3-1-1 ボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb1'	
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : '00' 固定	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関 (宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-164	CH	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 = 'bb12' : BSQの場合 = 'bbb3' : BILの場合	

表3-1-1 ポリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
165-168	CH	ポリュームディレクトリファイル内のレコード数 = 'bb14' : BSQの場合 = 'bbb5' : BILの場合	
169-360	CH	ブランク	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2~13 : BSQの場合 = 2~ 4 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 333) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	このファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコード の場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	CH	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 = 'bbb1' ~ 'bb12' : BSQの場合 = 'bbb1' ~ 'bbb3' : BILの場合	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
21-36	CH	<p>このファイルポインタの示すファイルID = 'MONbSSSTFFFFXXB'</p> <p>N : 衛星番号 ('1'又は'2')</p> <p>SSS : センサ種別 ('VTI')</p> <p>T : データタイプ</p> <p>'0' : レベル0</p> <p>'1' : レベル1</p> <p>'2' : レベル2</p> <p>FFFF : ファイルタイプ</p> <p>'LEAD' : リーダファイル</p> <p>'IMGY' : イメージファイル</p> <p>'TRAI' : トレイラファイル</p> <p>XXX : イメージフォーマット</p> <p>'BSQ'又は'BIL'</p> <p>B : バンド番号 ('1' ~ '4')</p> <p>但し、BILの場合はブランクとする。</p>	
37-64	CH	<p>このファイルポインタの示すファイルクラス</p> <p>= 'LEADERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : リーダファイル</p> <p>= 'IMAGERYbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : イメージファイル</p> <p>= 'TRAILERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : トレイラファイル</p>	

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考											
65-68	CH	37-64バイトで示されるファイルのクラスコード = 'LEAD' : リーダファイルの場合 = 'IMGY' : イメージファイルの場合 = 'TRAI' : トレイラファイルの場合	()内は16ビットの値											
69-96	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDbASCIIbbbbbb' 但し、イメージファイルは = 'BINARYbONLYbbbbbbbbbbbbbbbbbb'												
97-100	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプコード = 'MBAA' 但し、イメージファイルは = 'BIN0'												
101-108	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード数 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>BSQ</th> <th>BIL</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リーダーファイル</td> <td>bbbbbbb4</td> <td>bbbbbbb7</td> </tr> <tr> <td>イメージファイル</td> <td>max6001 (max8001)</td> <td>max6001 (max8001)</td> </tr> <tr> <td>トレイラファイル</td> <td>bbbbbbb2</td> <td>bbbbbbb5</td> </tr> </tbody> </table>			BSQ	BIL	リーダーファイル	bbbbbbb4	bbbbbbb7	イメージファイル	max6001 (max8001)	max6001 (max8001)	トレイラファイル	bbbbbbb2
	BSQ	BIL												
リーダーファイル	bbbbbbb4	bbbbbbb7												
イメージファイル	max6001 (max8001)	max6001 (max8001)												
トレイラファイル	bbbbbbb2	bbbbbbb5												

表3-1-2 ファイルポインタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
109-116	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコード長 = 'bbbb3600'	固定長であることを表わす。
117-124	CH	37-64バイトで示されるファイルの最大レコード長(バイト長) = 'bbbb3600'	
125-136	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH'	
137-140	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FIXD'	
141-142	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号(ゼロサプレス)	
143-144	CH	37-64バイトで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号(ゼロサプレス)	

表3-1-2 ファイルポインタレコード (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																													
145-152	CH	<p>各ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号</p> <p>イメージボリュームが分割された場合の先頭レコード番号例</p> <table border="1" data-bbox="663 400 1503 663"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">1 / 3 巻目</th> <th colspan="2">2 / 3 巻目</th> <th colspan="2">3 / 3 巻目</th> </tr> <tr> <th>BSQ</th> <th>BIL</th> <th>BSQ</th> <th>BIL</th> <th>BSQ</th> <th>BIL</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バンド 1</td> <td>b ~ b1</td> <td rowspan="4">b ~ b1</td> <td>b ~ b0</td> <td rowspan="4">b ~ b8002</td> <td>b ~ b0</td> <td rowspan="4">b ~ b16002</td> </tr> <tr> <td>バンド 2</td> <td>b ~ b1</td> <td>b ~ b2948</td> </tr> <tr> <td>バンド 3</td> <td>b ~ b0</td> <td>b ~ b1</td> </tr> <tr> <td>バンド 4</td> <td>b ~ b0</td> <td>b ~ b1</td> </tr> </tbody> </table>		1 / 3 巻目		2 / 3 巻目		3 / 3 巻目		BSQ	BIL	BSQ	BIL	BSQ	BIL	バンド 1	b ~ b1	b ~ b1	b ~ b0	b ~ b8002	b ~ b0	b ~ b16002	バンド 2	b ~ b1	b ~ b2948	バンド 3	b ~ b0	b ~ b1	バンド 4	b ~ b0	b ~ b1	<p>各ボリューム上にファイルポインタが示すファイルが存在する場合、そのファイルの先頭レコード番号 'b ~ b1' が格納される。</p> <p>また、ファイルポインタが示すファイルが存在しない場合、'b ~ b0' が格納される。</p> <p>マルチボリュームにおいて1つのイメージファイルが複数巻に分割される場合、各ボリュームの先頭イメージレコードに格納されたライン番号が格納される。</p>
	1 / 3 巻目			2 / 3 巻目		3 / 3 巻目																										
	BSQ	BIL	BSQ	BIL	BSQ	BIL																										
バンド 1	b ~ b1	b ~ b1	b ~ b0	b ~ b8002	b ~ b0	b ~ b16002																										
バンド 2	b ~ b1		b ~ b2948																													
バンド 3	b ~ b0		b ~ b1																													
バンド 4	b ~ b0		b ~ b1																													
153-360	CH	ブランク																														

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 14 : BSQの場合 = 5 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 077) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	テキストレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
17-66	CH	<p>成果物ID</p> <p>= 'SSSMONbPPPRRRYYDDDCCb~b'</p> <p>SSS : センサ種別 ('VTI')</p> <p>N : 衛星番号 ('1'又は'2')</p> <p>PPP : パス番号 ('001' ~ '999')</p> <p>RRR : ロウ番号 ('bbb'固定)</p> <p>YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*1)</p> <p>DDD : 処理日 (通算日) ('001' ~ '366') (*1)</p> <p>CC : 処理レベル (*2)</p>	<p>(*1)JST</p> <p>(*2)処理レベル</p> <p>'0b' :レベル0</p> <p>'1b' :レベル1</p> <p>'2b' :レベル2</p>
67-124	CH	<p>データ作成設備および処理日 (JST)</p> <p>= 'PROCESS: JAPAN-NASDA-EOC-HMCSbbbbYYYYMMDDbHHMMSSb~b'</p> <p>: 媒体変換サブシステム</p> <p>= 'PROCESS: JAPAN-NASDA-EOC-HDPSbbbbYYYYMMDDbHHMMSSb~b'</p> <p>: LSME処理設備</p> <p>YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99')</p> <p>MM : 月 ('01' ~ '12')</p> <p>DD : 日 ('01' ~ '31')</p> <p>HH : 時 ('00' ~ '23')</p> <p>NN : 分 ('00' ~ '59')</p> <p>SS : 秒 ('00' ~ '59')</p>	

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
125-134	CH	シーンID (UT) = 'NDDDDHHMMS' N : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数 ('0000' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59') S : シーンセンター観測時刻 (10 秒単位) ('0' ~ '5')	10秒未満切り捨て
135-140	CH	ブランク	
141-144	CH	イメージフォーマット = 'BSQb' 又は 'BILb'	
145-156	CH	ブランク	
157-168	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDbb' M : 衛星種別 ('M') N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('V') TT : 処理レベル (*1) YY : 処理年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*2) DDD : 処理日 (通算日) ('001' ~ '366') (*2)	(*1)TT = UC:レベル0 = RC:レベル1 = BK:レベル2 (*2)JST

表3-1-3 テキストレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
169-176	CH	データ受信局 = 'SSSSbNNb' SSSS : 地上局コード ('HEOC' : 地球観測センター) NN : 衛星種別コード ('M1' : MOS-1、'M2' : MOS-1b)	
177-196	CH	ブランク	
197-202	CH	受信日 (UT) = 'YYDDDb' YY : 受信年 (西暦下 2 桁) ('00' ~ '99') DDD : 受信日 (通算日) ('001' ~ '366')	
203-360	CH	ブランク	

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-14	CH	各ファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX : '00' ~ '99'	データベースの内容をセット
29-30	CH	フォーマット説明書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	ファイル設計改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード(各ファイル共通)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																								
33-44	CH	媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb' (*1) N : 媒体種別 (*2) XX : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) 表3-1-1ホリウムディスクリプタ レコード作成元識別番号 (46-47)バイトが'25'の時 : ブランク (*2)媒体種別 'C':CCT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 (ホリウムディスクリプタ レコード表3-1-1 46-47)バイトが '25'の時																								
45-48	CH	このファイルのファイル番号 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>リーダ ファイル</th> <th>イメージ ファイル</th> <th>トレイラ ファイル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BSQ バンド1</td> <td>bbb1</td> <td>bbb2</td> <td>bbb3</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド2</td> <td>bbb4</td> <td>bbb5</td> <td>bbb6</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド3</td> <td>bbb7</td> <td>bbb8</td> <td>bbb9</td> </tr> <tr> <td>BSQ バンド4</td> <td>bb10</td> <td>bb11</td> <td>bb12</td> </tr> <tr> <td>BIL</td> <td>bbb1</td> <td>bbb2</td> <td>bbb3</td> </tr> </tbody> </table>		リーダ ファイル	イメージ ファイル	トレイラ ファイル	BSQ バンド1	bbb1	bbb2	bbb3	BSQ バンド2	bbb4	bbb5	bbb6	BSQ バンド3	bbb7	bbb8	bbb9	BSQ バンド4	bb10	bb11	bb12	BIL	bbb1	bbb2	bbb3	ホリウムディレクトリファイルを除く
	リーダ ファイル	イメージ ファイル	トレイラ ファイル																								
BSQ バンド1	bbb1	bbb2	bbb3																								
BSQ バンド2	bbb4	bbb5	bbb6																								
BSQ バンド3	bbb7	bbb8	bbb9																								
BSQ バンド4	bb10	bb11	bb12																								
BIL	bbb1	bbb2	bbb3																								

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
49-64	CH	このファイルのファイルID = 'MONbSSSTFFFFXXB' N : 衛星番号 ('1'又は'2') SSS : センサ種別 ('VTI') T : データタイプ '0' : レベル0 '1' : レベル1 '2' : レベル2 FFFF : ファイルタイプ 'LEAD' : リーダファイル 'IMGY' : イメージファイル 'TRAI' : トレイラファイル XXX : イメージフォーマット 'BSQ'又は'BIL' B : バンド番号 ('1' ~ '4') 但し、BILの場合はブランクとする	
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	CH	各ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	CH	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	CH	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	CH	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	
101-108	CH	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	
109-112	CH	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	

表3-2-1 ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
117-180	CH	ブランク	181バイト以降は、各ファイルディスクリプタを参照 リダファイル 表3-3-1 イメージファイル表3-4-1 トレイファイル 表3-5-1 によってレコード内容が異なる。

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-180	B/CH		
181-186	CH	シーンヘッダレコード数 = 'bbbbbb1'	
187-192	CH	シーンヘッダレコード長 = 'bb3600'	
193-198	CH	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbbb1'	
199-204	CH	地図投影アンシラリレコード長 = 'bb3600'	
205-210	CH	ラジオメトリックキャリブレーションアンシラリレコード数 = 'bbbbbb1':BSQの場合 = 'bbbbbb4':BILの場合	
211-216	CH	ラジオメトリックキャリブレーションアンシラリレコード長 = 'bb3600'	

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考								
217-232	CH	レベル0、1シーンIDロケータ = 'bbbbbb2bbbb37b16A'	各レコードの内容 バイト位置 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1-6</td> <td>レコード番号</td> </tr> <tr> <td>7-12</td> <td>データ開始バイト位置</td> </tr> <tr> <td>13-16</td> <td>バイト長</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>データタイプ</td> </tr> </table> データタイプ 'A':ASCII 'B':Binary 'N':Numeric	1-6	レコード番号	7-12	データ開始バイト位置	13-16	バイト長	16	データタイプ
1-6	レコード番号										
7-12	データ開始バイト位置										
13-16	バイト長										
16	データタイプ										
233-248	CH	WRS IDロケータ = 'bbbbbb2bbb165b16A'									
249-264	CH	ミッションIDロケータ = 'bbbbbb2bbb309b16A'									
265-280	CH	センサIDロケータ = 'bbbbbb2bbb325b16A'									
281-296	CH	シーンセンター時刻ロケータ = 'bbbbbb2bbb117b32A'									
297-312	CH	シーンセンター緯度・経度ロケータ = 'bbbbbb2bbbb53b32N' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbb2bbb213b32N' : レベル2の場合									
313-328	CH	処理レベルロケータ = 'bbbbbb2bb1573b16A'									
329-344	CH	イメージフォーマットロケータ = 'bbbbbb2bb1717b16A'									

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
345-360	CH	有効バンドロケータ = 'bbbbbb2bb1653b64A'	
361-376	CH	ブランク	
377-392	CH	ピクセルサイズロケータ = 'bbbbbb3bbb365b32N'	
393-424	CH	ブランク 写真出力用チックマークデータ(上部)	レベル2イメージの1~5500ライン に対するもの。
425-428	B	先頭ライン番号	
429-572	B/CH	上部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク) = 'BBSDDD-MM' S : 北緯('N')、南緯('S')、東経('E')、西経('W') DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM : 分 (ゼロサプレスなし)	(1)チックマークデータの構成 BB: 位置情報(B) 上/下ではピクセル番号 左/右ではライン番号 SDDD-MM: 文字情報(CH)
573-716	B/CH	左側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
717-860	B/CH	右側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	レベル2イメージの中心ラインを中央とした5500ラインに対するもの。
861-1004	B/CH	下部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	
		写真出力用チックマークデータ(中部)	
1005-1008	B	先頭ライン番号	
1009-1152	B/CH	上部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	
1153-1296	B/CH	左側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	
1297-1440	B/CH	右側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	
1441-1584	B/CH	下部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	
		写真出力用チックマークデータ(下部)	
1585-1588	B	先頭ライン番号	
1587-1732	B/CH	上部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	(2)未使用チックマークデータは 位置情報:0 文字情報:全て、ブランクとする。
1733-1876	B/CH	左側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	

表3-3-1 ファイルディスクリプタレコード(リーダーファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1877-2020	B/CH	右側チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	(3)チックマークデータはレベル2の場合のみ有効。
2021-2164	B/CH	下部チックマークデータ(9バイト×16チックマーク)	レベル0、1の場合、
2165-3600	CH	ブランク	位置情報:0 文字情報:全て、ブランクとする。

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 022) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-16	I4	シーンヘッダレコード番号 = 'bbb1'	
17-20	CH	ブランク	
21-36	CH	成果物ID = 'SSSMONbPPPRRRbbb' SSS : センサ種別 ('VTI') N : 衛星番号 ('1'又は'2') PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb'固定)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
37-52	CH	シーンID (UT) = 'NDDDDHHMMbbbbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻(時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻(分) ('00' ~ '59')	37 ~ 164バイトまでのデータは (1)レベル0、1の場合のみ有効 (2)レベル2の場合、 (ア)37-52、117-148バイトはブランク
53-68	F16.7	シーンセンター緯度(度)	(イ)53 ~ 116バイトは、 'bbbbbbb0.0000000'
69-84	F16.7	シーンセンター経度(度)	(ウ)149-164バイトは、 'bbbbbbbbbbbbbbb0'
85-100	F16.7	シーンセンターのライン値	
101-116	F16.7	シーンセンターのピクセル値	
117-148	CH	シーンセンター観測時刻(UT) = 'YYYYMMDDHHNNSXXXbbbbbbbbbbbbbbb' YYYY : 観測年(西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 観測月 ('01' ~ '12') DD : 観測日 ('01' ~ '31') HH : 観測時 ('00' ~ '23') NN : 観測分 ('00' ~ '59') SS : 観測秒 ('00' ~ '99') XXX : 観測ミリ秒 ('000' ~ '999')	
149-164	I16	WRSセンターからの時間オフセット(ミリ秒)(ミリ秒未満切り捨て) = 'bbbbbbbbbbbbbbb0'	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
165-180	CH	WRS ID = 'MPPRRRbbbbbbbb' M : 昇降ノード ('D' : ディセンディング) ('A' : アセンディング) PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb' 固定)	
181-196	I16	WRSサイクル(ゼロサブレス)	衛星の打ち上げからそのWRSパスを通過した回数
197-212	CH	シーンID (UT) = 'NDDDDHHMMSSXXXbb' N : 衛星番号 ('1' 又は '2') DDDD : 衛星打上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59') SS : シーンセンター観測時刻 (秒) ('00' ~ '59') XXX : シーンセンター観測時刻 (ミリ秒) ('000' ~ '999')	197 ~ 276バイトまでのデータは、 (1)レベル2の場合のみ有効 (2)レベル0、1の場合 (ア)197-212バイトはブランク (イ)213 ~ 276バイトは、 'bbbbbbb0.0000000'
213-228	F16.7	シーンセンター緯度(度)	
229-244	F16.7	シーンセンター経度(度)	
245-260	F16.7	シーンセンターのライン値	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
261-276	F16.7	シーンセンターのピクセル値	
277-308	CH	ブランク	
309-324	CH	ミッションID = 'MOS-Nbbbbbbbbbbb' N : 衛星番号 ('1' 又は '2')	
325-340	CH	センサID = 'VTIRbbbbbbbbbbb'	
341-356	I16	軌道番号 (ゼロサプレス)	通算周回数
357-372	CH	昇降ノード = 'Dbbbbbbbbbbbbb' 又は 'Abbbbbbbbbbbbb' D : ディセンディング A : アセンディング	
373-388	CH	ブランク	
389-400	CH	WRS ID = 'MPPP-RRRbbbb' M : 昇降ノード ('D' : ディセンディング) ('A' : アセンディング) PPP : パス番号 ('001' ~ '999') RRR : ロウ番号 ('bbb' 固定)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
401-408	CH	シーンセンターにおける観測年月日 (UT) = 'DDMMYYb' DD : 観測日 ('01' ~ '31') MMM : 観測月 ('JAN' ~ 'DEC') YY : 観測年 (西暦下2桁) ('00' ~ '99')	
409-425	CH	シーンセンターの緯度、経度 (度、分) = 'CbLDD-MM/WDDD-MMb' L : 北緯 ('N')、南緯 ('S') DD, DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM : 分 ('分'未満切り捨て) (ゼロサプレスなし) W : 東経 ('E')、西経 ('W')	(1)レベル0、1の場合、53 ~ 84バイトのレベル0、1シーン ター緯度、経度を度分に変 換したもの。 (2)レベル2の場合、213 ~ 244バイトのレベル2シーン ター緯度、経度を度分に変換 したもの。
426-442	CH	WRSセンターの緯度、経度 (度、分) = 'NbLDD-MM/WDDD-MMb' L : 北緯 ('N')、南緯 ('S') DD, DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM : 分 ('分'未満切り捨て) (ゼロサプレスなし) W : 東経 ('E')、西経 ('W')	
443-452	CH	センサ種別とスペクトルバンド識別 = 'Vb1234bbbb' BSQの場合、当該バンド以外は、ブランクを入れる。 BILの場合、全バンドを入れる。	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
453-466	CH	太陽角 = 'SUNbELGGbAHHHb' GG : 太陽俯仰角(度) HHH : 太陽方位角(度)	シンセンターにおいて真北から右回りに測った角度であり、度単位に四捨五入したものの。
467-478	CH	処理コード = 'GGP-RENbbbbbb' GG : 処理レベル 'UC' : レベル0 'RC' : レベル1 'BK' : レベル2 P : 地図投影法 'b' : レベル0、1 'L' : ランベルト正角円錐図法(LCC) 'M' : メルカートル図法(MER) 'P' : ポーラステレオ図法(PS) R : リサンプリング法 'b' : レベル0、1 'C' : キュービックコンボリューション法(CC) 'N' : ニアレストネイバ法(NN) 'B' : バイリニア法(BL) E : イメージセンター計算用エフェメリスデータの型 'I' : 補間 N : プロセス条件 'N' : ノーマルプロセス 'A' : アブノーマルプロセス	本システムでは常に'N'である。

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
479-490	CH	主務機関とプロジェクトの識別 = 'NASDAMOSbbbb'	
491-506	CH	シーンID (UT) = 'bE-NDDDD-HHMMS-B' N : 衛星番号 ('1'又は'2') DDDD : 衛星打ち上げ後経過日数 ('0001' ~ '9999') HH : シーンセンター観測時刻 (時) ('00' ~ '23') MM : シーンセンター観測時刻 (分) ('00' ~ '59') S : シーンセンター観測時刻 (10秒単位) ('0' ~ '5') (10秒未満切り捨て) B : バンド番号 '1' ~ '4' 但し、BILの場合 '0'	491-506バイト (1)レベル0、1の場合、 'DDDDHHMM'は37-52バイト の'DDDHHMM'と同様 (2)レベル2の場合、 'DDDDHHMMS'は197-212バ イトの'DDDHHMMS'と同様
507-516	CH	ブランク	
517-1412	CH	ブランク	
1413-1428	I16	有効バンド数 = 'bbbbbbbbbbbbbb1' ~ 'bbbbbbbbbbbbbb4'	1653-1716バイトで示される 有効バンド`の数。 1429 ~ 1460バイトはレベル2の 場合のみ有効 レベル0、1の場合、 'bbbbbbbbbbbb3540'

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																
1429-1444	I16	1ライン当たりのピクセル数 = 'bbbbbbbbbbbb3540'	ダミーピクセルを含む。																
1445-1460	I16	1シーン当りのライン数 = 'bbbbbbbbbbbb8000' (最大)																	
1461-1476	CH	ブランク																	
1477-1492	CH	ラジオメトリックキャリブレーションインジケータ = 'YNNNNNNbbbbbbbb' 又は 'NYNNNNNbbbbbbbb' : レベル1 ~ 2 の場合 = 'NNNNNNNbbbbbbbb' : レベル0 の場合 オプションを満たす場合には'Y'を、満たさない場合には'N'を該当バイト位置に入れる。 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;"><u>バイト位置</u></td> <td style="text-align: center;"><u>オプション</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>衛星内キャリブレーションデータ使用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>打ち上げ前データ使用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>未使用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </table>		<u>バイト位置</u>	<u>オプション</u>	1	衛星内キャリブレーションデータ使用	2	打ち上げ前データ使用	3	未使用	4	"	5	"	6	"	7	"
<u>バイト位置</u>	<u>オプション</u>																		
1	衛星内キャリブレーションデータ使用																		
2	打ち上げ前データ使用																		
3	未使用																		
4	"																		
5	"																		
6	"																		
7	"																		
1493-1508	I16	ラジオメトリックな分解能(ビット) = 'bbbbbbbbbbbb8'																	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1509-1524	CH	ラジオメトリックの種類	1477-1492バイトと同じ。
1525-1540	CH	補正モード = 'UCbbbbbbbbbbbbbb' : レベル0 = 'RCbbbbbbbbbbbbbb' : レベル1 = 'BKbbbbbbbbbbbbbb' : レベル2	
1541-1556	CH	リサンプリング法 = 'NNNNbbbbbbbbbbbb' : レベル0、1 = 'YNNNbbbbbbbbbbbb' : ニアレストネイバ法 (NN) = 'NYNNbbbbbbbbbbbb' : バイリニア法 (BL) = 'NNYNbbbbbbbbbbbb' : キュービックコンボリューション法 (CC)	
1557-1572	CH	地図投影法 = 'NNNNbbbbbbbbbbbb' : レベル0、1 = 'NNYNbbbbbbbbbbbb' : ランベルト正角円錐図法 (LCC) = 'NNNYbbbbbbbbbbbb' : メルカートル図法 (MER) = 'NNNNYbbbbbbbbbbb' : ポーラステレオ図法 (PS)	
1573-1588	CH	処理レベル = '0bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル0 = '1bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル1 = '2bbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル2	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1589-1604	CH	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbbbbbbbbbbbbb1'	
1605-1636	CH	ブランク	
1637-1652	CH	ラジオメトリックアンシラリレコード数 = 'bbbbbbbbbbbbbbbb1' : BSQの場合 = 'bbbbbbbbbbbbbbbb4' : BILの場合	
1653-1716	6411	有効バンド = '1234b~b'	格納するバンド番号を表す。(格納しないバンドはブランクとする。)
1717-1732	CH	イメージフォーマット = 'BSQbbbbbbbbbbbbbb' : BSQの場合 = 'BILbbbbbbbbbbbbbb' : BILの場合	
1733-2052	B/CH	上部チックマークデータ (20バイト×16チックマーク) = 'BBNDDD-MMEDDD-MM.mmm' N : 'N' (北緯)、'S' (南緯) E : 'E' (東経)、'W' (西経) DDD : 度 (ゼロサプレスなし) MM.mmm : 分 (ゼロサプレスなし)	(1)チックマークデータの構成 BB:位置情報(B) 上/下ではピケル番号 左/右ではライン番号 NDDD-MMEDDD-MM.mmm :文字情報(CH)

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
2053-2372	B/CH	左側チックマークデータ (20バイト×16チックマーク)	(2)未使用チックマークデータは 位置情報:0 文字情報:全て空白 (3)チックマークデータはレベル2の に有効、レベル0、1の場合、 位置情報:0 文字情報:全て空白
2373-2672	B/CH	右側チックマークデータ (20バイト×16チックマーク)	
2673-3012	B/CH	下側チックマークデータ (20バイト×16チックマーク)	
3013-3020	CH	空白	
3021-3028	CH	センサ名 = 'VTIRbbbb'	
3029-3032	I4	パス番号 (ゼロサプレスなし)	
3033-3040	CH	空白	
3041-3048	F8.3	WRSセンター経度 (度)	
3049-3056	F8.3	WRSセンター緯度 (度)	
3057-3076	CH	空白	
3077-3080	I4	昇降ノード = 'bbb1' : ディセンディング = 'bbb0' : アセンディング	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3081-3086	CH	受信年月日 = 'YYMMDD' YY:年(西暦下2桁)('00'~'99') MM:月('01'~'12') DD:日('01'~'31')	UT
3087-3092	CH	受信記録開始時刻 = 'HHMMSS' HH:時('00'~'23') MM:分('00'~'59') SS:秒('00'~'59')	UT
3093-3098	CH	受信記録終了時刻 = 'HHMMSS' HH:時('00'~'23') MM:分('00'~'59') SS:秒('00'~'59')	UT
3099-3100	CH	ブランク	
3101-3104	I4	処理レベル = 'bbb0':レベル0 = 'bbb1':レベル1 = 'bbb2':レベル2	
3105-3124	CH	ブランク	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3125-3128	CH	テストモード = 'bbb0' (テストモードでないことを意味する)	
3129-3132	I4	リサンプリング法 = 'bbbb' : レベル0、1 = 'bbb0' : ニアレストネイバ法 (NN) = 'bbb1' : バイリニア法 (BL) = 'bbb2' : キュービックコンボリューション法 (CC)	
3133-3136	I4	地図投影法 = 'bbbb' : レベル0、1 = 'bbb2' : ランベルト正角円錐図法 (LCC) = 'bbb3' : メルカートル図法 (MER) = 'bbb4' : ポーラステレオ図法 (PS)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3137-3164	CH	ブランク	
3165-3168	I4	テレメトリ周波数帯の別 = 'bbb0' : Xバンドの場合 = 'bbb1' : Sバンドの場合	
3169-3180	CH	ブランク	
3181-3186	CH	ゲイン切り替え時刻(バンド1)(UT) = 'HHMMSS' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	ゲイン切り替えがない場合、 HHは99。MM、SSは00
3187-3192	CH	ゲイン切り替え時刻(バンド2)(UT) = 'HHMMSS'	
3193-3198	CH	ゲイン切り替え時刻(バンド3)(UT) = 'HHMMSS'	
3199-3204	CH	ゲイン切り替え時刻(バンド4)(UT) = 'HHMMSS'	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3205-3220	CH	ブランク	
3221-3228	F8.4	太陽俯仰角(度)	
3229-3236	F8.4	太陽方位角(度)	
3237-3242	CH	シーンセンターにおける観測時刻(UT) = 'HHMMSS' HH:時('00'~'23') MM:分('00'~'59') SS:秒('00'~'59')	
3243-3244	CH	ブランク	
3245-3250	CH	処理開始年月日(JST) = 'YYMMDD' YY:年(西暦下2桁)('00'~'99') MM:月('01'~'12') DD:日('01'~'31')	
3251-3256	CH	処理開始時刻(JST) = 'HHMMSS' HH:時('00'~'23') MM:分('00'~'59') SS:秒('00'~'59')	
3257-3264	F8.1	シーンセンター移動距離(メートル)	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3265-3272	I8	軌道番号(ゼロサプレス)	通算周回数
3273-3276	I4	打上げ日から受信年月日までの通算日 = '0001' ~ '9999'	
3277-3340	CH	ブランク	
3341-3344	CH	画像評価結果 = 'GOOD'、'FAIR'、'POOR'	未評価の場合、ブランク
3345-3348	CH	雲量評価結果 = '0bbb' ~ '10bb'	未評価の場合、'99bb'
3349-3368	CH	切り出し開始緯度 = 'XDDD-MM-SSbbbbbbbbbbb' X : 'N' (北緯)、'S' (南緯) DDD : 度 ('000' ~ '180') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	
3369-3388	CH	切り出し終了緯度 = 'XDDD-MM-SSbbbbbbbbbbb' X : 'N' (北緯)、'S' (南緯) DDD : 度 ('000' ~ '180') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59')	

表3-3-2 シーンヘッダレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
3389-3392	I4	切り出し開始ライン(ゼロサプレス)	
3393-3396	I4	切り出し終了ライン(ゼロサプレス)	
3397-3600	CH	ブランク	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 3	
5	B	第1サブタイプコード = 044) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(入力シーン関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
13-28	I16	1ライン当たりのピクセル数(ゼロサプレス)	13~92バイトはレベル0、1における値
29-44	I16	1シーン当たりのライン数(ゼロサプレス)	
45-60	F16.7	天底点におけるピクセル間隔(メートル)	
61-76	F16.7	天底点におけるライン間隔(メートル)	
77-92	F16.7	シーンセンターにおけるイメージスキュー(ミリラジアン)	
93-108	CH	ブランク	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(LCC又はPS関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
109-124	F16.7	WRSセンターの位置(北)(キロメートル)	<p>以下、LCC又はPS関連データは、レベル2に関するものである。</p> <p>109～220バイトは、レベル0、1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'</p> <p>当WRSセンターの緯度、経度をLCC又はPS座標に変換した値</p>
125-140	F16.7	WRSセンターの位置(東)(キロメートル)	<p>当WRSセンターの緯度、経度をLCC又はPS座標に変換した値</p>
141-156	F16.7	シーンセンターの位置(北)(キロメートル)	<p>シーンセンターの緯度、経度をLCC又はPS座標に変換した値</p>
157-172	F16.7	シーンセンターの位置(東)(キロメートル)	<p>シーンセンターの緯度、経度をLCC又はPS座標に変換した値</p>

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(LCC又はPS関連) (続き)

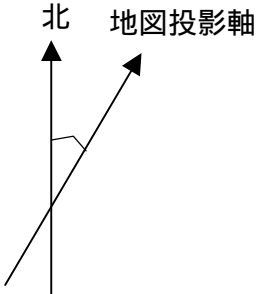
バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
173-188	F16.7	シーンセンター-WRSセンターとの垂直方向オフセット (キロメートル)	109-124バイトの値から 141-156バイトの値を引いた 値
189-204	F16.7	シーンセンターとWRSセンターとの水平方向オフセット (キロメートル)	125-140バイトの値から 157-172バイトの値を引いた 値
205-220	F16.7	地図投影軸と真北のなす角 (ラジアン)	:地図投影軸と真北の なす角 

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(MER関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
221-236	F16.7	WRSセンターのX座標 (キロメートル)	MER関連データは、レベル2に関するものである。 221～332バイトは、レベル0、1の場合、 'bbbbbbb0.0000000'
237-252	F16.7	WRSセンターのY座標 (キロメートル)	WRSセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
253-268	F16.7	シーンセンターのX座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
269-284	F16.7	シーンセンターのY座標 (キロメートル)	シーンセンターの緯度、経度をMER座標に変換した値
285-300	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの垂直方向オフセット (キロメートル)	237-252バイトの値から269-284バイトの値を引いた値

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(MER関連) (続き)

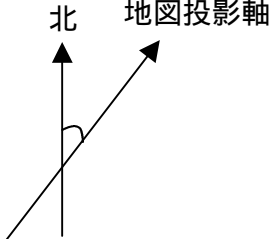
バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
301-316	F16.7	WRSセンターとシーンセンターの水平方向オフセット (キロメートル)	221-236バイトの値から 253-268バイトの値を引いた 値
317-332	F16.7	地図投影軸と真北のなす角 (ラジアン)	:地図投影軸と真北の なす角 

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(レベル2 関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
333-348	F16.7	1 ライン当たりのピクセル数	ダミーエリアを含む
349-364	F16.7	1 シーン当たりのライン数	
365-380	F16.7	出力ピクセル間隔 (メートル)	
381-396	F16.7	出力ライン間隔 (メートル)	
397-412	CH	ブランク	
413-428	F16.7	WRSセンターのライン番号	レベル2の場合のみ有効でありレベル2の先頭ラインからカウントした値。レベル0、1の場合、 'bbbbbbb0.0000000' とする。
429-444	F16.7	WRSセンターのピクセル番号	レベル2の場合のみ有効であり、レベル2の左からカウントした値(ダミーピクセル含む)レベル0、1の場合、 'bbbbbbb0.0000000' とする。

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(レベル2 関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
445-460	F16.7	地図投影軸と真北のなす角 (ラジアン)	レベル0、1の場合、 'bbbbbbb0.0000000' と する。 レベル2の場合、 LCC:205-220バイトと同様 PS :205-220バイトと同様 MER:317-332バイトと同様
461-476	F16.7	衛星軌道傾斜角 (度)	
477-492	F16.7	赤道におけるアセンディングノードの経度 (ラジアン)	該当パースのアセンディングノード における赤道上の緯度
493-508	F16.7	衛星高度 (キロメートル)	
509-524	F16.7	地上対応速度 (キロメートル/秒)	
525-540	F16.7	シーンセンターにおける地球自転を含んだ衛星のヘディング角 (ラジアン)	
541-556	F16.7	= 'bbbbbbb0.0000000'	
557-572	F16.7	スウォス角 (度)	
573-588	F16.7	スキャンレート (スキャン/秒)	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(レベル2 関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
589-604	F16.7	サンプリング間隔 (マイクロ秒)	
605-700	CH	ブランク	
701-724	E24.14	地球赤道半径 (メートル) (ゼロサプレス)	
725-748	E24.14	地球極半径 (メートル) (ゼロサプレス)	
749-772	E24.14	離心率 (ゼロサプレス)	
773-796	E24.14	地球自転角速度 (ラジアン / 秒) (ゼロサプレス)	
797-820	E24.14	地球自転角加速度 (ラジアン / 秒 ²) (ゼロサプレス)	
821-844	E24.14	円周率 (ゼロサプレス)	
845-868	E24.14	地球楕円体モデルの補正值 (X) (メートル) (ゼロサプレス)	東京Besselを使用しない 場合、 'bbbbbbbb0.000000000000 00'とする。
869-892	E24.14	地球楕円体モデルの補正值 (Y) (メートル) (ゼロサプレス)	
893-916	E24.14	地球楕円体モデルの補正值 (Z) (メートル) (ゼロサプレス)	
917-940	E24.14	メルカトール地図投影原点緯度 (度)	
941-964	E24.14	メルカトール地図投影原点経度 (度)	

表3-3-3 地図投影アンシラリレコード(レベル2 関連) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
965-988	E24.14	LCC地図投影基準緯度(度)または、PS地図投影面交角(度)	
989-1012	E24.14	LCC地図投影基準緯度(度)	PS地図投影時、0
1013-1036	E24.14	LCC地図投影原点緯度(度)または、PS地図投影原点緯度(度)	
1037-1060	E24.14	LCC地図投影原点緯度(度)または、PS地図投影原点緯度(度)	
1061-3600	CH	ブランク	

表3-3-4 ラジオメトリックアンシラリレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 4 : BSQの場合 = 4~7 : BILの場合	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-16	I4	バンド番号 ='bbb1' ~ 'bbb4'	
17-20	I4	補正後強度の下限值 = 'bbb0'	
21-24	I4	補正後強度の上限値 = 'b255'	
25-28	I4	ゲイン切り替えライン番号 = 'bbbb'	

表3-3-4 ラジオメトリックアンシラリレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
29-34	CH	ゲイン切り替え時刻 (UT) = 'HHMMSS' HH: 時 ('00' ~ '23') MM: 分 ('00' ~ '59') SS: 秒 ('00' ~ '59')	ゲイン切り替えのない場合、 HH = '99' MM, SS = '00'
35-68	CH	ブランク	
69-72	I4	対象先頭ライン番号 (ゼロサプレス)	69 ~ 1120 バイト ゲイン切り替え前ルックアップテーブル
73-76	I4	対象終了ライン番号 (ゼロサプレス)	
77-80	I4	バンド番号 = 'bbb1' ~ 'bbb4'	
81-84	I4	ブロック 1 の中央ライン番号 (ゼロサプレス)	ライン番号は1シーンを4分割した各ブロックの中央ライン(ゲイン切り換えがある場合は、切り換え前後で4分割の計8分割となる)
85-340	B	ラジオメトリックルックアップテーブル 1	
341-344	I4	ブロック 2 の中央ライン番号 (ゼロサプレス)	
345-600	B	ラジオメトリックルックアップテーブル 2	
601-604	I4	ブロック 3 の中央ライン番号 (ゼロサプレス)	
605-860	B	ラジオメトリックルックアップテーブル 3	

表3-3-4 ラジオメトリックアンシラリレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
861-864	I4	ブロック4の中央ライン番号(ゼロサプレス)	
865-1120	B	ラジオメトリックルックアップテーブル4	
1121-2172	B/I	ゲイン切り換え後ラジオメトリックルックアップテーブルデータ シーン代表値(ゲイン切り換え前)	69~1120バイトと同じ構成。 ゲイン切り換えがない場合、 文字形式は全てblank。バ イリ八全て0とする。
2173-2176	B	オペレーション/キャリブレーションの別	
2177-2180	B	ゲイン値	
2181-2184	B	宇宙クランプ/黒体クランプの別	
2185-2188	B	増幅器(主系/冗長系の別)	
2189-2192	B	信号処理回路(主系/冗長系の別)	
2193-2196	B	回転速度誤差(主系/冗長系の別)	
2197-2200	B	DC/DCコンバータ(主系/冗長系の別)	
2201-2204	B	走査開始信号	

表3-3-4 ラジオメトリックアンシラリレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
2205-2236	B	シーン代表値 (ゲイン切り換え後)	2173 ~ 2204バイトと同じ。 ゲイン切り換えがない場合、 全て、0とする。
2237-3600	CH	ブランク	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
1-180	B/CH		各ファイル共通 表3-2-1参照
181-186	CH	イメージレコード数（ゼロサプレス） = 'bbNNNN' : BSQの場合 = 'bbNNNN' × 4（バンド数）：BILの場合	NNNN:最大8000
187-192	CH	イメージレコード長 = 'bb3600'	
193-216	CH	ブランク	
217-220	CH	1 ピクセル当たりのビット数 = 'bbb8'	
221-224	CH	1 データ当たりのピクセル数 = 'bbb1'	
225-228	CH	1 データ当たりのバイト数 = 'bbb1'	
229-232	CH	ピクセルのビット並び = 'RJLR'	
233-236	CH	1 ファイルのバンド数 = 'bbb1' : BSQの場合 = 'bbb4' : BILの場合	
237-244	CH	1 バンド当たりのライン数（ゼロサプレス） 最大6000：レベル0、1の場合 最大8000：レベル2の場合	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
245-248	CH	1ライン当たりの左縁無効ピクセル数 = 'bbb0'	ダミーピクセルを含む
249-256	CH	1ライン当たりのイメージピクセル数 ='bbbb3200'：レベル0、1の場合 ='bbbb3540'：レベル2の場合	
257-260	CH	1ライン当たりの右縁無効ピクセル数 = 'bbb0'	
261-264	CH	上縁無効ライン数 = 'bbb0'	
265-268	CH	下縁無効ライン数 = 'bbb0'	
269-272	CH	イメージフォーマットID ='BSQb'：BSQの場合 ='BILb'：BILの場合	
273-276	CH	1ライン1バンド当たりのレコード数 = 'bbb1'	
277-280	CH	1ライン当たりのレコード数 ='bbb1'：BSQの場合 ='bbb4'：BILの場合	
281-284	CH	1レコード当たりのプレフィックスデータバイト数 = 'bb20'	

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考								
285-288	CH	1レコード当たりのイメージデータバイト数（ゼロサプレス）	ダミーピクセルを含む								
289-292	CH	1レコード当たりのサフィックスデータバイト数 = 'b220'									
293-296	CH	プレフィックス/サフィックスデータリピートフラグ = 'bbbb'									
297-304	CH	スキャンライン番号ロケータ = 'bbb1b4PB'	各ロケータの内容 バイト位置 <table border="1"> <tr> <td>1-4</td> <td>プレフィックス/サフィックス 内の開始バイト位置</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>バイト長</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>プレフィックス/サフィックス</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>データタイプ</td> </tr> </table>	1-4	プレフィックス/サフィックス 内の開始バイト位置	5-6	バイト長	7	プレフィックス/サフィックス	8	データタイプ
1-4	プレフィックス/サフィックス 内の開始バイト位置										
5-6	バイト長										
7	プレフィックス/サフィックス										
8	データタイプ										
305-312	CH	バンド 番号ロケータ = 'bbb5b4PB'									
313-320	CH	スキャン開始時刻ロケータ = 'bbb9b4PB'									
321-328	CH	左側ダミーピクセルロケータ = 'bb13b4PB'									
329-336	CH	右側ダミーピクセルロケータ = 'bb17b4PB'									
337-368	CH	ブランク									
369-376	CH	ライン長ロケータ = 'bbb1b2SB'									
377-384	CH	品質コードロケータ = 'bbb310SB'	プレフィックス/サフィックス 'P':プレフィックス 'S':サフィックス データタイプ 'A':ASCII 'B':Binary 'N':Numeric								
385-392	CH	CALデータロケータ（1） = 'bb1360SB'									
393-400	CH	CALデータロケータ（2） = 'bb7360SB'									

表3-4-1 ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義及び具体的数値）	備 考
401-432	CH	ブランク	
433-436	CH	ピクセルデータ中の左側未使用ビット数 = 'bbb0'	
437-440	CH	ピクセルデータ中の右側未使用ビット数 = 'bbb0'	
441-444	CH	ピクセルデータの最大値 = 'b255'	
445-3600	CH	ブランク	

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号	イメージファイルスクリプトレコードを1として2~n+1 (n:イメージデータレコード数)
5	B	第1サブタイプコード = 355) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 355) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 333) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600 プレフィックスデータ	
13-16	B	ライン番号(シーンの先頭ラインを1とし、カウントする)	
17-20	B	バンド番号	
21-24	B	スキャン開始時刻(ミリ秒)(UT)	1日内の累計ミリ秒(レベル0、1の場合有効。レベル2の場合、0)

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
25-28	B	左側ダミーピクセル数	レベル0、1では 左側ダミーピクセル数 = 0 右側ダミーピクセル数 = 68
29-32	B	右側ダミーピクセル数	
		イメージデータ(レベル2の場合)	
33-3572	B	イメージデータ(3540個のピクセルデータ) ダミー部の輝度レベルは、0	
		イメージデータ(レベル0、1の場合)	
33-3232	B	イメージピクセル ダミー部の輝度レベルは、0	
		サフィックスデータ	サフィックスデータはレベル0、1の場合のみ有効。レベル2の場合、全て0とする。
3233-3234	B	ライン長(レベル0、1イメージのスキャンライン中の実際のピクセル数)	
3235-3236	B	品質コード = 000)8 : 良好 = 077)8 : 不良	

表3-4-2 イメージデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考																													
3237-3244	B	<p>スキャン開始の衛星タイムコード 下記に詳細を示す。</p> <table border="1" data-bbox="781 360 1516 580"> <thead> <tr> <th></th> <th>1バイト目</th> <th>2バイト目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3237</td> <td>衛星時刻の日の100桁</td> <td>衛星時刻の日の10桁及び1桁目</td> </tr> <tr> <td>3239</td> <td>衛星時刻(時)</td> <td>衛星時刻(分)</td> </tr> <tr> <td>3241</td> <td>衛星時刻(秒)</td> <td>衛星時刻(10^{-2}秒)</td> </tr> <tr> <td>3243</td> <td>衛星時刻(10^{-4}秒)</td> <td>衛星時刻(10^{-6}秒)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ライン対応校正データ代表値(!20バイト)</p> <table data-bbox="602 667 1368 967"> <tbody> <tr> <td>(1)宇宙観測データ</td> <td>1ヶ</td> </tr> <tr> <td>(2)ブランキング</td> <td>1ヶ</td> </tr> <tr> <td>(3)黒体温度データ</td> <td>1ヶ</td> </tr> <tr> <td>(4)黒体温度データ(冗長系)</td> <td>1ヶ</td> </tr> <tr> <td>(5)電気校正信号(増幅系)</td> <td>5ヶ</td> </tr> <tr> <td>(6)電気校正信号(伝送系)</td> <td>5ヶ</td> </tr> <tr> <td>(7)黒体観測データ</td> <td>1ヶ</td> </tr> </tbody> </table>		1バイト目	2バイト目	3237	衛星時刻の日の100桁	衛星時刻の日の10桁及び1桁目	3239	衛星時刻(時)	衛星時刻(分)	3241	衛星時刻(秒)	衛星時刻(10^{-2} 秒)	3243	衛星時刻(10^{-4} 秒)	衛星時刻(10^{-6} 秒)	(1)宇宙観測データ	1ヶ	(2)ブランキング	1ヶ	(3)黒体温度データ	1ヶ	(4)黒体温度データ(冗長系)	1ヶ	(5)電気校正信号(増幅系)	5ヶ	(6)電気校正信号(伝送系)	5ヶ	(7)黒体観測データ	1ヶ	
	1バイト目	2バイト目																														
3237	衛星時刻の日の100桁	衛星時刻の日の10桁及び1桁目																														
3239	衛星時刻(時)	衛星時刻(分)																														
3241	衛星時刻(秒)	衛星時刻(10^{-2} 秒)																														
3243	衛星時刻(10^{-4} 秒)	衛星時刻(10^{-6} 秒)																														
(1)宇宙観測データ	1ヶ																															
(2)ブランキング	1ヶ																															
(3)黒体温度データ	1ヶ																															
(4)黒体温度データ(冗長系)	1ヶ																															
(5)電気校正信号(増幅系)	5ヶ																															
(6)電気校正信号(伝送系)	5ヶ																															
(7)黒体観測データ	1ヶ																															
3365-3600	B	0																														

表3-5-1 ファイルディスクリプタレコード(トレイラファイル)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-180	B/CH		各ファイル共通 表3-2-1参照
181-186	CH	レコード数 = 'bbbbbb1' : BSQの場合 = 'bbbbbb4' : BILの場合	
187-192	CH	レコード長 = 'bb3600'	
193-216	CH	ブランク	
217-232	CH	品質表示要約カウンtrロケータ = 'bbbbbb2bbbb25bb8B'	
233-3600	CH	ブランク	

表3-5-2 トレイラデータレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 366) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-16	CH	トレイラレコード番号 = 'bbb1'	
17-20	CH	1バンド内のトレイラレコード番号 = 'bbb1'	
21-24	I4	入力イメージデータのライン数(ゼロサプレス)	レベル2の場合、21~32バイトは全て、0とする。 ライン数 = Q1+Q2
25-28	I4	Q1 = 良好なイメージデータを有するスキャン数(ゼロサプレス)	
29-32	I4	Q2 = 入力イメージデータの欠損ライン数(ゼロサプレス)	
33-3600	CH	ブランク	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 300) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	サプリメンタルファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	作成元識別番号(46-47バイト) が'25'の時:ブランク 作成元識別番号(46-47バイト) が'25'の時:ブランク
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('25': LSME処理設備) : 作成元識別番号 ('13': 媒体変換サブシステム) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V'固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C':CTT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 が'25'の時:ブランク
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDDDbbbbbb' M : 衛星名 ('M') N : 衛星番号 ('1'又は'2') S : センサ種別 ('V') TT : 処理レベル (*2) YY : 処理年(西暦下2桁) ('00' ~ '99') (*3) DDD : 処理日(通算日) ('001' ~ '366') (*3)	(*2)TT = UC:レベル0 = RC:レベル1 = BK:レベル2 (*3)JST

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbVTIRbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX : イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1シーン分のボリューム本数 = 'NN' (ゼロサプレス) NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、1-5を参照
95-96	CH	1シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	
97-98	CH	1シーン分の最終ボリューム番号 (ゼロサプレス)	表1-4、1-5を参照
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 (ゼロサプレス)	
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbb1' : レベル0、1の場合 = 'bbbb' : レベル2の場合	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1シーン) = 'bbb2'	
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb2'	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : '00' 固定	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関 (宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-164	CH	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 = 'bbb1' : レベル0、1の場合 = 'bbbb' : レベル2の場合	

表3-6-1 サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
165-168	CH	ボリュームディレクトリファイル内のレコード数 = 'bbb2' : レベル0、1の場合 = 'bbbb' : レベル2の場合	
169-360	CH	ブランク	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 333) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	ファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	CH	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 = 'bbb1' レベル0、1の場合 = 'bbbb' レベル2の場合	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
21-36	CH	このファイルポインタの示すファイルID = 'MONbSSSTFFFFbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') SSS : センサ種別 ('VTI') T : データタイプ 'S' : 補助データ FFFF : ファイルタイプ 'SPPL' : サプリメンタルファイル	
37-64	CH	このファイルポインタの示すファイルクラス = 'SUPPLEMENTALbbbbbbbbbbbbbbbb' : サプリメンタルファイル	
65-68	CH	37-64バイトで示されるファイルのクラスコード = 'SPPL' : サプリメンタルファイル	
69-96	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDBASCIIbbbbbb' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' : レベル2の場合	
97-100	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプコード = 'MBAA' : レベル0、1の場合 = 'bbbb' : レベル2の場合	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
101-108	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード数 = 'bbbb2015' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbbb' : レベル2の場合	
109-116	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコード長 = 'bbbb3600' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbbb' : レベル2の場合	
117-124	CH	37-64バイトで示されるファイルの最大レコード長(バイト長) = 'bbbb3600' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbbb' : レベル2の場合	
125-136	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbbbbbbb' : レベル2の場合	固定長であることを表わす。
137-140	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FIXD' : レベル0、1の場合 = 'bbbb' : レベル2の場合	
141-142	CH	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号(ゼロサプレス) = 'bb' : レベル2の場合	

表3-6-2 ファイルポインタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
143-144	CH	37-64バイトで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号(ゼロサプレス) = 'bb' : レベル2の場合	
145-152	CH	ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号 = 'bbbbbbb1' : レベル0、1の場合 = 'bbbbbbb' : レベル2の場合	
153-360	CH	ブランク	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 077) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-14	CH	ファイルディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX : '00' ~ '99'	データベースの内容をセット

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
29-30	CH	フォーマット説明書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	ファイル設計改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb' (*1) N : 媒体種別 (*2) XX : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) 表3-1-1ボリュームディスクリプタ レコード作成元識別番号(46- 47)バイトが'25'の時:ブランク (*2)媒体種別 'C':CCT 'E':8mm 'T':DAT 'R':CD-ROM 'M':MO 'b':作成元識別番号 (ボリュームディスクリプタ レコード 表3-1-1 46-47バイト)が '25'の時
45-48	CH	このファイルのファイル番号 = 'bbb1'	ボリュームディレクトリファイルを除く

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブリメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
49-64	CH	このファイルのファイルID = 'MONbSSSTFFFFbbbb' N : 衛星番号 ('1'又は'2') SSS : センサ種別 ('VTI') T : データタイプ 'S' : 補助データ FFFF : ファイルタイプ 'SPPL' : サプリメンタルファイル	
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	CH	ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	CH	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	CH	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	CH	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	
101-108	CH	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	
109-112	CH	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N' : 含まれていない	
117-180	CH	ブランク	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
181-186	CH	ヘッダレコード数 = 'bbbbbb3'	
187-192	CH	ヘッダレコード長 = 'bb3600'	
193-198	CH	ジオメトリックアンシラリレコード数 (アンシラリ3) = 'bb2000'	
199-204	CH	ジオメトリックアンシラリレコード長 (アンシラリ3) = 'bb3600'	
205-210	CH	PCDアンシラリレコード数 (アンシラリ4) = 'bbbb10'	
211-216	CH	PCDアンシラリレコード長 (アンシラリ4) = 'bb3600'	
217-222	CH	付属情報アンシラリレコード数 (アンシラリ5) = 'bbbbbb1'	

表3-6-3 ファイルディスクリプタレコード(サブメンタルファイル)(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
223-228	CH	付属情報アンシラリレコード長 (アンシラリ5) = 'bb3600'	
229-3600	CH	ブランク	

表3-6-4 ヘッダレコード (サブリメンタルファイル)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 022) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-16	B	バンド間オフセット (バンド1)	
17-20	B	バンド間オフセット (バンド2)	
21-24	B	バンド間オフセット (バンド3)	
25-28	B	バンド間オフセット (バンド4)	
29-200	B	ゼロ	
201-3600	CH	ブランク	

表3-6-5 ジオメトリックアンシラリレコード (サブリメンタルファイル)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 3 ~ 2002	
5	B	第1サブタイプコード = 044) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-16	CH	ブランク	
17-3568	B	ゼロ	
3569-3600	CH	ブランク	

表3-6-6 ヘッダレコード(サブリメンタルファイル(PCD))

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2003	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 022) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-36	CH	ブランク	
37-44	B	0	
45-60	I16	= 'bbbbbbbbbbbbbbb0'	
61-62	CH	ブランク	
63-72	B	0	
73-3600	CH	ブランク	

表3-6-7 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ・校正データ代表値))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2004	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600 ゲイン切り換え前代表値(バンド1)	
13-16	B	ゲイン切り換え前開始ライン番号	
17-20	B	ゲイン切り換え前終了ライン番号	
21-24	B	処理モード = 1	
25-28	B	ゲイン値 = 0~15	

表3-6-7 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ・校正データ代表値))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
29-32	B	宇宙クランプ/黒体クランプの別 = 0:宇宙クランプ = 1:黒体クランプ	
33-36	B	増幅器 (主系/冗長系の別)	33-52バイト = 0:主系 = 1:冗長系
37-40	B	信号処理回路 (主系/冗長系の別)	
41-44	B	回転速度 (主系/冗長系の別)	
45-48	B	DC/DCコンバータ (主系/冗長系の別)	
49-52	B	走査開始信号 (主系/冗長系の別)	
		ブロック1の代表値	
53-56	B	ブロック1の開始ライン番号	ブロックとは1シーンを4分割(ゲイン切り換えのある場合は8分割)した1つの単位であり、代表値とはそのブロックの平均値のことである。
57-60	B	ブロック1の終了ライン番号	
61-64	B	ブロック1の代表ライン番号	

表3-6-7 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ・校正データ代表値))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
65-68	R	テレメトリデータメインフレーム温度()	
69-72	R	テレメトリデータ放射冷却器温度()	
73-76	R	テレメトリデータ黒体温度(主系)()	
77-80	R	テレメトリデータ黒体温度(冗長系)()	
81-84	R	校正データ宇宙観測	
85-88	R	校正データブランキング	
89-92	R	校正データ黒体温度(主系)()	
93-96	R	校正データ黒体温度(冗長系)()	
97-100	R	校正データ電気校正信号(増幅)ステップ1	
101-104	R	校正データ電気校正信号(増幅)ステップ2	
105-108	R	校正データ電気校正信号(増幅)ステップ3	

表3-6-7 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ・校正データ代表値))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
109-112	R	校正データ電気校正信号(増幅)ステップ4	
113-116	R	校正データ電気校正信号(増幅)ステップ5	
117-120	R	校正データ電気校正信号(伝送)ステップ1	
121-124	R	校正データ電気校正信号(伝送)ステップ2	
125-128	R	校正データ電気校正信号(伝送)ステップ3	
129-132	R	校正データ電気校正信号(伝送)ステップ4	
133-136	R	校正データ電気校正信号(伝送)ステップ5	
137-140	R	校正データ黒体観測	
141-228	B/R	ブロック2の代表値	53-140バイトと同じデータ構成とする。
229-316	B/R	ブロック3の代表値	
317-404	B/R	ブロック4の代表値	

表3-6-7 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ・校正データ代表値))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
405-412	CH	ブランク	
413-812	B/R/CH	ゲイン切り換え後代表値(バンド1)	13-412バイトと同じ構成。 ゲイン切り替えがない場合は、バイトデータはすべて、0とする。
813-1612	B/R/CH	テレメトリデータ・校正データ代表値(バンド2)	バンド1(13-812バイト)と同じ構成。
1613-2412	B/R/CH	テレメトリデータ・校正データ代表値(バンド3)	
2413-3212	B/R/CH	テレメトリデータ・校正データ代表値(バンド4)	
3213-3600	CH	ブランク	

表3-6-8 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ1))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2005	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
		テレメトリデータ タイプ1	
13-16	B	テレメトリデータ先頭時刻(日)	テレメトリデータタイプ1とは、1/8 レートのアログデータを指す。 格納データの有効組数はPCD ヘッダレコード45-60バイトで示 される。
17-20	B	テレメトリデータ先頭時刻(ミリ秒)	
21-24	B	テレメトリデータ時間間隔(秒) = 8	

表3-6-8 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ1)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
		テレメトリデータ タイプ1 (組数1)	
25-28	R	黒体温度(主系) ()	
29-32	R	黒体温度(冗長系) ()	
33-36	R	放射冷却器温度(パッチ) ()	
37-40	R	放射冷却器温度(コーン) ()	
41-44	R	可視検知器付近温度 ()	
45-48	R	1次鏡温度 ()	
49-52	R	2次鏡温度 ()	
53-56	R	フィルタ付近温度 ()	
57-60	R	メインフレーム温度 ()	

表3-6-8 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ1)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
61-64	R	走査駆動モータ温度 ()	
65-68	R	増幅部シャーシ温度 ()	
69-72	R	信号処理部シャーシ温度 ()	
73-76	R	電源部コンバータ(1)温度 ()	
77-80	R	電源部コンバータ(2)温度 ()	
81-84	R	電源部安定化放射板温度 ()	
85-3024	R	テレメトリデータ タイプ1 (2~50組まで)	
3025-3600	CH	ブランク	

表3-6-8 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータタイプ1))

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2006	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-24	B	0	
25-3024	R	テレメトリデータタイプ1 (51~100組目) (4バイト×15項目×50組)	各組のデータ並びは1組目と同じとする。
3025-3600	CH	ブランク	

表3-6-8 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータタイプ1))

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2007	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-24	B	0	
25-3024	R	テレメトリデータタイプ1(101~150組目) (4バイト×15項目×50組)	各組のデータ並びは1組目と同じとする。
3025-3600	CH	ブランク	

表3-6-9 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ2)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2008	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
		テレメトリデータ タイプ2	
13-16	B	テレメトリデータ先頭時刻(日)	テレメトリデータタイプ2とは、1/1 レートのアログデータを指す。 格納データの有効組数はPCD ヘッドレコード45-60バイトの値 ×8個である。
17-20	B	テレメトリデータ先頭時刻(ミリ秒)	
21-24	B	テレメトリデータ時間間隔(秒) = 1	

表3-6-9 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ2)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
25-28	R	回転速度誤差 (1 点目)	
29-3384	R	回転速度誤差 (2 ~ 840 点目) (4 バイト × 839 データ)	
3385-3600	CH	ブランク	

表3-6-9 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ2)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2009	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-24	B	0	
25-664	B	回転速度誤差 (841~1000点目) (4バイト×160データ)	
665-3600	CH	ブランク	

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2010	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
		テレメトリデータ タイプ3	
13-16	B	テレメトリデータ先頭時刻(日)	テレメトリデータタイプ3とは、1/1 レートのアナログデータを指す。 格納データの有効組数はPCD ヘッドレコード45-60バイトの値 ×8個である。
17-20	B	テレメトリデータ先頭時刻(ミリ秒)	
21-24	B	テレメトリデータ時間間隔(秒) = 1	

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
25-32	B	テレメトリデータ (タイプ3) (1組目) (1) バンド1 増幅利得 (第1ビット) (2) バンド1 増幅利得 (第2ビット) (3) バンド1 増幅利得 (第3ビット) (4) バンド1 増幅利得 (第4ビット) (5) バンド2 増幅利得 (第1ビット) (6) バンド2 増幅利得 (第2ビット) (7) バンド2 増幅利得 (第3ビット) (8) バンド2 増幅利得 (第4ビット) (9) バンド3 増幅利得 (第1ビット) (10) バンド3 増幅利得 (第2ビット) (11) バンド3 増幅利得 (第3ビット) (12) バンド3 増幅利得 (第4ビット) (13) バンド4 増幅利得 (第1ビット) (14) バンド4 増幅利得 (第2ビット) (15) バンド4 増幅利得 (第3ビット) (16) バンド4 増幅利得 (第4ビット) (17) バンド1 増幅器1/2選択ステータス (18) バンド2 増幅器1/2選択ステータス (19) DC/DCコンバータ入力電圧ステータス	25-32バイトの64ビットのうち 39ビットを使用する。 残りの40~64ビットは全て、 0とする。

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
		(20) +12VDC (バンド1) 入力電圧ステータス (21) -12VDC (バンド1) 入力電圧ステータス (22) +12VDC (バンド2 ~ 4) 入力電圧ステータス (23) -12VDC (バンド2 ~ 4) 入力電圧ステータス (24) +15VDC入力電圧ステータス (25) -15VDC入力電圧ステータス (26) +5VDC入力電圧ステータス (27) +10VDC入力電圧ステータス (28) 校正ON/OFF (29) 宇宙クランプ / 黒体クランプ選択ステータス (30) 走査開始1/2選択ステータス (31) バンド3増幅器1/2選択ステータス (32) バンド4増幅器1/2選択ステータス (33) 黒体温度ON/OFF (34) 放射冷却部ヒータON/OFF (35) 回転速度1/2選択ステータス (36) 信号処理回路1/2選択ステータス (37) スタンバイ電源ON/OFF (38) オペレーション電源ON/OFF (39) DC/DCコンバータ1/2選択ステータス (40) ~ (60) 全て、0	

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
33-3224	B	テレメトリデータ (タイプ3) (2 ~ 400組目) (64ビット×399組)	
3225-3600	CH	ブランク	

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2011	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-24	B	0	
25-3224	B	テレメトリデータ タイプ3 (401~800組) (64ビット×400組)	
3225-3600	CH	ブランク	

表3-6-10 PCDアンシラリレコード(サブメンタルファイル(テレメトリデータ タイプ3)) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2012	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-24	B	0	
25-3224	B	テレメトリデータ タイプ3 (801~1200組) (64ビット×400組)	
3225-3600	CH	ブランク	

表3-6-11 PCDアンシラリレコード(サブリメンタルファイル(VTIRハウスキーピングテレメトリ信頼性データ))

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2013	
5	B	第1サブタイプコード = 055) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-1012	B	回転誤差データの信頼性フラグ(1-1000)	フラグ(8bit、1バイト)の内容 0:同期外れなし 1:同期外れあり
1013-3600	CH	ブランク	

表3-6-12 ヘッダレコード(サブリメンタルファイル(付属情報))

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2014	
5	B	第1サブタイプコード = 022) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 022) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-14	B	衛星番号 = 1又は2	
15-18	B	衛星時刻オフセット(ミリ秒)	
19-22	B	出力開始ライン番号 = 1	
23-3600	CH	ブランク	

表3-6-13 付属情報アンシラリレコード(サブリメンタルファイル(衛星軌道情報データ))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 2015	
5	B	第1サブタイプコード = 066) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 044) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 022) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 011) ₈	
9-12	B	レコード長 = 3600	
13-60	CH	ブランク	
61-84	E24.17	時刻(撮影日0時起点のエポック時刻)(秒)	

表3-6-13 付属情報アンシラリレコード(サブリメンタルファイル(衛星軌道情報データ))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
85-108	E24.17	P1 ECR(1) シンセタ-時刻における衛星のX座標(メートル)	
109-132	E24.17	P1 ECR(2) シンセタ-時刻における衛星のY座標(メートル)	
133-156	E24.17	P1 ECR(3) シンセタ-時刻における衛星のZ座標(メートル)	
157-180	E24.17	V1 ECR(1) シンセタ-時刻における衛星の速度(X方向、メートル/秒)	
181-204	E24.17	V1 ECR(2) シンセタ-時刻における衛星の速度(Y方向、メートル/秒)	
205-228	E24.17	V1 ECR(3) シンセタ-時刻における衛星の速度(Z方向、メートル/秒)	
229-230	B	処理パス番号	
231-232	B	処理口ウ番号	
233-234	B	衛星番号 = 1 又は 2	
235-236	B	センサ種別 = 1	

表3-6-13 付属情報アンシラリレコード(サブリメンタルファイル(衛星軌道情報データ))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
237-238	B	受信開始年月日(年)(00~99)	
239-240	B	受信開始年月日(月)(01~12)	
241-242	B	受信開始年月日(日)(01~31)	
243-244	B	受信開始時刻 (時)(00~23)	
245-246	B	受信開始時刻 (分)(00~59)	
247-248	B	受信開始時刻 (秒)(00~59)	
249-250	B	受信終了時刻 (時)(00~23)	
251-252	B	受信終了時刻 (分)(00~59)	
253-254	B	受信終了時刻 (秒)(00~59)	
255-262	CH	ブランク	

表3-6-13 付属情報アンシラリレコード(サブリメンタルファイル(衛星軌道情報データ))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容(定義及び具体的数値)	備 考
263-264	B	入力データ先頭時刻(時) (00~23)	
265-266	B	入力データ先頭時刻(分) (00~59)	
267-268	B	入力データ先頭時刻(秒) (00~59)	
269-270	B	入力データ先頭時刻(ミリ秒) (00~99)	
271-272	B	入力データ終了時刻(時) (00~23)	
273-274	B	入力データ終了時刻(分) (00~59)	
275-276	B	入力データ終了時刻(秒) (00~59)	
277-278	B	入力データ終了時刻(ミリ秒) (00~99)	
279-280	B	正常スキャン本数	
281-282	B	メジャーフレーム外れスキャン本数	
283-284	B	マイナーフレーム外れスキャン本数	
285-286	B	その他エラースキャン本数	

表3-6-13 付属情報アンシラリレコード(サブリメンタルファイル(衛星軌道情報データ))(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
287-288	B	使用した軌道情報の日付(月)(01~12)	
289-290	B	使用した軌道情報の日付(日)(01~31)	
291-294	B	0	
295-3600	CH	ブランク	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
1-4	B	レコード番号 = 1	
5	B	第1サブタイプコード = 300) ₈	
6	B	レコードタイプコード = 300) ₈	
7	B	第2サブタイプコード = 077) ₈	
8	B	第3サブタイプコード = 022) ₈	
9-12	B	レコード長 = 360	
13-14	CH	NULLボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab' : ASCIIコードの場合	
15-16	CH	blank	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内容(定義及び具体的数値)	備考
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX : '0000' ~ '9999'	データベースの内容をセット
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN : 'Ab' ~ 'Zb'	データベースの内容をセット
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U : 処理設備のDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : ブランク W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDB バージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換機能部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	(ボリュームディスクリプタレコード 表3-1-1 46-47バイト) が '25'の時:ブランク (ボリュームディスクリプタレコード 表3-1-1 46-47バイト) が '25'の時:ブランク

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNUVW' C : 媒体種別 (*1) SS : 作成元識別番号 ('25' : LSME処理設備) : 作成元識別番号 ('13' : 媒体変換サブシステム) NNNNNNNNNN : マスタ管理番号 U : センサ種別 ('V' 固定) V : ボリュームセット内の媒体本数 ('1' ~ '9') W : ボリュームセット内の通番 ('1' ~ '9')	(*1)C 'C' : CTT 'E' : 8mm 'T' : DAT 'R' : CD-ROM 'M' : MO 'b' : (ボリュームディスクリプタ レコード 表3-1-1 46-47バイト) が '25' の時
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYDDDDbbbbbb' M : 衛星名 ('M') N : 衛星番号 ('1' 又は '2') S : センサ種別 ('V') TT : 処理レベル (*2) YY : 処理年 (西暦下 2 桁) ('00' ~ '99') (*3) DDD : 処理日 (通算日) ('001' ~ '366') (*3)	(*2)TT = UC:レベル0 = RC:レベル1 = BK:レベル2 (*3)JST

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
77-92	CH	ボリュームセットID = 'MOSbNbVTIRbbbXXX' N : 衛星番号 ('1'又は'2') XXX : イメージフォーマット ('BSQ'又は'BIL')	
93-94	CH	1 シーン分のボリューム本数 (ゼロサプレス) = 'NN' NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、表1-5を参照
95-96	CH	1 シーン分の先頭ボリューム番号 = 'NN' NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、表1-5を参照
97-98	CH	1 シーン分の最終ボリューム番号 (ゼロサプレス) = 'NN' NN : 'b1' ~ 'b9'	表1-4、表1-5を参照
99-100	CH	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 (ゼロサプレス)	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
101-104	CH	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbbb'	
105-108	CH	論理的なボリューム番号 (1シーン) = 'bbb3'	
109-112	CH	論理的なボリューム番号 = 'bbb3'	
113-120	CH	処理日 (JST) = 'YYYYMMDD' YYYY : 年 (西暦) ('0001' ~ '9999') MM : 月 ('01' ~ '12') DD : 日 ('01' ~ '31')	

表3-7-1 NULLボリュームディスクリプタレコード(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義及び具体的数値)	備 考
121-128	CH	処理時刻 (JST) = 'HHMMSSXX' HH : 時 ('00' ~ '23') MM : 分 ('00' ~ '59') SS : 秒 ('00' ~ '59') XX : 10ミリ秒 ('00' ~ '99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関 (宇宙開発事業団) = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備 = 'EOC-HMCSbbbb' : 媒体変換サブシステム = 'EOC-HDPSbbbb' : LSME処理設備	
161-360	CH	ブランク	

4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT)

- 図4.1-1 B S Q (レベル0,1 / CCT 6 2 5 0 B P I , 8mm , DAT)
- 図4.1-2 B S Q (レベル2 / CCT 6 2 5 0 B P I , 8mm , DAT)
- 図4.1-3 B I L (レベル0,1 / CCT 6 2 5 0 B P I , 8mm , DAT)
- 図4.1-4 B I L (レベル2 / CCT 6 2 5 0 B P I , 8mm , DAT)
- 図4.1-5 B S Q (レベル0,1 / CCT 1 6 0 0 B P I)
- 図4.1-6 B S Q (レベル2 / CCT 1 6 0 0 B P I)
- 図4.1-7 B I L (レベル0,1 / CCT 1 6 0 0 B P I)
- 図4.1-8 B I L (レベル2 / CCT 1 6 0 0 B P I)

4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3 . 5 " MO)

- 図4.2-1 B S Q (レベル0,1 / CD - ROM)
- 図4.2-2 B S Q (レベル2 / CD - ROM)
- 図4.2-3 B I L (レベル0,1 / CD - ROM)
- 図4.2-4 B I L (レベル2 / CD - ROM)
- 図4.2-5 B S Q (レベル0,1 / MO)
- 図4.2-6 B S Q (レベル2 / MO)
- 図4.2-7 B I L (レベル0,1 / MO)
- 図4.2-8 B I L (レベル2 / MO)

4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT)

図4.1-1 B S Q (レベル0, 1 / CCT 6 2 5 0 B P I, 8mm, DAT)

↑	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M													
	レコード長(バイト)	360		360		360		E													
	レコード数	1		12		1		O													
	ファイル名	ボリュームデータファイル			F																
	分類	ボリュームデータ																			
↑	レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	アンテナ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M	
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	3600		3600		E	
	レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	1		1		O	
	ファイル名	リーダーファイル			F				イメージファイル			F				トレイファイル			F		
	分類	バンド 1																			
↑	レコード名	バンド 1 と同様		バンド 1 と同様		バンド 1 と同様															
	レコード長(バイト)																				
	レコード数																				
	ファイル名																				
	分類	バンド 2		バンド 3		バンド 4															
↑	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	T M	(注)サブリメンタルファイルについての 詳細は、2-153頁を参照	T M	NULLボ リューム データ クリプタ	I R G	T M	T M	T M								
	レコード長(バイト)	360		360		E	3600	E	360												
	レコード数	1		1		O	2015	O	1				EOS								
	ファイル名	サブリメンタルファイル			F																
	分類	サブリメンタルボリュームデータファイル							NULLボリュームデータファイル												

(注)イメージのレコード数は1シーンで可変であり、レベル0, 1シーンでは最大6000ライン格納。

図4.1-2 B S Q (レベル2 / C C T 6 2 5 0 B P I , 8 m m , D A T)

ボリューム1	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M											
	レコード長(バイト)	360		360		360		E											
	レコード数	1		12		1		O											
	ファイル名	ボリュームデータクリプタファイル							F										
	分類	ボリュームデータクリプタ																	
レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アジタリ 1	I R G	アジタリ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	3600		3600		E
レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	1		1		O
ファイル名	リーダーファイル							F	イメージファイル			F	トレイファイル					F	
分類	バンド1																		
レコード名	バンド1 と同様		バンド1 と同様		バンド1 と同様														
レコード長(バイト)	バンド1 と同様		バンド1 と同様		バンド1 と同様														
レコード数	バンド1 と同様		バンド1 と同様		バンド1 と同様														
ファイル名	バンド1 と同様		バンド1 と同様		バンド1 と同様														
分類	バンド2		バンド3		バンド4														
レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	T M	NULLボ リューム データ クリプタ	I R G	T M	T M	T M									
レコード長(バイト)	360		360		E	360													
レコード数	1		1		O	1				EOS									
ファイル名						F													
分類																			

サブリメンタルボリュームデータクリプタファイル
ボリュームデータクリプタ

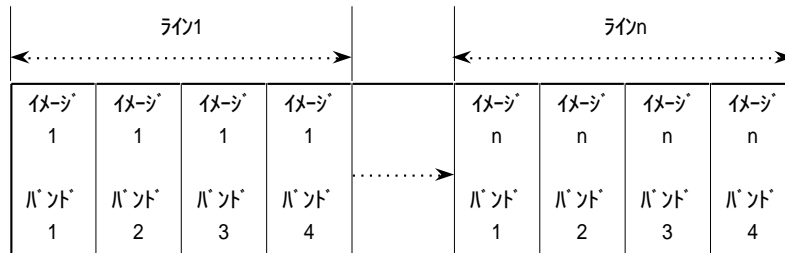
NULLボリュームデータクリプタファイル
NULLボリュームデータクリプタ

(注)イメージのレコード数は1シーンで可変であり、レベル2シーンでは最大8000ライン格納。

図4.1-3 B I L (レベル0, 1 / C C T 6 2 5 0 B P I , 8 m m , D A T)

ボリューム1	レコード名	ボリュームデータクリプタ	I R G	ファイルホインタ	I R G	テキスト	I R G	T M	ファイルデータクリプタ	I R G	シーンヘッダ	I R G	アンテナリ1	I R G	アンテナリ2	I R G	T M					
	レコード長(バイト)	360		360		360		E	3600		3600		3600		3600		E					
	レコード数	1		3		1		O	1		1		1		4		O					
	ファイル名	ボリュームデータクリプタファイル							F	リーダーファイル							F					
	分類	ボリュームデータクリプタ																				
レコード名	ファイルデータクリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイルデータクリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M	ボリュームデータクリプタ	I R G	ファイルホインタ	I R G	T M	(注)サブリメンタルファイルについての詳細は、2-153頁を参照		T M	NULLボリュームデータクリプタ	I R G	T M	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		E	3600		3600		E	360		360		E	3600		E	360			
レコード数	1		(注)		O	1		4		O	1		1		O	2015		O	1			EOS
ファイル名	イメージファイル				F	トレイファイル				F	サブリメンタルファイル				F	サブリメンタルファイル						
分類	サブリメンタルボリュームデータクリプタファイル ボリュームデータクリプタ																NULLボリュームデータクリプタファイル NULLボリュームデータクリプタ					

(注) B I L におけるイメージの並び



レコード数 = ライン数(n) × 4 バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数 (n)	最大6000	最大8000

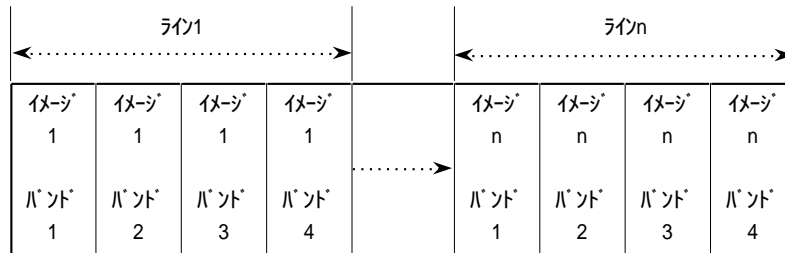
図4.1-4 B I L (レベル2 / C C T 6 2 5 0 B P I , 8 m m , D A T)

ボリューム1	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナリ 1	I R G	アンテナリ 2	I R G	T M
	レコード長(バイト)	360		360		360		E	3600		3600		3600		3600		E
	レコード数	1		3		1		O	1		1		1		4		O
	ファイル名	ボリュームデータファイル							F	リーダーファイル							F
分類	ボリュームデータ																

レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイラ	I R G	T M	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	T M	NULLボ リューム データ クリプタ	I R G	T M	T M	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		E	3600		3600		E	360		360		E	360				
レコード数	1		(注)		O	1		4		O	1		1		O	1				EOS
ファイル名	イメージファイル				F	トレイラファイル				F					F					
分類																				

サブリメンタルボリュームデータファイル
 ボリュームデータ
 NULLボリュームデータファイル
 NULLボリュームデータ

(注) B I L におけるイメージの並び



レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数 (n)	最大6000	最大8000

図4.1-5 BSQ (レベル0, 1 / CCT1600BPI) (1/3)

ボリュム1	レコード名	ボリュム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M												
	レコード長(バイト)	360		360		360													E	
	レコード数	1		12		1													O	
	ファイル名	ボリュムデータファイル																		
	分類	ボリュムデータ																		
ボリュム1	レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	アンテナ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	3600		3600		E
	レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	1		1		O
	ファイル名	リーダーファイル									F	イメージファイル			F	トレイファイル				
	分類	バンド1																		
ボリュム1	レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	アンテナ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M					
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E					
	レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O					
	ファイル名	リーダーファイル									F	イメージファイル								
	分類	バンド2																		

(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。
すなわち、6000ライン / バンドのとき、
1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の2000ライン
2巻目 バンド2の4000ライン，バンド3の4000ライン
3巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン
の様に格納される。

図4.1-5 BSQ (レベル0, 1 / CCT1600BPI) (2/3)

ボリューム2	レコード名	ボリューム1の ボリューム ディレクトリ と同様		イメ-ジ	I R G	T M	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	トレイラ	I R G	T M						
	レコード長(バイト)	3600		(注)	E		3600		3600		E						
	レコード数	1			O		1		1		O						
	ファイル名	イメージファイル			F		トレイラファイル				F						
	分類						バンド 2										
		ボリュームディレクトリ															
ボリューム2	レコード名	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	シー-ン ヘッダ	I R G	アンシラリ 1	I R G	アンシラリ 2	I R G	T M	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	イメ-ジ	I R G	T M	T M	
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600			E	
	レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)			O	
	ファイル名	リーダファイル							イメージファイル							F	V
	分類					バンド 3											

(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン, バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン, バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン, バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-5 BSQ (レベル0, 1 / CCT1600BPI) (3/3)

レコード名	ホリューム1の ホリューム ディレクトリ と同様	イメ-ジ	I R G	T M	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	トレイ	I R G	T M	
レコード長(バイト)	3600		E		3600		3600		E	
レコード数	(注)		O		1		1		O	
ファイル名	イメ-ジファイル	F			トレイファイル					F
分類	バンド 3									

↑
ホリュームディレクトリ

レコード名	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	シー-ン ヘッダ	I R G	アンシタリ 1	I R G	アンシタリ 2	I R G	T M	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	イメ-ジ	I R G	T M	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	トレイ	I R G	T M		
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	3600		3600		E		
レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	1		1		O		
ファイル名	リダファイル				F				イメ-ジファイル				F				トレイファイル				F
分類	バンド 4																				

ホリューム3

レコード名	ホリューム ディ-イス クリプ-タ	I R G	ファイル ポ-インタ	I R G	T M	(注)サブリメンタルファイルについての 詳細は、2-153頁を参照	T M	NULLホリューム ディ-イス クリプ-タ	I R G	T M	T M	T M	
レコード長(バイト)	360		360		E	3600	E	360					
レコード数	1		1		O	2015	O	1				EOS	
ファイル名	サブリメンタルファイル				F								
分類	サブリメンタルホリュームディレクトリファイル												

↑
サブリメンタルホリュームディレクトリ

↑
NULLホリュームディレクトリファイル
NULLホリュームディレクトリ

(注)イメ-ジはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン、バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン、バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン、バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-6 B S Q (レベル2 / C C T 1 6 0 0 B P I) (1 / 4)

ボリューム1	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M	
	レコード長(バイト)	360		360		360		E	
	レコード数	1		12		1		O	
	ファイル名	ボリュームデータファイル							F
	分類	ボリュームデータ							

レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	アンテナ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	3600		3600		E
レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	1		1		O
ファイル名	リーダーファイル								F	イメージファイル			F	トレイファイル				F	
分類	バンド 1																		

レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンテナ 1	I R G	アンテナ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	
レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	
ファイル名	リーダーファイル								F	イメージファイル				V	
分類	バンド 2														

(注)イメージはC C T 1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン，バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-6 BSQ (レベル2 / CCT1600BPI) (2/4)

レコード名	ボリューム1の ボリューム ディレクトリ と同様	イメ-ジ	I R G	T M	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	トレイ	I R G	T M
レコード長(バイト)		3600		E	3600		3600		E
レコード数		(注)		O	1		1		O
ファイル名		イメ-ジファイル		F	トレイファイル				F
分類		バンド 2							

ボリューム2

↑ ボリュームディレクトリ

レコード名	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	シー-ン ヘッダ	I R G	アンシ-リ 1	I R G	アンシ-リ 2	I R G	T M	ファイル デ-イス クリプ-タ	I R G	イメ-ジ	I R G	T M	T M
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600			E
レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	
ファイル名	リーダファイル								F	イメ-ジファイル					F
分類	バンド 3														

(注)イメ-ジはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン、バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン、バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン、バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-6 BSQ (レベル2 / CCT1600BPI) (3/4)

ボリューム3	レコード名	ボリューム1の ボリューム ディレクトリ と同様		イメ-ジ	I R G	T M	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	トレイラ	I R G	T M					
	レコード長(バイト)	3600		(注)	E		3600		3600		E					
	レコード数	1			O		1		1		O					
	ファイル名	イメージファイル			F		トレイラファイル				F					
	分類			バンド 3												
↑ ボリュームディレクトリ																
	レコード名	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	シー-ン ヘッダ	I R G	アンシタリ 1	I R G	アンシタリ 2	I R G	T M	ファイル ディ-イス クリプ-タ	I R G	イメ-ジ	I R G	T M	T M
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600		E	
	レコード数	1		1		1		1		O	1		(注)		O	
	ファイル名	リ-ダ-ファイル									F	イメ-ジファイル				
	分類	バンド 4														

(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン/バンドのとき、

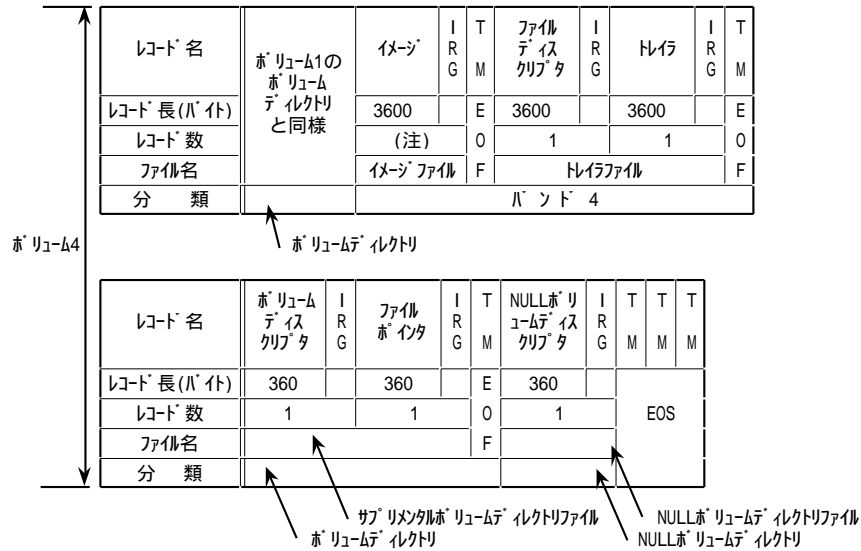
1巻目 バンド1の6000ライン、バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン、バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン、バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-6 BSQ (レベル2 / CCT1600BPI) (4/4)



(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン/バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の2000ライン

2巻目 バンド2の4000ライン，バンド3の4000ライン

3巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.1-7 B I L (レベル0 , 1 / C C T 1 6 0 0 B P I) (1 / 2)

ボリューム1	レコード名	ボリューム データ クリプタ	I R G	ファイル ホインタ	I R G	テキスト	I R G	T M									
	レコード長(バイト)	360		360		360								E			
	レコード数	1		3		1								O			
	ファイル名	ボリュームデータクリプタファイル												F			
分類	ボリュームデータ																
ボリューム2	レコード名	ファイル データ クリプタ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アシタリ 1	I R G	アシタリ 2	I R G	T M	ファイル データ クリプタ	I R G	イメージ	I R G	T M	T M	
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600				E
	レコード数	1		1		1		4		O	1		(注)				O
	ファイル名	リータファイル							F	イメージファイル						V	
	分類																
ボリューム2	レコード名	ボリューム1の ボリューム データ クリプタ と同様	I R G	イメージ	T M	T M	E O V	レコード長(バイト)	3600								
	レコード数							(注)									
	ファイル名							イメージファイル									
	分類																

↑
ボリュームデータ

(注)イメージはC C T 1巻に8000ライン(2000ライン×4バイト)格納。

図4.1-7 B I L (レベル0 , 1 / C C T 1 6 0 0 B P I) (2 / 2)

ホリューム3	レコード名	ホリューム1の ホリューム ディレクトリ と同様	イメージ	I R G	T M	ファイル ディレクトリ クリプタ	I R G	トレイ	I R G	T M
	レコード長(バイト)		3600		E	3600		3600		E
	レコード数		(注)		O	1		1		O
	ファイル名		イメージファイル		F	トレイファイル				F
	分類									

↑
ホリュームディレクトリ

ホリューム3	レコード名	ホリューム ディレクトリ クリプタ	I R G	ファイル ポイント	I R G	T M	(注)サブリメンタルファイルについての 詳細は、2-153頁を参照	T M	NULLホリューム ディレクトリ クリプタ	I R G	T M	T M	T M
	レコード長(バイト)	360		360		E	3600	E	360		EOS		
	レコード数	1		1		O	2015	O	1				
	ファイル名					F	サブリメンタルファイル	F					
	分類												

↑
サブリメンタルホリュームディレクトリファイル

↑
NULLホリュームディレクトリファイル
NULLホリュームディレクトリ

(注)イメージはC C T 1巻に8000ライン(2000ライン×4バイト)格納。

図4.1-8 B I L (レベル2 / C C T 1 6 0 0 B P I) (1 / 2)

ボリューム1	レコード名	ボリューム ディレクトリ	I R G	ファイル ポインタ	I R G	テキスト	I R G	T M	
	レコード長(バイト)	360		360		360		E	
	レコード数	1		3		1		O	
	ファイル名	ボリュームディレクトリファイル							F
	分類	ボリュームディレクトリ							

ボリューム1	レコード名	ファイル ディレクトリ	I R G	シーン ヘッダ	I R G	アンチリ 1	I R G	アンチリ 2	I R G	T M	ファイル ディレクトリ	I R G	イメージ	I R G	T M	T M
	レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		E	3600		3600			E
	レコード数	1		1		1		4		O	1		(注)			O
	ファイル名	リダファイル							F	イメージファイル					V	
	分類															

ボリューム2	レコード名	ボリューム1の ボリューム ディレクトリ と同様	イメージ	I R G	T M	T M
	レコード長(バイト)		3600			E O V
	レコード数		(注)			
	ファイル名		イメージファイル			
	分類					

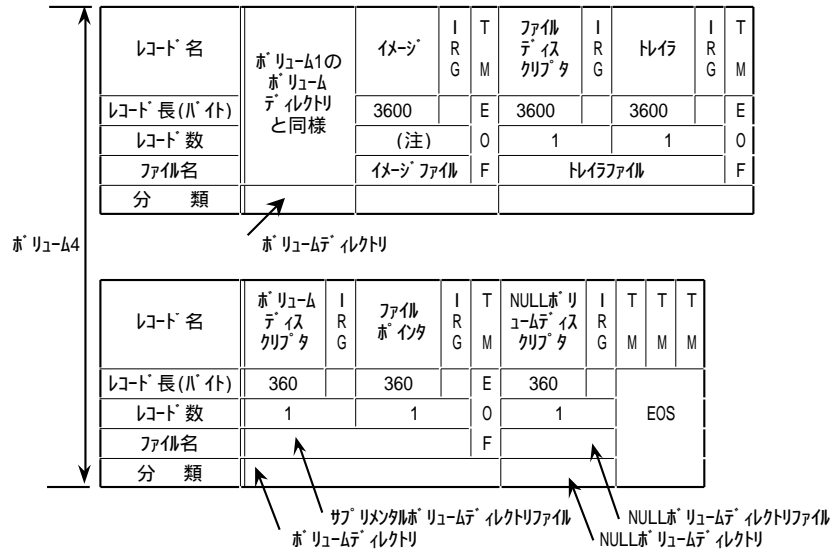
↑
ボリュームディレクトリ

ボリューム3	レコード名	ボリューム1の ボリューム ディレクトリ と同様	イメージ	I R G	T M	T M
	レコード長(バイト)		3600			E O V
	レコード数		(注)			
	ファイル名		イメージファイル			
	分類					

↑
ボリュームディレクトリ

(注)イメージはC C T 1巻に8000ライン(2000ライン×4バイト)格納。

図4.1-8 B I L (レベル2 / C C T 1 6 0 0 B P I) (2 / 2)



(注)イメージはC C T 1巻に8000ライン(2000ライン×4バイト)格納。

サブリメンタルファイルの詳細を以下に示す。

レコード名	ファイル ディス ク립タ	I R G	ヘッダ	I R G	アンソリ 3 (歪係数)	I R G	ヘッダ	I R G	アンソリ 4 (PCD)	I R G	ヘッダ	I R G	アンソリ 5 (付属 情報)	I R G
レコード長(バイト)	3600		3600		3600		3600		3600		3600		3600	
レコード数	1		1		2000		1		10		1		1	
ファイル名	サブリメンタルファイル													
分類														

データ名	I R G	I R G
レコード長(バイト)	3600	3600
レコード数	9	1

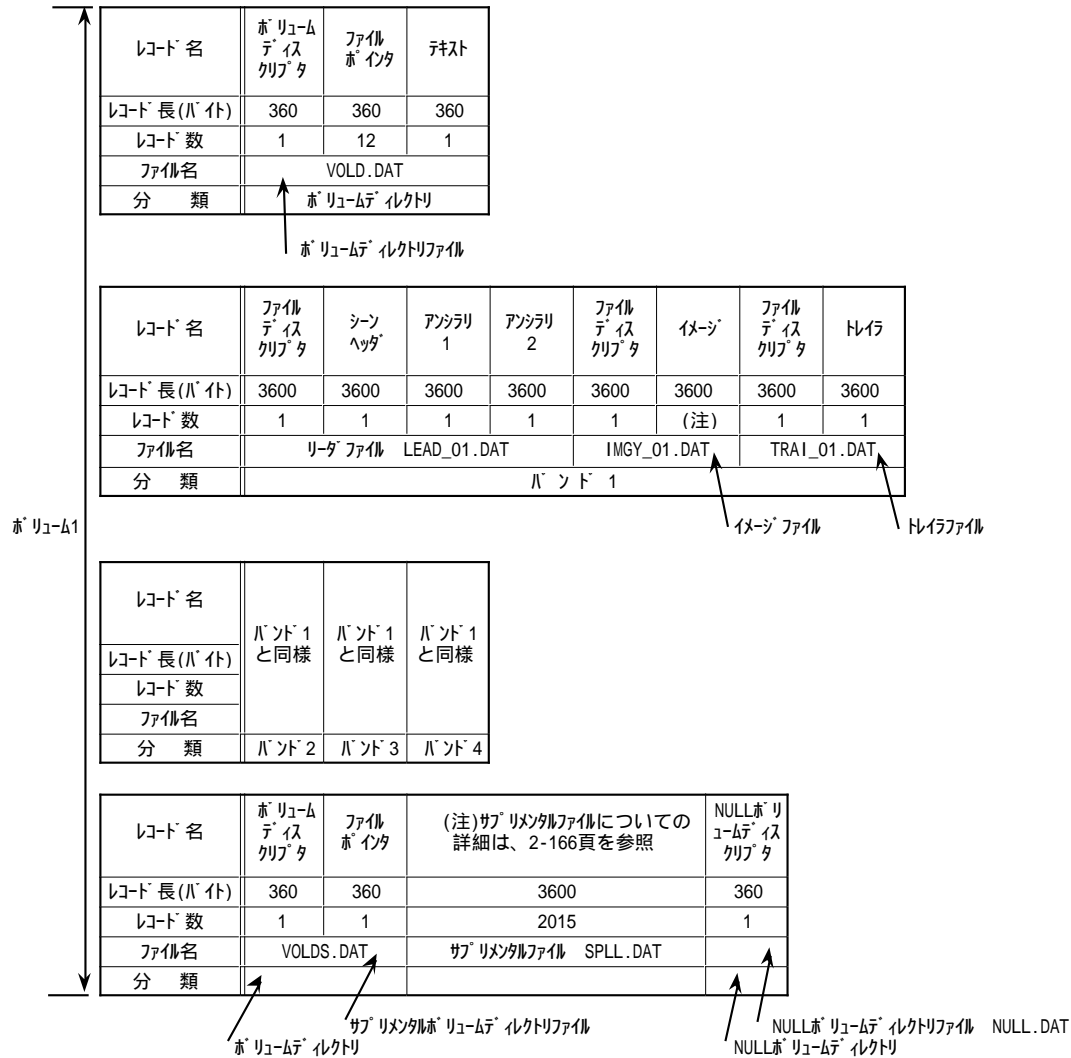
衛星 軌道 情報 データ	I R G
3600	
1	

VTIR/ウスキービングテレメトリデータ

VTIR/ウスキービングテレメトリ信頼性データ

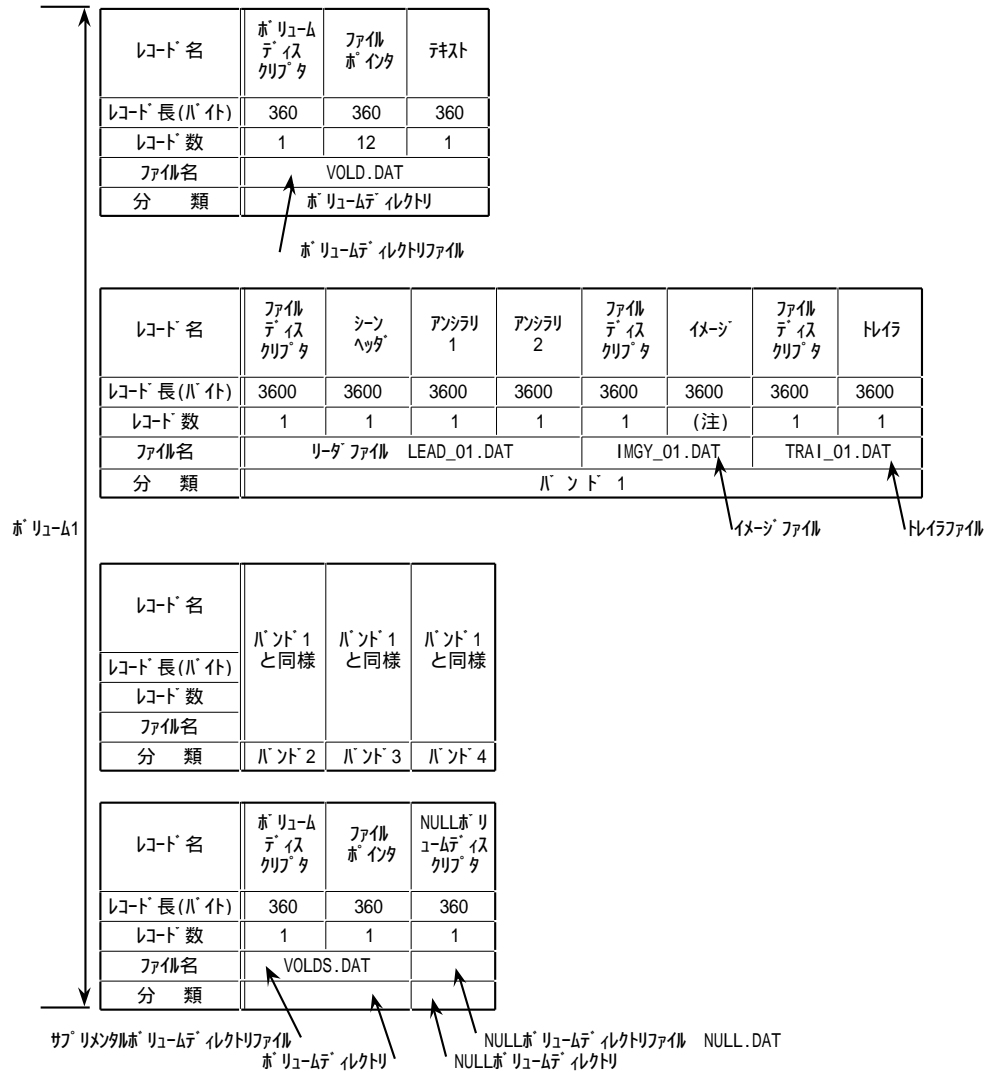
4.2 ディスク系媒体 (CD-ROM, MO)

図4.2-1 B SQ (レベル0, 1 / CD-ROM)



(注)イメージのレコード数は1シーンで可変であり、
レベル0,1シーンでは最大6000ライン格納。

図4.2-2 BSQ (レベル2 / CD-ROM)



(注)イメージのレコード数は1シーンで可変であり、レベル2シーンでは最大8000ライン格納。

図4.2-3 B I L (レベル0, 1 / C D - R O M)

レコード名	ホリュームデータクリプタ	ファイルホインタ	テキスト	ファイルデータクリプタ	シーンヘッダ	アンシタリ1	アンシタリ2
レコード長(バイト)	360	360	360	3600	3600	3600	3600
レコード数	1	3	1	1	1	1	4
ファイル名	VOLD.DAT			リーダファイル LEAD_00.DAT			
分類	ホリュームデータファイル						

ホリューム1

レコード名	ファイルデータクリプタ	イメージ	ファイルデータクリプタ	トレイ	ホリュームデータクリプタ	ファイルホインタ	(注)サブリメンタルファイルについての詳細は、2-166頁を参照	NULLホリュームデータクリプタ
レコード長(バイト)	3600	3600	3600	3600	360	360	3600	360
レコード数	1	(注)	1	4	1	1	2015	1
ファイル名	IMGY_00.DAT		TRAI_00.DAT		VOLDS.DAT		サブリメンタルファイル SPLL.DAT	
分類	イメージファイル		トレイファイル		サブリメンタルホリュームデータファイル			NULLホリュームデータファイル

(注) B I L におけるイメージの並び

ライン1				ラインn			
イメージ 1	イメージ 1	イメージ 1	イメージ 1	イメージ n	イメージ n	イメージ n	イメージ n
バンド 1	バンド 2	バンド 3	バンド 4	バンド 1	バンド 2	バンド 3	バンド 4

レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数(n)	最大6000	最大8000

図4.2-4 B I L (レベル2 / C D - R O M)

レコード名	ボリューム テキスト	ファイル ポインタ	テキスト	ファイル テキスト	シーン ヘッダ	アンソマリ 1	アンソマリ 2
レコード長(バイト)	360	360	360	3600	3600	3600	3600
レコード数	1	3	1	1	1	1	4
ファイル名	VOLD.DAT			リーダーファイル LEAD_00.DAT			
分類	ボリュームエレクトリ						

ボリューム1

レコード名	ファイル テキスト	イメージ	ファイル テキスト	トレイ	ボリューム テキスト	ファイル ポインタ	NULLボリューム テキスト
レコード長(バイト)	3600	3600	3600	3600	360	360	360
レコード数	1	(注)	1	4	1	1	1
ファイル名	VOLDS.DAT						
分類	サブリメンタルボリュームエレクトリファイル						

イメージファイル IMGY_00.DAT トレイファイル TRAI_00.DAT NULLボリュームエレクトリファイル NULL.DAT

ボリュームエレクトリ

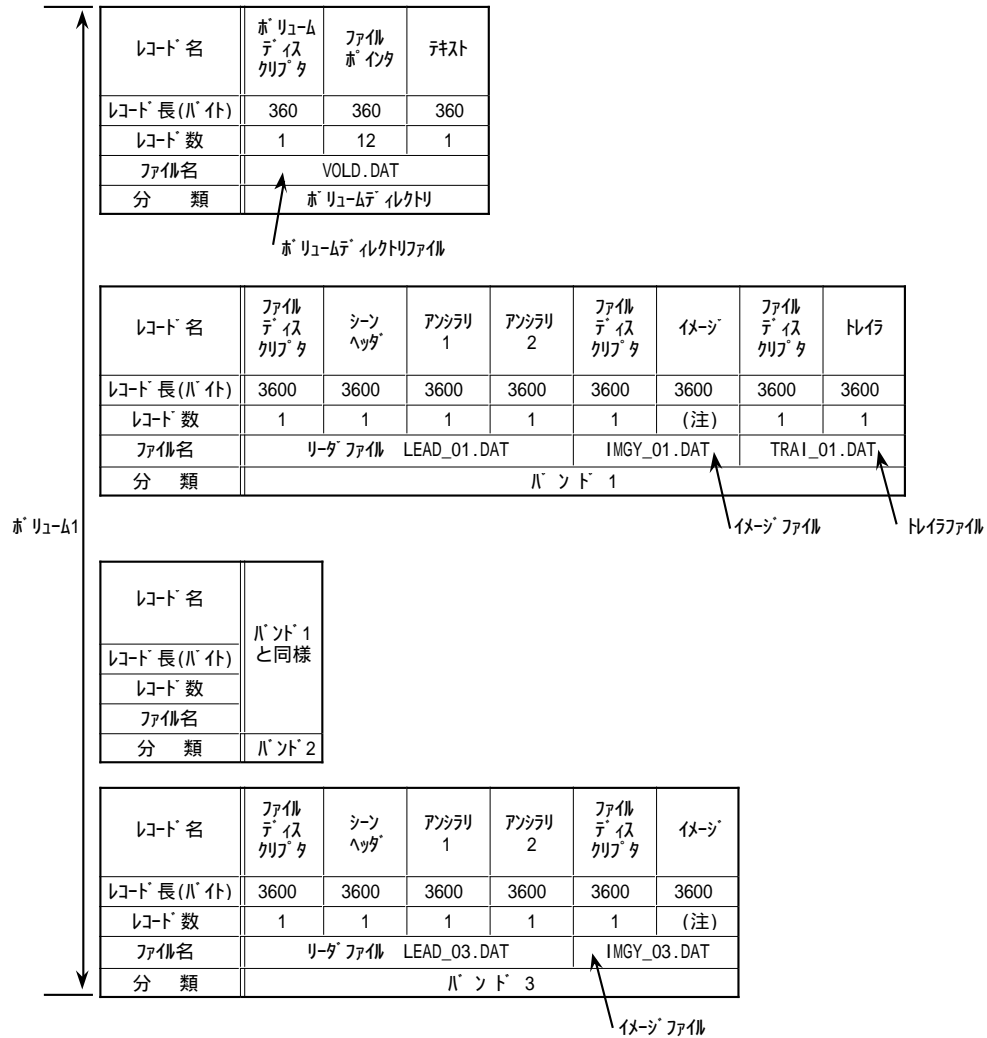
(注) B I Lにおけるイメージの並び

ライン1					ラインn			
イメージ 1	イメージ 1	イメージ 1	イメージ 1		イメージ n	イメージ n	イメージ n	イメージ n
バンド 1	バンド 2	バンド 3	バンド 4		バンド 1	バンド 2	バンド 3	バンド 4

レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数 (n)	最大6000	最大8000

図4.2-5 B S Q (レベル0 , 1 / M O) (1 / 2)



(注) イメージはMO1巻に16000ライン分格納する。

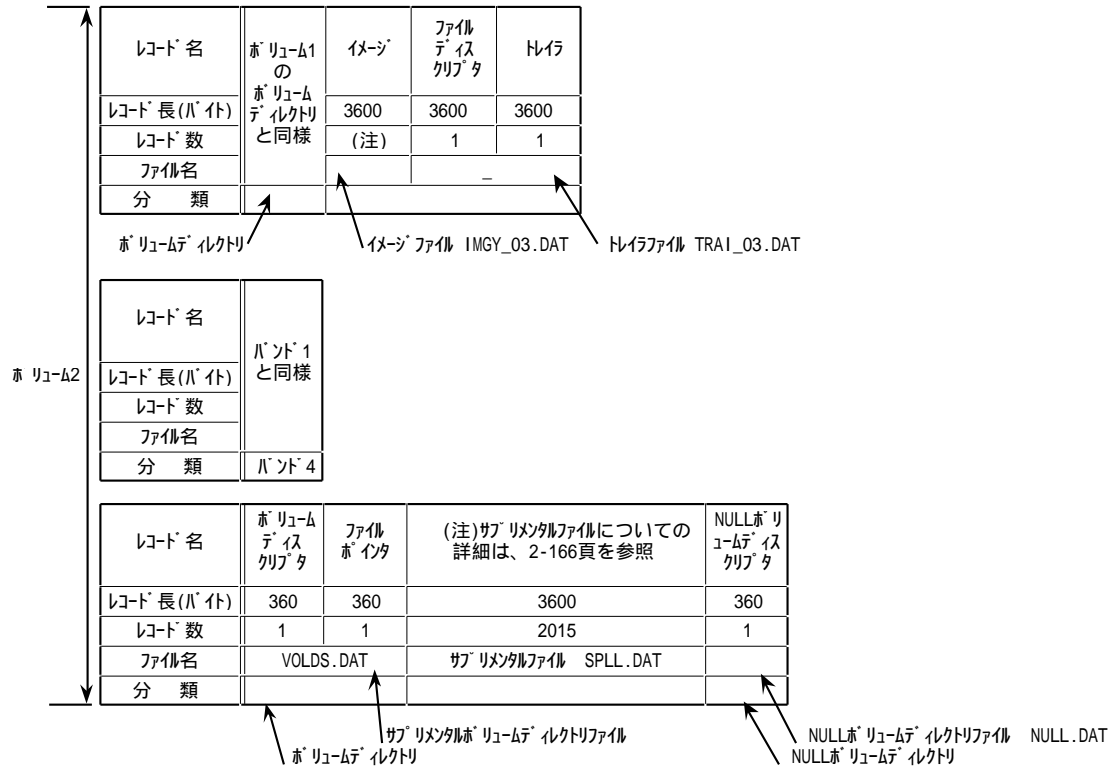
すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン、バンド2の6000ライン、バンド2の4000ライン

2巻目 バンド3の2000ライン、バンド4の6000ライン

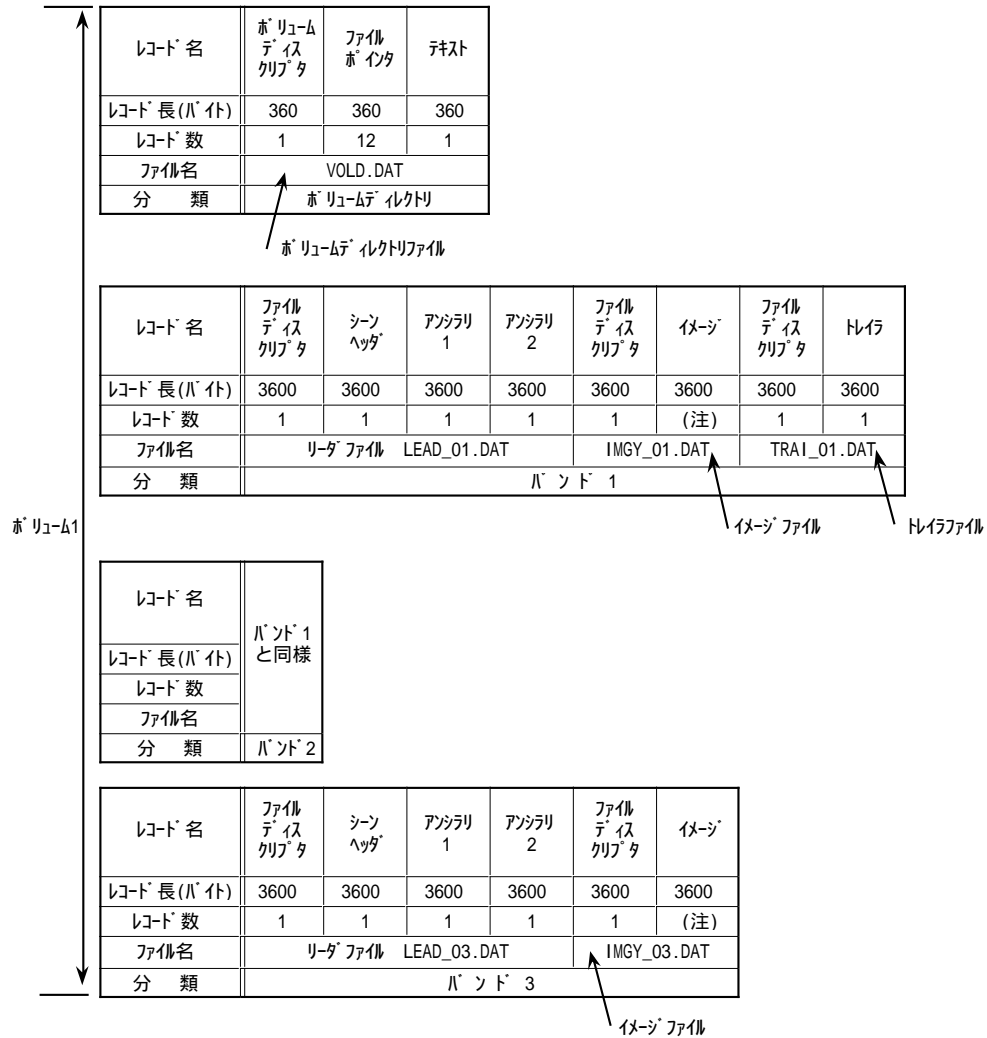
の様に格納される。

図4.2-5 B S Q (レベル0 , 1 / M O) (2 / 2)



(注)イメージはMO1巻に16000ライン分格納する。
すなわち、6000ライン/バンドのとき、
1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の6000ライン，バンド2の4000ライン
2巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン
の様に格納される。

図4.2-6 B S Q (レベル2 / M O) (1 / 2)



(注)イメージはMO1巻に16000ライン分格納する。

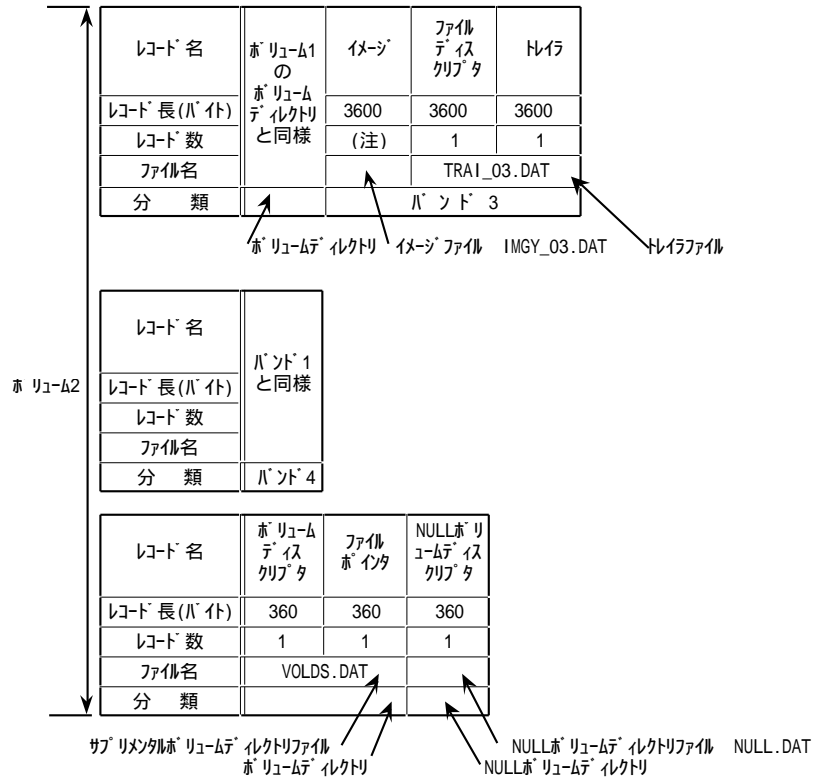
すなわち、6000ライン / バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン、バンド2の6000ライン、バンド2の4000ライン

2巻目 バンド3の2000ライン、バンド4の6000ライン

の様に格納される。

図4.2-6 B S Q (レベル2 / M O) (2 / 2)



(注) イメージはMO1巻に16000ライン分格納する。
 すなわち、6000ライン/バンドのとき、
 1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の6000ライン，バンド2の4000ライン
 2巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン
 の様に格納される。

図4.2-7 B I L (レベル0 , 1 / M O) (1 / 2)

ボリューム1

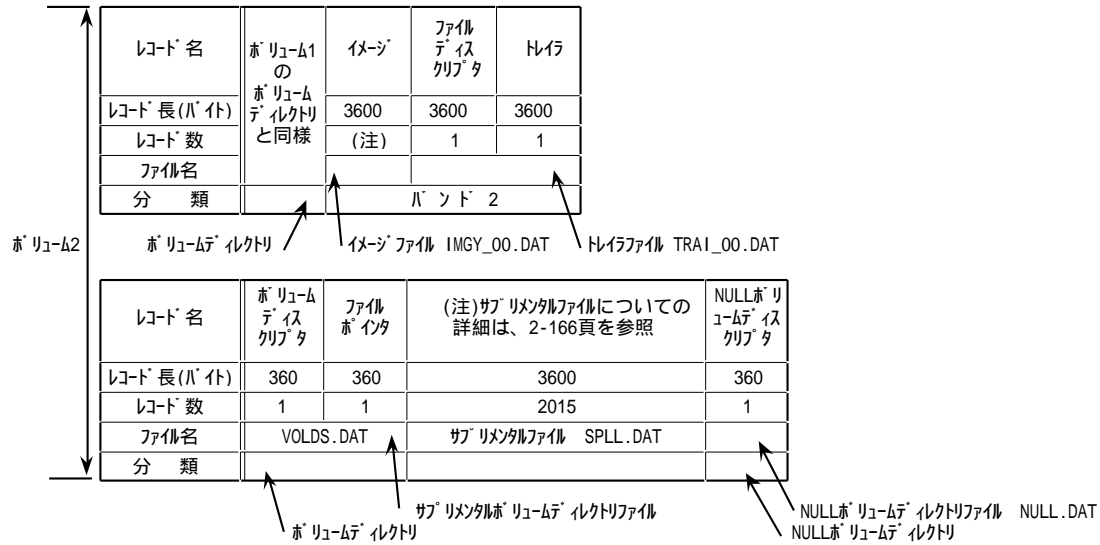
レコード名	ボリューム データ クリプタ	ファイル ポインタ	テキスト	
レコード長(バイト)	360	360	360	
レコード数	1	3	1	
ファイル名	VOLD.DAT			
分類	ボリュームディレクトリ			

ボリュームディレクトリファイル

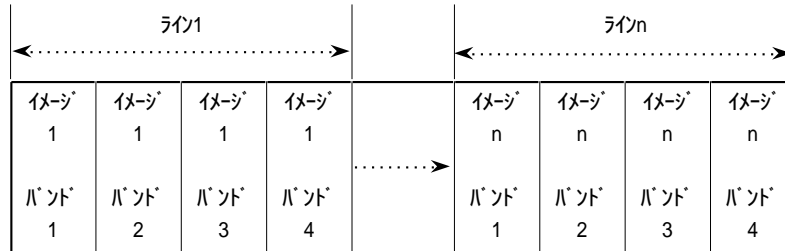
レコード名	ファイル データ クリプタ	シーン ヘッダ	アンタリ 1	アンタリ 2	ファイル データ クリプタ	イメージ
レコード長(バイト)	3600	3600	3600	3600	3600	3600
レコード数	1	1	1	1	1	(注)
ファイル名	リーダーファイル LEAD_00.DAT				IMGY_00.DAT	
分類	バンド 3					

イメージファイル

図4.2-7 B I L (レベル0 , 1 / MO) (2 / 2)



(注) B I L におけるイメージの並び



レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数(n)	最大6000	最大8000

図4.2-8 B I L (レベル2 / MO) (1/2)

レコード名	ボリューム データ クリプタ	ファイル ポインタ	テキスト	
レコード長(バイト)	360	360	360	
レコード数	1	3	1	
ファイル名	VOLD.DAT			
分類	ボリュームデータレトリ			

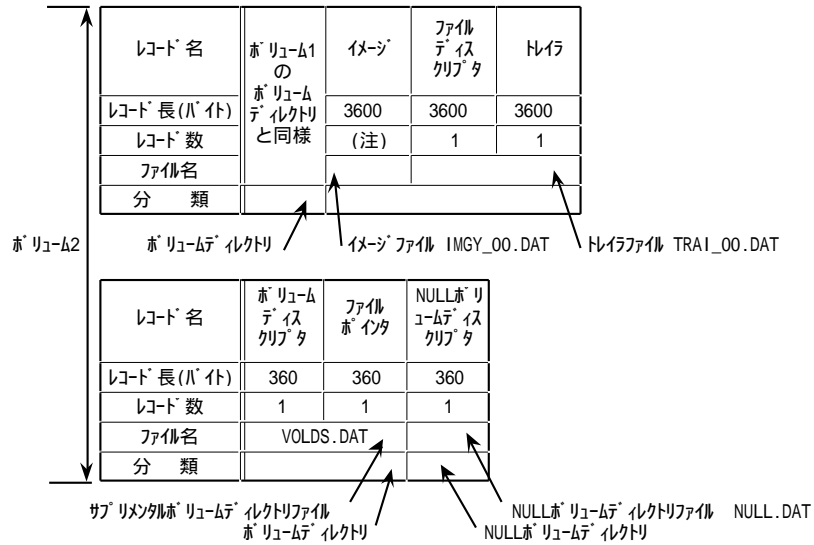
↑
ボリュームデータレトリファイル

↑
ボリューム1

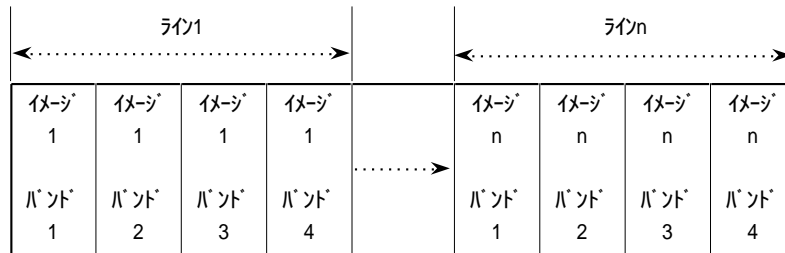
レコード名	ファイル データ クリプタ	シーン ヘッダ	アンタリ 1	アンタリ 2	ファイル データ クリプタ	イメージ
レコード長(バイト)	3600	3600	3600	3600	3600	3600
レコード数	1	1	1	1	1	(注)
ファイル名	リーダーファイル LEAD_00.DAT				IMGY_00.DAT	
分類						

↑
イメージファイル

図4.2-8 B I L (レベル2 / MO) (2/2)



(注) B I L におけるイメージの並び



レコード数 = ライン数(n) × 4バンド

	レベル0, 1	レベル2
ライン数(n)	最大6000	最大8000

サブリメンタルファイルの詳細を以下に示す。

レコード名	ファイル データ クリプタ	ヘッダ	アンテナ 3 (歪係数)	ヘッダ	アンテナ 4 (PCD)	ヘッダ	アンテナ 5 (付属 情報)
レコード長(バイト)	3600	3600	3600	3600	3600	3600	3600
レコード数	1	1	2000	1	10	1	1
ファイル名	サブリメンタルファイル						
分類							

データ名		
レコード長(バイト)	3600	3600
レコード数	9	1

VTIR/ウスキーブングテレメトリデータ

衛星 軌道 情報 データ
3600
1

VTIR/ウスキーブングテレメトリ信頼性データ

編 SKINNYフォーマット

1. ファイル全体構成

SKINNYフォーマットは、イメージデータへのアクセスを重要視した補正済データ専用のフォーマットであり、イメージデータとシーンに関する必要最小限の情報で構成される。

1.1 SKINNYファイル構成

SKINNYファイルは4種類より構成される。又、ヘッダファイルとトレイラファイルは各々1レコードで構成され、ヘッダレコードは以下のグループに分かれる。

ポリウム情報
 シーン情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
 処理パラメータ情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
 位置情報関連

SKINNYファイルを構成するファイル名、およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

	ファイル名	内 容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ヘッダファイル	ポリウムの先頭に位置し全センサで共通のフォーマットである。ポリウム情報、シーン情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、処理パラメータ情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、位置情報関連を格納する。	ヘッダ (1レコード)	HEAD.DAT
2	イメージファイル	ヘッダファイルの次に位置し、画像データをバンド別に格納する。	イメージ	IMGY_nn.DAT* *nnは、バンド番号で、01~99の数値
3	パレットデータファイル	パレットデータを格納する。OCT Sのレベル3Map、レベル3Binned Map（以降3M、3BMとする）の場合のみ、本ファイルが存在する。	パレットデータ	PALT.DAT
4	トレイラファイル	クレジット等の情報が格納され、データの終了を示す。	トレイラ (1レコード)	TRAI.DAT

1.2 論理的なボリューム

以下のファイルを合わせて、論理的なボリュームと呼ぶ。図1-1にロジカルボリュームフォーマットを示す。

ヘッダファイル
イメージファイル
パレットデータファイル (OCTS レベル3M, 3BMのみ存在)
トレイラファイル

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、1組の(1シーン)画像データ、及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を1つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

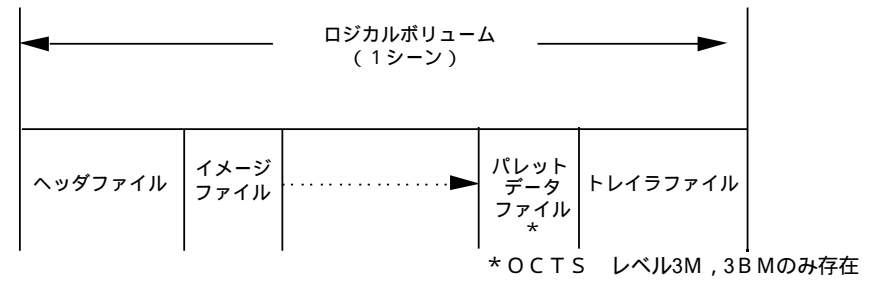


図1-1 ロジカルボリュームフォーマット

1.4 物理フォーマット

1.4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT) の物理フォーマット

ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当 (バンド番号、ライン数) について表1-2に示す。

表1-2 ボリューム巻数とデータ割当 (VTIRの場合)

a) CCT 6250BPI 2400フィート, 8mm, DAT

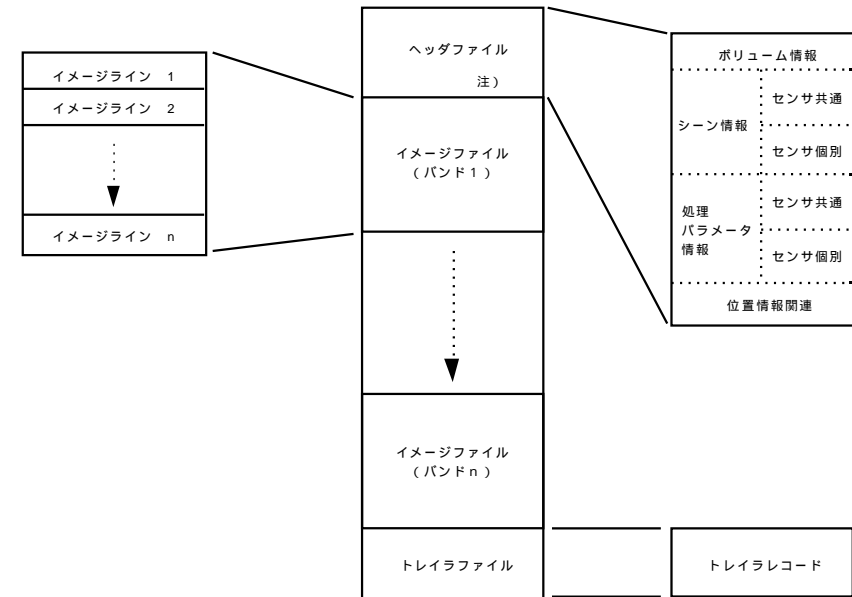
データタイプ	テープ	イメージデータの割当
レベル2	1	バンド1~4

b) CCT 1600BPI 2400フィート

データタイプ	テープ	イメージデータの割当
レベル2	1~4	CCT1巻に最大 8000ライン格納

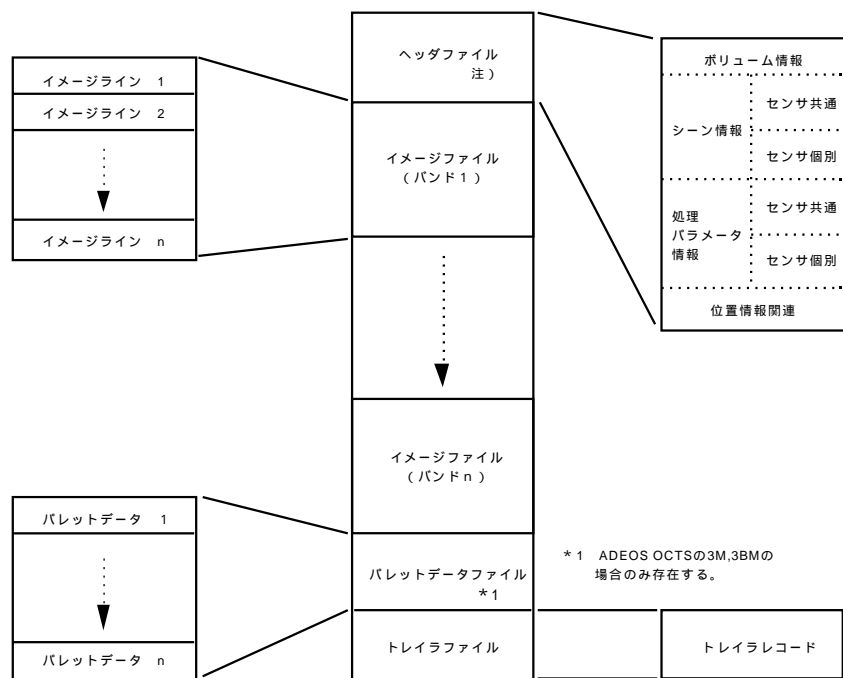
ファイル構成及びファイル・レコード並び

SKINNYフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2、図1-3に示す。



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-2 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS以外)



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-3 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS)

1.4.2 ディスク系媒体（CD-ROM，MO）の物理フォーマット

ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当（バンド番号、ライン数）について表1-3に示す。

表1-3 ボリューム巻数とデータ割当（VTIRの場合）

a) CD-ROM

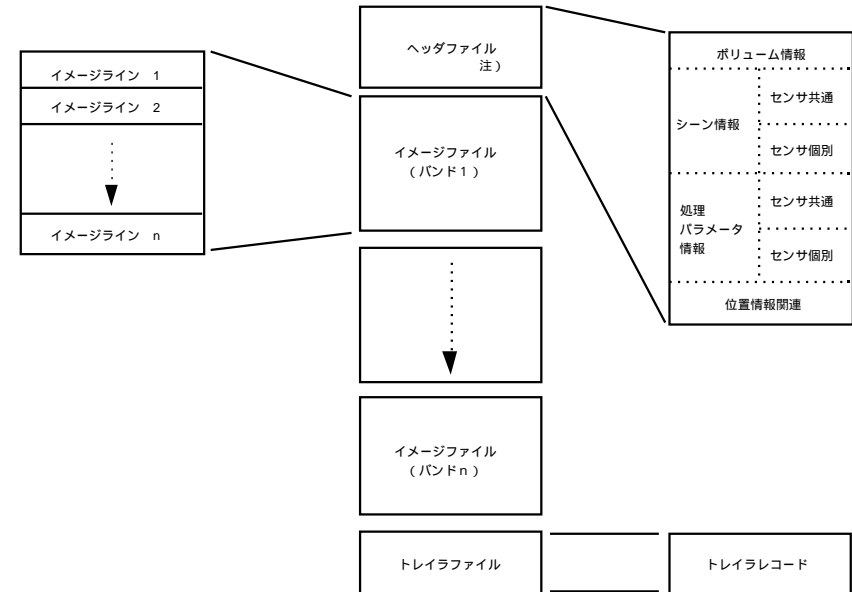
データタイプ		ボリューム	イメージデータの割当
イメージフォーマット	処理タイプ		
レベル2		1	バンド1~4

b) MO

データタイプ		ボリューム	イメージデータの割当
イメージフォーマット	処理タイプ		
レベル2		1~4	CCT1巻最大160005イ格納

ファイル構成及びファイル・レコード並び

SKINNYフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-4，図1-5に示す。



注) ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-4 SKINNYフォーマットのファイル構成（OCTS以外）

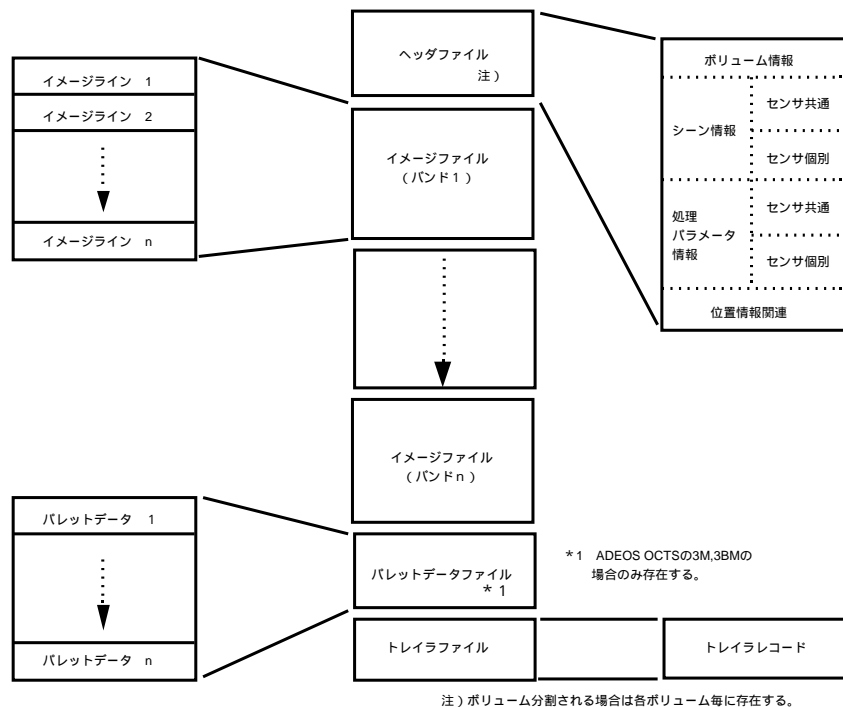


図1-5 SKINNYフォーマットのファイル構成 (OCTS)

2. レコード説明

4種類のレコードのフォーマット、及び内容について記述する。

4種類のレコードは以下の通りである。

- ヘッダ・・・・・・・・・・・・・・ ボリュームに関する情報、シーンに関する情報、処理パラメータに関する情報及び位置に関する情報を格納するレコード。
- イメージ・・・・・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
- パレット・・・・・・・・・・・・・・ OCTSレベル3M, 3BMの時のみ存在し、パレットデータを格納するレコード。
- トレイラ・・・・・・・・・・・・・・ S K I N N Yフォーマットの最後を示し、クレジット等を格納するレコード。

ヘッダレコードとトレイラレコードの各項目は、'項目名称'='値'の形式である。

値が複数個ある場合は、'項目名称'='値値・・・・・・値'の形式となる。いずれの場合も、8の整数倍の文字数である。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

	タイプ(略称)	内 容
1	C H	キャラクタ表示
2	I l	単精度整数型のデータ表示
3	F m . n	単精度実数型のデータ表示
4	E m . n	倍精度実数型のデータ表示
5	B	バイナリ表示

l, m : 表示桁数

n : 小数点以下の桁数

3 . レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1 ヘッダレコード

表3-2 イメージレコード

表3-3 トレイラレコード

表3-1 ヘッダレコード（ボリューム情報）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
1-25	CH	データ作成国 'MEDIAbGENERATIONbCOUNTRY='	
26-32	CH	'JAPANbb'	
33-56	CH	データ作成機関（宇宙開発事業団） 'MEDIAbGENERATINGbAGENCY='	
57-64	CH	'NASDAbbb'	
65-90	CH	データ作成設備（地球観測センター媒体変換サブシステム） 'MEDIAbGENERATINGbFACILITY='	
91-104	CH	'EOC-HMCSbbbbbb'	
105-124	CH	データ作成日（JST） 'MEDIAbCREATIONbDATE='	
125-136	CH	'YYYYMMDDbbbb'	編 号 リュームテ イレクトリファイル ホ リュームテ イスクリプトレコード 113-120ハ 卜参照。

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
289-322	CH	フォーマット説明書の改訂番号 'REVISIONbNUMBERbOFbABOVEbDOCUMENT='	
323-328	CH	'XXbbbb' XX: 'Ab' ~ 'Zb'	
329-364	CH	ファイルフォーマット改訂番号 'REVISIONbLETTERbOFbTHISbFILEbFORMAT='	
365-376	CH	'XXXXXXXXXXXX' XX: 'Ab' ~ 'Zb'	
377-396	CH	マスタ媒体管理番号 'MASTERbMEDIAbNUMBER='	
397-416	CH	'DSSNNNNNNbbbbbbbb' D : 媒体種別 ('C': CCT, 'D': D1) SS : 作成元識別番号 ('01' ~ '99') NNNNNN : 通番 ('000001' ~ '999999')	

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
417-441	CH	データの作成機器番号 'MEDIAbCODE,DEVICEbNUMBER='	
442-464	CH	'HMCSXbNNb~b' X : 媒体種別 (*1) NN : 出力レコーダ番号 ('01' ~ '99')	(*1) X 'C' : CCT 'E' : 8mm 'T' : DAT 'R' : CD-ROM 'M' : MO
465-517	CH	バージョン番号 'SOFTWAREbVERSIONbNUMBERbOFbMEDIAbCONVERSIONbFACILITY='	
518-528	CH	'UVWXYbbbbbb' U : 処理設備のDBバージョン番号 ('A' ~ 'Z') V : 処理設備のフォーマット変換処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') W : 処理設備の歪補正処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z') X : 媒体変換サブシステムのDBバージョン番号 ('A' ~ 'Z') Y : 媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号 ('A' ~ 'Z')	

表3-1 ヘッダレコード(ボリューム情報)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
529-1000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1001-1011	CH	ミッションID 'MISSIONbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 309-321バ イト参照。
1012-1024	CH	'MOS-Nb ~ b' 'N' : 衛星番号 ('1' , '2')	
1025-1034	CH	センサID 'SENSORbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 325-340バ イト参照。
1035-1080	CH	'VTIRb ~ b'	
1081-1097	CH	シーンセンターにおける観測年月日 (UT) 'OBSERVATIONbDATE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコー ド 401-408バ イト参照。
1098-1112	CH	'DDMMYYbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1113-1130	CH	シーンセンター時刻 'SCENEbCENTERbTIME='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 202-210バ イト参照。
1131-1144	CH	'HHMMSSXXXbbbbbb'	
1145-1153	CH	シーンID (UT) 'SCENEbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 197-212バ イト参照。
1154-1192	CH	'NDDDDHHMMSSXXXb ~ b'	
1193-1224	CH	シーンセンターの緯度・経度 (度, 分) 'SCENEbCENTERbLATITUDE/LONGITUDE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 409-425バ イト参照。
1225-1248	CH	'CbLDD-MM/WDDD-MMbbbbbbbbb'	
1249-1280	CH	WRSセンターの緯度・経度 (度, 分) 'WRSbCENTERbLATITUDE/LONGITUDEbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 426-442バ イト参照。
1281-1304	CH	'NbLDD-MM/WDDD-MMbbbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1305-1314	CH	ゲインモード 'GAINbMODE='	
1315-1328	CH	'ABbbbbbbbbbbbb' A : 'Q~F' B : ゲインの切替え 'Y' : 切替え有 'b' : 切替え無	
1329-1335	CH	WRS ID 'WRSbID='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 165-180バ イト参照。
1336-1352	CH	'MPPRRRbbbbbbbbbb'	
1353-1362	CH	WRS サイクル 'WRSbCYCLE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 181-196バ イト参照。
1363-1384	CH	'NNNNNNNNNNNNNNbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1385-1411	CH	軌道方向 (昇降ノード) 'ORBITALbDIRECTIONbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 357-369バ イト参照。
1412-1424	CH	'Xbbbbbbbbbbbb'	
1425-1451	CH	パス番号 'PATHbNUMBERbbbbbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 3029-3032バ イト参照。
1452-1472	CH	'PPPPbbbbbbbbbbbbbbbb'	
1473-1520	CH	ブランク	
1521-1547	CH	ロウ番号 'ROWbNUMBERbbbbbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 169-172バ イト参照。
1548-1568	CH	'RRRbbbbbbbbbbbbbbbb'	

表3-1 ヘッダレコード (シーン情報 全センサ共通) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1569-1616	CH	ブランク	
1617-1629	CH	軌道番号 'ORBITbNUMBER='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 341-356バ イト参照。
1630-1648	CH	'NNNNNNNNNNNNNNNNbbb'	
1649-1671	CH	有効バンド数 'NUMBERbOfbACTIVEbBANDS='	1695-1760バ イトで示される 有効バンドの数。
1672-1680	CH	'NNbbbbbbb' (ゼロサプレス)	
1681-1694	CH	有効バンド 'BANDSbPRESENT='	格納されるバンド番号を 表わす。
1695-1760	CH	'01020304b ~ b'	

表3-1 ヘッダレコード（シーン情報 全センサ共通）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
1761-1778	CH	太陽角（EL/AZ） 'SUNbANGLEb(EL/AZ)='	編 リーダファイル シーンヘッダレコード 453-466バイト参照。
1779-1800	CH	'SUNbELGGBAHHHbbbbbbbb'	
1801-1820	CH	地上局コード 'GROUNDbSTATIONbCODE='	編 ホリュームデータファイル テキストレコード 169-172バイト参照。
1821-1856	CH	'XXXXb~b'	
1857-2000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード(シーン情報 センサ個別)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
2001-3000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (処理パラメータ情報 全センサ共通)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
3001-3017	CH	補正モード 'PROCESSINGbLEVEL='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1573-1588バ イト参照。
3018-3040	CH	'Xbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'	
3041-3068	CH	ラジオメトリック補正モード 'RADIOMETRICbCORRECTIONbMODE='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1509-1524バ イト参照。
3059-3096	CH	'XXXXXXXXbbbbbbbbbbbbbbbb'	
3097-3122	CH	処理コード 'PROCESSINGbCODEbbbbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 467-478バ イト参照。
3123-3144	CH	'GGP-RENbbbbbbbbbbbbbb'	
3145-3166	CH	地図投影法 'MAPbPROJECTIONbMETHOD='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 1557-1572バ イト参照。
3167-3200	CH	'XXXXXb ~ b'	

表3-1 ヘッダレコード（処理パラメータ情報 全センサ共通）（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
3201-3218	CH	リサンプリング法 'RESAMPLINGMETHOD='	編 リーダファイルシーンヘッダレコード 1541-1556バイト参照。
3219-3240	CH	'XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX'	
3241-3296	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (処理パラメータ情報 全センサ共通) (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
3297-3318	CH	地球楕円体モデル 'EARTHbELLIPSOIDbMODEL='	
3319-3352	CH	'Xb ~ b' 'T' : 東京ベッセル 'G' : GRS80	
3353-3368	CH	ピクセルスペーシング 'PIXELbSPACINGbb='	編 リ-ダ`ファイル`地図投影ア ンシラリレコード`365-380ハ`イト参 照。
3369-3384	F16.7	'NNNNNNNN.NNNNNNN'	
3385-4000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード（処理パラメータ情報 センサ個別）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
4001-5000	CH	ブランク	

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
5001-5032	CH	シーンセンター緯度 (度) 'SCENEbCENTERbLATITUDE (DEGREES)b='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 213-228バ イト参照。
5033-5048	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN' (ゼロサプレス)	
5049-5080	CH	シーンセンター経度 (度) 'SCENEbCENTERbLONGITUDE (DEGREES)='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 229-244バ イト参照。
5081-5096	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN' (ゼロサプレス)	
5097-5128	CH	シーンセンターのライン値 'SCENEbCENTERbLINEbNUMBERbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 245-260バ イト参照。
5129-5144	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX' (ゼロサプレス)	
5145-5176	CH	シーンセンターのピクセル値 'SCENEbCENTERbPIXELbNUMBERbbbbbbb='	編 リーダ ファイル シーンヘッダ レコ ド 261-276バ イト参照。
5177-5192	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX' (ゼロサプレス)	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5193-5232	CH	左上隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	
5233-5248	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。
5249-5288	CH	左上隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	
5289-5304	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。
5305-5344	CH	右上隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbbb='	
5345-5360	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5361-5400	CH	右上隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbbb='	
5401-5416	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。
5417-5456	CH	左下隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	
5457-5472	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。
5473-5512	CH	左下隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	
5513-5528	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合は ブランクを設定。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連） (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
5529-5568	CH	右下隅緯度 'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbbb='	
5569-5584	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合はブランクを設定。
5585-5624	CH	右下隅経度 'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbbb='	
5625-5640	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	画像切り出ししない場合はブランクを設定。

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
5641-5664	CH	上部チックマークデータ (40バイト×50チックマーク) 'UPPERbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
5665-7664	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' (緯経度表示) LLLLLL : ライン番号 (ゼロサプレス) PPPPPP : ピクセル番号 (ゼロサプレス) X : 北緯('N'), 南緯('S'), 東経('E'), 西経('W') DDD : 度 (ゼロサプレス無し) MM.MMM : 分 (小数点以下3桁まで) (ゼロサプレス無し)	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号,ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 1733-2052バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連） (続き)

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
7665-7688	CH	左側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） 'LEFTbTICKbMARKbDATAAbbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
7689-9688	CH	'LLLLLLPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' （緯経度表示） LLLLLL : ライン番号（ゼロサプレス） PPPPPP : ピクセル番号（ゼロサプレス） X : 北緯('N'), 南緯('S'), 東経('E'), 西経('W') DDD : 度（ゼロサプレス無し） MM.MMM : 分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス無し）	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 2053-2372バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
9689-9712	CH	右側チックマークデータ (40バイト×50チックマーク) 'RIGHTbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
9713-11712	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' (緯経度表示) LLLLLL : ライン番号 (ゼロサプレス) PPPPPP : ピクセル番号 (ゼロサプレス) X : 北緯('N'), 南緯('S'), 東経('E'), 西経('W') DDD : 度 (ゼロサプレス無し) MM.MMM : 分 (小数点以下3桁まで) (ゼロサプレス無し)	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号,ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 2373-2692バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
11713-11736	CH	下部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） 'LOWERbTICKbMARKbDATAbbb='	上/下では、ライン番号は、 'b~b'とする。
11737-13736	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMXDDD-MM.MMMb~b' （緯経度表示） LLLLLL : ライン番号（ゼロサプレス） PPPPPP : ピクセル番号（ゼロサプレス） X : 北緯('N'), 南緯('S'), 東経('E'), 西経('W') DDD : 度（ゼロサプレス無し） MM.MMM : 分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス無し）	左/右では、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 未使用チックマークデータは、 ライン番号、ピクセル番号は、 'b~b'とする。 編 リーダファイル シーンヘッダレコード 2693-2712バイト参照。

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
13737-13765	CH	1ピクセル当たりのバイト数 'NUMBERbOfbBYTESbPERbPIXELbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 225-228 ハ 参照。
13766-13776	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	
13777-13805	CH	1ライン当たりのピクセル数 'NUMBERbOfbPIXELSbPERbLINEbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 249-256 ハ 参照。
13806-13816	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	
13817-13845	CH	1シーン当たりのライン数 'NUMBERbOfbLINESbPERbSCENEbbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 237-244 ハ 参照。
13846-13856	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	
13857-13885	CH	1ライン当たりのレコード数 'NUMBERbOfbRECORDSbPERbLINEbb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプト外コード 273-276 ハ 参照。
13886-13896	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	

表3-1 ヘッダレコード（位置情報関連）

（続き）

バイトNo.	タイプ	内 容（定義および具体的数値）	備 考
13897-13925	CH	1レコード当たりのピクセル数 'NUMBERbOfbPIXELSPERbRECORDb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 249-256 ハ 参照。
13926-13936	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
13937-13965	CH	ピクセルのビット並び 'BITbLISTbOfbPIXELbbbbbbbbbb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 229-232 ハ 参照。
13966-13976	CH	'XXXXbbbbbbb'	
13977-14005	CH	ピクセルデータの未使用ビット数 'NUMBERbOfbUNUSEDbBITsbbbbbbb='	編 イメージファイル イメージファイル 用 スクリプトレコード 433-436 ハ 参照。
14006-14016	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	
14017-14045	CH	イメージデータファイル数 'NUMBERbOfbIMAGEbDATAbFILESbb='	
14046-14056	I11	'NNNNNNNNNN'（ゼロサプレス）	

表3-1 ヘッダレコード (位置情報関連)

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
14057-14085	CH	イメージデータレコード数 'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbRECORDS='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプトレコード 181-186 参照。
14086-14096	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	
14097-14125	CH	イメージデータレコード長 'LENGTHbOFbIMAGEbDATAbRECORDb='	編 イメージファイル イメージファイル スクリプトレコード 285-288 参照。
14126-14136	I11	'NNNNNNNNNN' (ゼロサプレス)	
14137-14171	CH	イメージデータファイルブロッキングファクタ 'BLOCKINGbFACTORbOFbIMAGEbDATAbFILE='	
14172-14176	I5	'bbbb1' (固定)	
14177-15000	CH	ブランク	

表3-2 イメージレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1-3540	B	イメージピクセル	編 イメージファイル イメージデータレコード 33-3572/1 参照。

表3-3 トレイラレコード

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
1-7	CH	クレジット 'CREDIT='	
8-56	CH	'NASDAbEOCb~b'	
57-92	CH	切出開始ライン番号 'STARTbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbb='	57-424バイトの項目は、画像切り出しを行った時のみ有効。
93-104	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
105-140	CH	切出終了ライン番号 'ENDbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbbbb='	
141-152	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
153-188	CH	切出間引率(ライン) 'SAMPLINGbRATEbOFbLINEbbbbbbbbbbbbbb='	
189-192	I4	'NNNN' (ゼロサプレス)	

表3-3 トレイラレコード

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
193-228	CH	切出ライン数 'NUMBERbOfbLINESbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
229-240	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
241-276	CH	切出開始ピクセル番号 'STARTbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbb='	
277-288	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
289-324	CH	切出終了ピクセル番号 'ENDbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbb='	
325-336	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
337-372	CH	切出間引率 (ピクセル) 'SAMPLINGbRATEbOfbPIXELbbbbbbbbbbbbbb='	
373-376	I4	'NNNN' (ゼロサプレス)	

表3-3 トレイラレコード

(続き)

バイトNo.	タイプ	内 容 (定義および具体的数値)	備 考
377-412	CH	切出ピクセル数/ライン 'NUMBERbOfbPIXELSbbbbbbbbbbbbbbbb='	
413-424	CH	'NNNNNNNbbbb' (ゼロサプレス)	
425-512	CH	ブランク	

4 . 物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体 (CCT , 8mm , DAT)

図4.1-1 CCT 6 2 5 0 B P I , 8mm , DAT

図4.1-2 CCT 1 6 0 0 B P I

4.2 ディスク系媒体 (CD - ROM , 3 . 5 " MO)

図4.2-1 CD - ROM

図4.2-2 MO

4.1 テープ系媒体 (CCT, 8mm, DAT)

図4.1-1 CCT 6250BPI, 8mm, DAT

ホリユム1	レコード名	ヘッダ	I R G	T M	イメージ	I R G	T M
	レコード長(バイト)	15000	E O F		3540	E O F	
	レコード数	1			(*1)		
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル		
	分類				バンド1		

レコード名	バンド1 と同様	バンド1 と同様	バンド1 と同様
レコード長(バイト)			
レコード数			
ファイル名			
分類	バンド2	バンド3	バンド4

レコード名	ヘイラ	I R G	T M	T M	T M
レコード長(バイト)	512	E O S			
レコード数	1				
ファイル名	ヘイラファイル				
分類					

(*1) 最大 8000

図4.1-2 CCT1600BPI

ホリユ-M1	レコード名	ヘッダ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	TM
	レコード長(バイト)	15000	EOF		3540	EOF		3540	EOV		
	レコード数	1			(注)			(注)			
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル			イメージファイル			
分類					バンド1			バンド2			

ホリユ-M2	レコード名	ヘッダ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	TM
	レコード長(バイト)	15000	EOF		3540	EOF		3540	EOV		
	レコード数	1			(注)			(注)			
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル			イメージファイル			
分類					バンド2			バンド3			

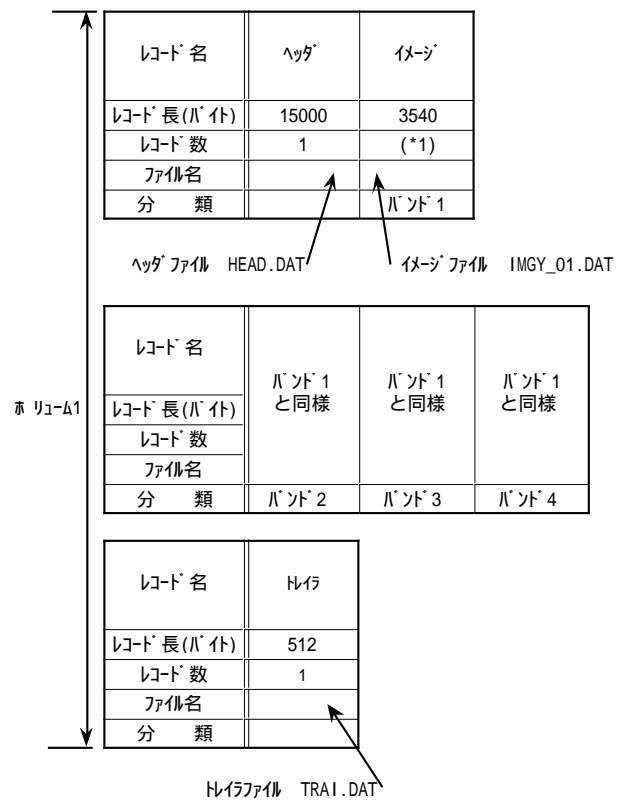
ホリユ-M3	レコード名	ヘッダ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	TM
	レコード長(バイト)	15000	EOF		3540	EOF		3540	EOV		
	レコード数	1			(注)			(注)			
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル			イメージファイル			
分類					バンド3			バンド4			

ホリユ-M4	レコード名	ヘッダ	IRG	TM	イメージ	IRG	TM	トレイ	IRG	TM	TM	TM
	レコード長(バイト)	15000	EOF		3540	EOF		512	EOS			
	レコード数	1			(注)			1				
	ファイル名	ヘッダファイル			イメージファイル			トレイファイル				
分類					バンド4							

(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。
 すなわち、6000ライン/バンドのとき、
 1巻目 バンド1の6000ライン，バンド2の2000ライン
 2巻目 バンド2の4000ライン，バンド3の4000ライン
 3巻目 バンド3の2000ライン，バンド4の6000ライン
 の様に格納される。
 また、1バンドの最大レコード数は、8000ライン

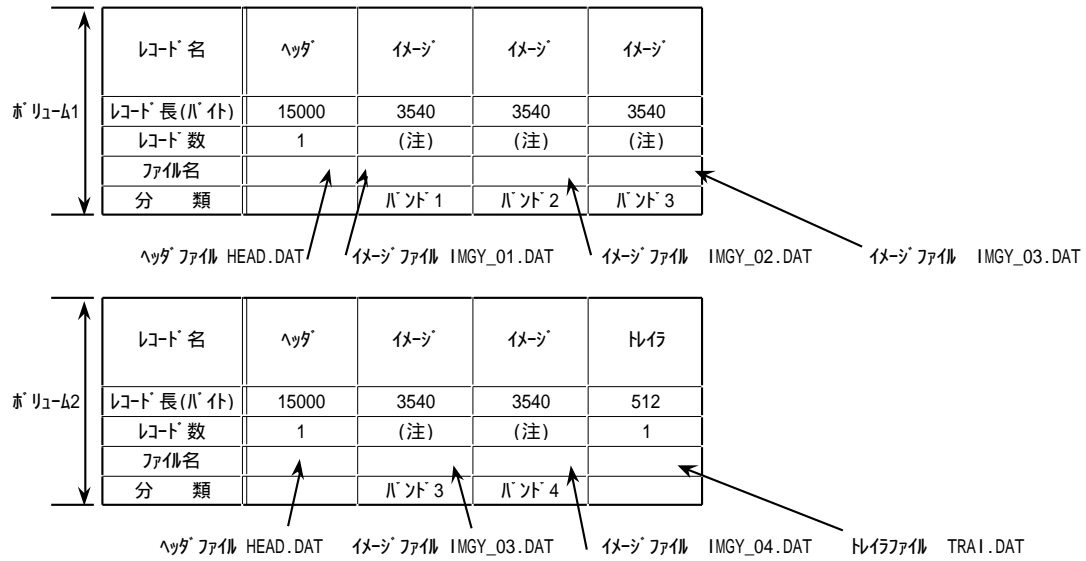
4.2 ディスク系媒体 (CD-ROM, 3.5" MO)

図4.2-1 CD-ROM



(*1) 最大 8000

図4.2-2 MO



(注)イメージはCCT1巻に8000ライン分格納する。

すなわち、6000ライン/バンドのとき、

1巻目 バンド1の6000ライン, バンド2の6000ライン, バンド3の4000ライン

2巻目 バンド3の2000ライン, バンド4の6000ライン

の様に格納される。

また、1バンドの最大レコード数は、8000ライン

編 HDFフォーマット

1. HDF 概要

HDF (Hierarchical Data Format : 階層型データフォーマット) は、NCSA (National Center for Supercomputing Applications) により開発された自己記述形式のデータフォーマットである。

HDFデータへのアクセスは、NCSAにより提供されているHDFライブラリ或いはソフトウェアツールを利用することにより可能である。

NCSAが提供しているHDFライブラリ或いはソフトウェアツールはフリーソフトウェアであり、NCSAのanonymous ftpサーバ(ftp.ncsa.uiuc.edu)より入手できる。

また、本書を読むにあたっては以下の文書を参考とする事。これらの文書も上記のアドレスから入手可能である。

- ・HDF User's Guide for Version3.3 Release4
- ・HDF Reference Manual for Version3.3
- ・HDF Specification and Developer's Guide
- ・Getting Started with HDF

2. ファイル全体構成

HDFファイルは、NCSAで開発されたHDF Version3.3 Release4に準拠して作成されている。

2.1 HDFファイル名

HDFファイルは1ファイル/1シーンで構成されており、そのファイル名を表2-1に示す。

表2-1 ファイル名

処理レベル	ファイル名
2	VT12

2.2 HDFファイル構成

HDFファイルは大きくグローバルアトリビュートとVグループから構成される。グローバルアトリビュートとはプロダクトの種類、内容等、HDFファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するものであり、Vグループとは、HDFがサポートする6種類のタイプ（8-bit raster, 24-bit raster, Palette, Scientific data set, Annotation, Vdata）のデータ及び更に下位のVグループがグループ構造を成しているものである。詳細については「HDF User's Guide」を参照のこと。

HDFファイルを構成するグローバルアトリビュート、Vグループを表2-2に示す

表2-2 ファイル構成一覧表(1/2)

	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、HDFファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。CEOSフォーマット リーダファイル シーンヘッダレコードに格納されている情報が主。
(2)	Vグループ 写真出力用チェックマークデータ（上部）	CEOSフォーマット リーダファイル ファイルディスクリプタレコードに格納されている写真出力用チェックマークデータ（上部）。
(3)	写真出力用チェックマークデータ（中部）	CEOSフォーマット リーダファイル ファイルディスクリプタレコードに格納されている写真出力用チェックマークデータ（中部）。
(4)	写真出力用チェックマークデータ（下部）	CEOSフォーマット リーダファイル ファイルディスクリプタレコードに格納されている写真出力用チェックマークデータ（下部）。
(4)	チェックマークデータ	CEOSフォーマット リーダファイル シーンヘッダレコードに格納されているチェックマークデータ。

表2-2 ファイル構成一覧表(2/2)

	分類	内容
(5)	地図投影アンシラリ	CEOSフォーマット リーダファイル 地図投影アンシラリレコードに格納されている情報。
(6)	ラジオメトリックアンシラリ	CEOSフォーマット リーダファイル ラジオメトリックアンシラリレコードに格納されている情報。
(7)	イメージファイルディスクリプタ	CEOSフォーマット イメージファイル イメージファイルディスクリプタレコードに格納されている情報。
(8)	イメージデータ	CEOSフォーマット イメージファイル イメージデータレコードに格納されている情報。
(9)	トレイラデータ	CEOSフォーマット トレイラファイル トレイラデータレコードに格納されている情報。

2.3 物理フォーマット

2.3.1 テープ系媒体（CCT，8mm，DAT）の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

HDFファイルは提供媒体1巻（シングルボリューム）での提供のみであり、1シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する形（マルチボリューム）での提供には対応していない。

(2) ファイル構成

HDFファイルをテープ系媒体にて提供する際は、tar形式でデータを格納する。従って、データをアクセスするには、一旦ディスクにデータをリストアする必要がある。ディスク上にデータをリストアした際のファイル構成は2.3.2章を参照のこと。

2.3.2 ディスク系媒体（CD-ROM，MO）の物理フォーマット

(1) ボリューム巻数とデータ割当

テープ系媒体と同様に、シングルボリュームでの提供のみでマルチボリュームでの提供には対応していない。

(2) ファイル構成

HDFファイルは1ファイル/1シーンで構成されている。
HDFファイルはCEOS、SKINNYフォーマットとは異なり、ファイル内の物理的なデータの並びを特に気にすることなくデータアクセスが可能である。
尚、HDFファイル内各データの物理的構成に関しては、「HDF Specification and Developer's Guide」等を参照のこと。

3. HDFファイル参照方法

HDFファイルへのアクセスは、NCSAより提供されているHDFライブラリ或いはソフトウェアツール、又は市販されているソフトウェアツールを利用することにより可能である。

以下に、各々におけるHDFファイル参照方法を述べる。

なお、各ツールの操作方法等に関しては該当のマニュアルを参照のこと。

3.1 NCSAより提供されているソフトウェアツール

NCSAより提供されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールとしては以下のものがある。これらは1章で述べたように、NCSAのanonymous ftpサーバより入手できる。

NCSAより提供されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

- (a) NCSA Mosaic グローバルアトリビュート、Scientific data setの付属情報（ローカルアトリビュート等）等が参照できる。
- (b) NCSA Collage Scientific data等が参照できる。
- (c) Vshow グローバルアトリビュート、Vdata等が参照できる。

3.2 市販されているソフトウェアツール

一般に市販されているHDFファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

3.3 NCSAより提供されているHDFライブラリ

個人でアプリケーションを開発し、HDFファイルを参照する場合は、HDFライブラリ Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応しているライブラリを用いる必要がある。

NCSAより提供されているHDFライブラリを用いての参照方法の概要を以下に示す。尚、詳細については「HDF Reference Manual」を参照のこと。

3.3.1 グローバルアトリビュート

HDFライブラリによりVデータ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。

Vデータ名とはHDFタグ=VH (Vdata description) で表わされる、各項目毎に付けられる名称である。データ自身はHDFタグ=VS (Vdata) で表わされる。

3.3.2 Vグループ

(1)Scientific data set (SDS)

Scientific data setは以下に示すデータセットで構成されている。これらのデータセットは、HDFライブラリによりVグループ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータセットの内容を意識することなく、全てのデータを参照することができる。

Vグループ名	; HDFタグ=VG (Vgroup)
次元	; HDFタグ=SDD (Scientific data dimension)
次元名	; HDFタグ=VG (Vgroup)
ローカルアトリビュート名 (long_name, units, valid_range等)	; HDFタグ=VH (Vdata description)
ローカルアトリビュート	; HDFタグ=VS (Vdata)
データ	; HDFタグ=SD (Scientific data)

(2)Vデータ

HDFライブラリによりVデータ名及びフィールド名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、HDFライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。

Vデータ名、フィールド名とはHDFタグ=VH (Vdata description) で表わされる、各項目、各フィールド毎に付けられる名称である。データ自身はHDFタグ=VS (Vdata) で表わされる。

4. データ詳細

説明に使用するデータの型の定義を表4-1に記述する。

表4-1 データタイプ一覧

	タイプ (略称)	内 容
1	CH	キャラクタ表示
2	SHORT	2 byte整数 (符号付)
3	USHORT	2 byte整数 (符号無)
4	LONG	4 byte整数 (符号付)
5	ULONG	4 byte整数 (符号無)
6	REAL	4 byte実数
7	DOUBLE	8 byte実数
8	BYTE	1 byte整数 (符号無)

注) Vグループ内の「次元名」に"DATAn"と表記されているものがある。

これは、変換元となるCEOSフォーマットにおいて、特に次元名の指定がないがデータの要素数が n個存在し、HDFフォーマットに変換する際に n次元の配列を為す必要のある項目に対して用いる次元名である。

4.1 グローバルアトリビュート

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.1.1 ミッションとドキュメント

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Product Name	1	CH	5	(2.1 参照)	プロダクト名	
Title	1	CH	11	'MOS N VTIR'	タイトル N:衛星番号('1'or'2')	編ホ`リュ-ムテ`イレクトリファイル ホ`リュ-ムテ`イスクリプ`タレコード` 77-86A`ト参照
Generation Country	1	CH	6	'JAPAN'	作成国	
Agency	1	CH	6	'NASDA'	作成機関	
Generating Facility	1	CH	9	'EOC-HMCS'	作成設備	
Ground Station	1	CH	5	'HEOC'	地上局コード	編ホ`リュ-ムテ`イレクトリファイル テキストレコード` 169-172A`ト参照
Mission ID	1	CH	6	'MOS-N'	ミッション ID N:衛星番号('1'or'2')	編リ-ダ`ファイル シンハッダ`レコード` 309-313A`ト参照
Sensor ID	1	CH	5	'VTIR'	センサ ID	編リ-ダ`ファイル シンハッダ`レコード` 325-328A`ト参照
Replacement Flag	1	CH	9	'ORIGINAL'	NASDA/EOCで作成されたプロダクトである	
Software ID	1	CH	6	'UWIXY'	バージョン番号	編ホ`リュ-ムテ`イレクトリファイル ホ`リュ-ムテ`イスクリプ`タレコード` 33-35A`ト参照
Processing Time	1	CH	22	'YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt'	処理時刻	
Specification ID	1	CH	13	'NASDA-CCT-XX'	フォーマット説明書ID	

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Specification Version	1	CH	3	'XX'	フォーマット説明書改訂番号	
HDF File ID	1	CH	3	'XX'	HDFファイル設計番号	

4.1.2 シーンヘッダ

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Media ID	1	CH	17		媒体 ID	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 45-60` 卜参照
Recorder Number	1	CH	13	HMCS13nn	媒体作成機器番号 nn:レコーダ番号	
WRS ID	1	CH	8		WRS ID	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 165-174` 卜参照
WRS Cycle	1	LONG	4		WRSサイクル	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 181-190` 卜参照
Scene ID	1	CH	15		シーン ID	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 197-210` 卜参照
Scene Center Latitude	1	DOUBLE	8		シーンセンター緯度	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 213-220` 卜参照
Scene Center Longitude	1	DOUBLE	8		シーンセンター経度	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 229-244` 卜参照
Scene Center Line	1	DOUBLE	8		シーンセンターのライン値	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 245-260` 卜参照
Scene Center Pixel	1	DOUBLE	8		シーンセンターのピクセル値	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 261-270` 卜参照
Orbit Number	1	LONG	4		軌道番号	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 341-356` 卜参照
Orbital Direction	1	CH	2		昇降ノード	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 357` 卜参照
Observation Date	1	CH	8		シーンセンターにおける観測年月日	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 401-407` 卜参照
Scene Center Lat/Lon	1	CH	17		シーンセンターの緯度、経度	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 409-424` 卜参照
WRS Center Lat/Lon	1	CH	17		WRSセンターの緯度、経度	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 426-441` 卜参照
Spectral Band	1	CH	10		スペクトルバンド識別	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 444-452` 卜参照
Sun Angle	1	CH	14		太陽角	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 453-465` 卜参照
Processing Code	1	CH	8		処理コード	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 467-473` 卜参照
Organization/Project	1	CH	9		主務機関とプロジェクトの識別	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 479-486` 卜参照
Effective Bands	1	SHORT	2		有効バンド数	編リ-ダ ファイル シンヘッダ レコド` 1413-1420` 卜参照

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Pixels per Line	1	LONG	4		1ライン当たりのピクセル数	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1429-1444 ' ト参照
Lines per Scene	1	LONG	4		1シーン当たりのライン数	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1445-1460 ' ト参照
Radiometric Calibration Indicator	1	CH	8		ラジオメトリックキャリブレーションインジケータ	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1477-1483 ' ト参照
Radiometric Resolution	1	LONG	4		ラジオメトリックな分解能	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1493-1508 ' ト参照
Radiometric Correction Mode	1	CH	8		ラジオメトリックの種類	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1509-1515 ' ト参照
Correction Mode	1	CH	3		補正モード	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1525-1526 ' ト参照
Resampling (1)	1	CH	5		リサンプリング法	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1541-1544 ' ト参照
Map Projection (1)	1	CH	6		地図投影法	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1557-1561 ' ト参照
Processing Level	1	CH	2		処理レベル	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 1573 ' ト参照
Effective Band	1	CH	65		有効バンド	
Path Number	1	SHORT	2		パス番号	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3029-3032 ' ト参照
WRS Center Longitude	1	REAL	4		WRSセンター経度	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3041-3048 ' ト参照
WRS Center Latitude	1	REAL	4		WRSセンター緯度	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3049-3056 ' ト参照
Orbital Direction Value	1	SHORT	2		昇降ノード(値)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3077-3080 ' ト参照
Year,Month,Day of Recording	1	CH	7		受信年月日	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3081-3086 ' ト参照
Reception Recording Start Time	1	CH	7		受信記録開始時刻	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3087-3092 ' ト参照

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Reception Recording End Time	1	CH	7		受信記録終了時刻	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3093-3098] 1'参照
Resampling (2)	1	CH	5		リサンプリング法	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3129-3132] 1'参照
Map Projection (2)	1	CH	5		地図投影法	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3133-3136] 1'参照
Master Media Number	1	CH	9		入力D-1カセット管理番号	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3145-3152] 1'参照
Telemetry Band	1	SHORT	2		テレメトリ周波数帯の別	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3165-3168] 1'参照
Gain Selection Time Band1	1	CH	7		ゲイン切り換え時刻(バンド1)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3181-3186] 1'参照
Gain Selection Time Band2	1	CH	7		ゲイン切り換え時刻(バンド2)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3187-3192] 1'参照
Gain Selection Time Band3	1	CH	7		ゲイン切り換え時刻(バンド3)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3193-3298] 1'参照
Gain Selection Time Band4	1	CH	7		ゲイン切り換え時刻(バンド4)	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3199-3204] 1'参照
Sun Elevation Angle	1	REAL	4		太陽俯仰角	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3221-3228] 1'参照
Sun Azimuth Angle	1	REAL	4		太陽方位角	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3229-3236] 1'参照
Observation Time	1	CH	7		シーンセンターにおける観測時刻	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3237-3242] 1'参照
Scene Center Offset Distance	1	REAL	4		シーンセンター移動距離	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3257-3264] 1'参照
Days After Launch	1	SHORT	2		打上げから受信年月日までの通算日	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3273-3276] 1'参照
Image Quality of Processed Image	1	CH	5		画像評価結果	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3341-3344] 1'参照
Amount of Cloud	1	CH	3		雲量評価結果	編リ-ダ'ファイル シ-ンハッダ'レコ-ド' 3345-3346] 1'参照

Vデータ名 (Tag=VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Longitude of Top Edge in Output Image	1	CH	11		切り出し開始緯度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 3349-3358ハ'ト参照
Longitude of Bottom Edge in Output Image	1	CH	11		切り出し終了緯度	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 3369-3378ハ'ト参照
Start Line of Output Image Within Whole Scene	1	SHORT	2		切り出し開始ライン	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 3389-3392ハ'ト参照
End Line of Output Image Within Whole Scene	1	SHORT	2		切り出し終了ライン	編リダ'ファイル シンハッダ'レコト' 3393-3396ハ'ト参照

4.2 写真出力用チェックマークデータ (上部)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Tick Mark(upper)	Leader

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead00_num1	1	DATA1	Start Line Number		LONG	4	先頭ライン番号	編リダ`ファイル`ファイル`イスクリプ`タレコト` 425-428`イ`ト参照

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Upper_Tick_Mark_1	locate	16	SHORT	32		位置情報 (上部チェックマークデータ)	編リダ`ファイル`ファイル`イスクリプ`タレコト` 429-572`イ`ト 参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (上部チェックマークデータ)	
Left_Tick_Mark_1	locate	16	SHORT	32		位置情報 (左側チェックマークデータ)	編リダ`ファイル`ファイル`イスクリプ`タレコト` 573-716`イ`ト 参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (左側チェックマークデータ)	
Right_Tick_Mark_1	locate	16	SHORT	32		位置情報 (右側チェックマークデータ)	編リダ`ファイル`ファイル`イスクリプ`タレコト` 717-860`イ`ト 参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (右側チェックマークデータ)	
Lower_Tick_Mark_1	locate	16	SHORT	32		位置情報 (下部チェックマークデータ)	編リダ`ファイル`ファイル`イスクリプ`タレコト` 861-1004`イ`ト 参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (下部チェックマークデータ)	

4.3 写真出力用チェックマークデータ (中部)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Tick Mark(center)	Leader

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead00_num2	1	DATA1	Start Line Number		LONG	4	先頭ライン番号	編リダ'ファイル'ファイル'イスクリ'タレコト' 1005-1008H'ト参照

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Upper_Tick_Mark_2	locate	16	SHORT	32		位置情報 (上部チェックマークデータ)	編リダ'ファイル'シンハッ'レコト' 1009-1152H'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (上部チェックマークデータ)	
Left_Tick_Mark_2	locate	16	SHORT	32		位置情報 (左側チェックマークデータ)	編リダ'ファイル'シンハッ'レコト' 1153-1296H'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (左側チェックマークデータ)	
Right_Tick_Mark_2	locate	16	SHORT	32		位置情報 (右側チェックマークデータ)	編リダ'ファイル'シンハッ'レコト' 1297-1440H'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (右側チェックマークデータ)	
Lower_Tick_Mark_2	locate	16	SHORT	32		位置情報 (下部チェックマークデータ)	編リダ'ファイル'シンハッ'レコト' 1441-1584H'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (下部チェックマークデータ)	

4.4 写真出力用チェックマークデータ (下部)

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Tick Mark(lower)	Leader

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead00_num3	1	DATA1	Start Line Number		LONG	4	先頭ライン番号	編リダファイル ファイルデ'イスクリ'外コード'1585-1588'ハ'ト参照

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Upper_Tick_Mark_3	locate	16	SHORT	32		位置情報 (上部チェックマークデータ)	編リダファイル ホ'リュ-ムデ'イスクリ'外コード'1589-1732'ハ'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (上部チェックマークデータ)	
Left_Tick_Mark_3	locate	16	SHORT	32		位置情報 (左側チェックマークデータ)	編リダファイル ホ'リュ-ムデ'イスクリ'外コード'1733-1876'ハ'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (左側チェックマークデータ)	
Right_Tick_Mark_3	locate	16	SHORT	32		位置情報 (右側チェックマークデータ)	編リダファイル ホ'リュ-ムデ'イスクリ'外コード'1877-2020'ハ'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (右側チェックマークデータ)	
Lower_Tick_Mark_3	locate	16	SHORT	32		位置情報 (下部チェックマークデータ)	編リダファイル ホ'リュ-ムデ'イスクリ'外コード'2021-2164'ハ'ト参照
	char_info	16	CH	144		文字情報 (下部チェックマークデータ)	

4.5 チックマーク

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Tick Mark	Leader

Vデータ名 (Tag=VH)	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag=VS)	説明	備考
Upper_Tick_Mark	locate	16	SHORT	32		位置情報(上部チックマークデータ)	編リダファイル シンハダレコト 1733-2052バイト参照
	char_info	16	CH	304		文字情報(上部チックマークデータ)	
Left_Tick_Mark	locate	16	SHORT	32		位置情報(左側チックマークデータ)	編リダファイル シンハダレコト 2053-2372バイト参照
	char_info	16	CH	304		文字情報(左側チックマークデータ)	
Right_Tick_Mark	locate	16	SHORT	32		位置情報(右側チックマークデータ)	編リダファイル シンハダレコト 2373-2692バイト参照
	char_info	16	CH	304		文字情報(右側チックマークデータ)	
Lower_Tick_Mark	locate	16	SHORT	32		位置情報(下部チックマークデータ)	編リダファイル シンハダレコト 2693-3012バイト参照
	char_info	16	CH	304		文字情報(下部チックマークデータ)	

4.6 地図投影アンシラリー

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Map Projection Ancillary	Leader

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_pix1	1	DATA1	Number of Nominal Pixels per Line		LONG	4	1ライン当たりのピクセル数(入力)	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 13-28 バイト参照
lead03_lin1	1	DATA1	Number of Nominal Lines per Scene		LONG	4	1シーン当たりのライン数	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 29-44 バイト参照
lead03_pix2	1	DATA1	Nominal Inter-Pixel Distance at Nadir	units= meters	DOUBLE	8	天底点におけるピクセル間隔	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 45-60 バイト参照
lead03_lin2	1	DATA1	Nominal Inter-Line Distance at Nadir	units= meters	DOUBLE	8	天底点におけるライン間隔	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 61-76 バイト参照
lead03_img	1	DATA1	Image Skew at Scene Center	units= milliradians	DOUBLE	8	シーンセンターにおけるイメージスキュー	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 77-92 バイト参照
lead03_pos1	1	DATA1	Nominal WRS Center Position (North)	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターの位置(北)	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 109-124バイト参照
lead03_pos2	1	DATA1	Nominal WRS Center Position (East)	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターの位置(東)	編リダファイル 地図投影アンシラリーコード 125-140バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_pos3	1	DATA1	Scene Center Position (North)	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターの位置(北)	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 141-156N` 1参照
lead03_pos4	1	DATA1	Scene Center Position (East)	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターの位置(東)	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 157-172N` 1参照
lead03_off1	1	DATA1	Vertical Offset of Scene Center to Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターとWRSセンターとの垂直方向オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 173-188N` 1参照
lead03_off2	1	DATA1	Horizontal Offset of Scene Center to Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターとWRSセンターとの水平方向オフセット	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 189-204N` 1参照
lead03_ang1	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	地図投影軸と真北のなす角	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 205-220N` 1参照
lead03_xco1	1	DATA1	X Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 221-236N` 1参照
lead03_yco1	1	DATA1	Y Coordinate of Nominal WRS Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 237-252N` 1参照
lead03_xco2	1	DATA1	X Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのX座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 253-268N` 1参照
lead03_yco2	1	DATA1	Y Coordinate of Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	シーンセンターのY座標	編リタ`ファイル 地図投影アソシレコト` 269-284N` 1参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_off3	1	DATA1	Vertical Offset of Nominal WRS Center to Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターとシーンセンターの垂直方向オフセット	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 285-300N` 1参照
lead03_off4	1	DATA1	Horizontal Offset of Nominal WRS Center to Scene Center	units= kilometers	DOUBLE	8	WRSセンターとシーンセンターの水平方向オフセット	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 301-316N` 1参照
lead03_ang2	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	地図投影軸と真北のなす角	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 317-332N` 1参照
lead03_pix3	1	DATA1	Number of Nominal Pixels per Line		DOUBLE	8	1ライン当たりのピクセル数(補正済みシーン関連)	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 333-348N` 1参照
lead03_lin3	1	DATA1	Number of Nominal Lines per Scene		DOUBLE	8	1シーン当たりのライン数	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 349-364N` 1参照
lead03_pix4	1	DATA1	Nominal Output Inter-Pixel Distance	units= meters	DOUBLE	8	出力ピクセル間隔	リ 編-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 365-380N` 1参照
lead03_lin4	1	DATA1	Nominal Output Inter-Line Distance	units= meters	DOUBLE	8	出力ライン間隔	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 381-396N` 1参照
lead03_num1	1	DATA1	Line No. of WRS Center		DOUBLE	8	WRSセンターのライン番号	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 413-428N` 1参照
lead03_num2	1	DATA1	Pixel No. of WRS Center		DOUBLE	8	WRSセンターのピクセル番号	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシテリレコト` 429-444N` 1参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_ang3	1	DATA1	Angle of Map Projection Axis from True North	units= radians	DOUBLE	8	地図投影軸と真北のなす角	編リターファイル 地図投影アソシレコード 445-460N 1参照
lead03_ang4	1	DATA1	Nominal Satellite Orbit Inclination	units= degrees	DOUBLE	8	衛星軌道傾斜角	編リターファイル 地図投影アソシレコード 461-476N 1参照
lead03_lon1	1	DATA1	Longitude of Nominal Ascending Node at Equator	units= radians	DOUBLE	8	赤道におけるアセンディングノードの軽度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 477-492N 1参照
lead03_alt	1	DATA1	Nominal Satellite Altitude	units= kilometers	DOUBLE	8	衛星高度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 493-508N 1参照
lead03_spe1	1	DATA1	Nominal Ground Speed	units= kilometers seconds^-1	DOUBLE	8	地上対応速度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 509-524N 1参照
lead03_ang5	1	DATA1	Satellite Heading Angle at Scene Center Including Earth	units= radians	DOUBLE	8	シーンセンタにおける地球自転を含んだ衛星のヘディング角	編リターファイル 地図投影アソシレコード 525-540N 1参照
lead03_ang6	1	DATA1	Nominal Swath Angle	units= degrees	DOUBLE	8	スウォス角	編リターファイル 地図投影アソシレコード 557-572N 1参照
lead03_rat1	1	DATA1	Nominal Scan Rate	units= scan seconds^-1	DOUBLE	8	スキャンレート	編リターファイル 地図投影アソシレコード 573-588N 1参照
lead03_smp	1	DATA1	Nominal Sampling Interval	units= microseconds	DOUBLE	8	サンプリング間隔	編リターファイル 地図投影アソシレコード 589-604N 1参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_rad1	1	DATA1	Radius of Earth (Equatorial Plane)	units= meters	DOUBLE	8	地球赤道半径	編リターファイル 地図投影アソシレコード 701-724N 1参照
lead03_rad2	1	DATA1	Radius of Earth (Polar Plane)	units= meters	DOUBLE	8	地球極半径	編リターファイル 地図投影アソシレコード 725-748N 1参照
lead03_rat2	1	DATA1	Eccentricity		DOUBLE	8	離心率	編リターファイル 地図投影アソシレコード 749-772N 1参照
lead03_spe2	1	DATA1	Angular Velocity of Earth Rotation	units= radians seconds^-1	DOUBLE	8	地球自転角速度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 773-796N 1参照
lead03_spe3	1	DATA1	Angular Acceleration of Earth Rotation	units= radians seconds^-2	DOUBLE	8	地球自転角加速度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 797-820N 1参照
lead03_rat3	1	DATA1	Circular Constant		DOUBLE	8	円周率	編リターファイル 地図投影アソシレコード 821-844N 1参照
lead03_cor3	3	DATA3	Correction Value of Tokyo Bessel	units= meters	DOUBLE	24	地球楕円帯モデルの補正值	編リターファイル 地図投影アソシレコード 845-916N 1参照
lead03_lon2	1	DATA1	Origin Latitude of the Mercator Map Projection	units= degrees	DOUBLE	8	メルカートル地図投影原点緯度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 917-940N 1参照
lead03_lat1	1	DATA1	Origin Longitude of the Mercator Map Projection	units= degrees	DOUBLE	8	メルカートル地図投影原点経度	編リターファイル 地図投影アソシレコード 941-964N 1参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead03_ang7	1	DATA1	LCC Map Projection Base Latitude/PS Map Projection Plane Angle	units= degrees	DOUBLE	8	LCC地図投影基準緯度、またはP S地図投影面交角	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシレコト` 965-988\` 卜参照
lead03_lat2	1	DATA1	LCC Map Projection Base Latitude	units= degrees	DOUBLE	8	LCC地図投影基準緯度	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシレコト` 989-1012\` 卜参照
lead03_ang8	1	DATA1	LCC/PS Map Projection Origin Latitude	units= degrees	DOUBLE	8	LCC地図投影原点緯度、またはP S地図投影原点緯度	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシレコト` 1013-1036\` 卜参照
lead03_lon3	1	DATA1	LCC/PS Map Projection Origin Longitude	units= degrees	DOUBLE	8	LCC地図投影原点経度、またはP S地図投影原点経度	編リ-タ`ファイル 地図投影アソシレコト` 1037-1060\` 卜参照

4.7 ラジオメトリックアンシラリ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Radiometric Ancillary	Leader

4.7.1 ラジオメトリックアンシラリ

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead04_num01	4	bands	Band No.	valid_range= (1,4)	SHORT	8	バンド番号	編リタ`ファイル ラジ`オメトリックアンシラリレコト` 13-16バイト参照
lead04_low	4	bands	Lower Limit After Correction		SHORT	8	補正後強度の下限值	編リタ`ファイル ラジ`オメトリックアンシラリレコト` 17-20バイト参照
lead04_upp	4	bands	Upper Limit After Correction		SHORT	8	補正後強度の上限値	編リタ`ファイル ラジ`オメトリックアンシラリレコト` 21-24バイト参照
lead04_num02	4	bands	Line Number of Changing Gain		SHORT	8	ゲイン切り替えライン番号	編リタ`ファイル ラジ`オメトリックアンシラリレコト` 25-28バイト参照
lead04_tim	4×7	bands DATA7	Time of Changing Gain		CH	28	ゲイン切り替え時刻	編リタ`ファイル ラジ`オメトリックアンシラリレコト` 29-34バイト参照

4.7.2 ゲイン切り換え前 ラジオメトリック ルックアップテーブル データ

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead04_num03	4	bands	First Object Line Number		SHORT	8	対象先頭ライン番号	編りデータファイル ラジオメトリックアンシラリコード 69-72バイト参照
lead04_num04	4	bands	End Object Line Number		SHORT	8	対象終了ライン番号	編りデータファイル ラジオメトリックアンシラリコード 73-76バイト参照
lead04_num05	4	bands	Band No.	valid_range=(1,4)	SHORT	8	バンド番号	編りデータファイル ラジオメトリックアンシラリコード 77-80バイト参照
lead04_num06	4 × 4	bands blocks	Line No.		SHORT	32	各ブロックの中央ライン番号	編りデータファイル ラジオメトリックアンシラリコード 81-84バイト参照
lead04_tab1	4 × 4 × 256	bands tables DATA256	Radiometric Look-Up Table		BYTE	4096	ラジオメトリックルックアップテーブル	編りデータファイル ラジオメトリックアンシラリコード 85-340バイト参照

4.7.3 ゲイン切り換え後 ラジオメトリック ルックアップテーブル データ

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead04_num10	4	bands	First Object Line Number		SHORT	8	対象先頭ライン番号	編リターファイル ラジ オメトリックアンジラリコート 1121-1124\ 付参照
lead04_num11	4	bands	End Object Line Number		SHORT	8	対象終了ライン番号	編リターファイル ラジ オメトリックアンジラリコート 1125-1128\ 付参照
lead04_num12	4	bands	Band No.		SHORT	8	バンド番号	編リターファイル ラジ オメトリックアンジラリコート 1129-1132\ 付参照
lead04_num13	4 × 4	bands blocks	Line No.		SHORT	32	各ブロックの中央ライン番号	編リターファイル ラジ オメトリックアンジラリコート 1133-1136\ 付参照
lead04_tab2	4 × 4 × 256	bands tables DATA256	Radiometric Look-Up Table		BYTE	4096	切り替え後ラジオメトリックルックアップテーブル	編リターファイル ラジ オメトリックアンジラリコート 1137-1392\ 付参照

4.7.4 シーン代表値 (ゲイン切り換え前)

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead04_o/c1	4	bands	Distinction of Operation or Calibration		LONG	16	オペレーション/キャリブレーションの別	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2173-2176' 付参照
lead04_gai1	4	bands	Value of Gain		LONG	16	ゲイン値	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2177-2180' 付参照
lead04_s/b1	4	bands	Distinction of Space Clamp or Black Body Clamp		LONG	16	宇宙クランプ/黒体クランプの別	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2181-2184' 付参照
lead04_amp1	4	bands	Amplifier		LONG	16	増幅器 (主系/冗長系の別)	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2185-2188' 付参照
lead04_sig1	4	bands	Signal Processing Unit		LONG	16	信号処理回路 (主系/冗長系の別)	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2189-2192' 付参照
lead04_tur1	4	bands	Velocity Error of Rotation		LONG	16	回転速度誤差 (主系/冗長系の別)	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2193-2196' 付参照
lead04_d/d1	4	bands	DC/DC Converter		LONG	16	DC/DCコンバータ (主系/冗長系の別)	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2197-2200' 付参照
lead04_sig2	4	bands	Scanning Start Signal		LONG	16	走査開始信号	編リタファイル ラジ オメトリックアンソラリコード' 2201-2204' 付参照

4.7.5 シーン代表値（ゲイン切り換え後）

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
lead04_o/c2	4	bands	Distinction of Operation or Calibration		LONG	16	オペレーション/キャリブレーションの別	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2205-2208\ 1 参照
lead04_gai2	4	bands	Value of Gain		LONG	16	ゲイン値	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2209-2212\ 1 参照
lead04_s/b2	4	bands	Distinction of Space Clamp or Black Body Cramp		LONG	16	宇宙クランプ/黒体クランプの別	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2213-2216\ 1 参照
lead04_amp2	4	bands	Amplifier		LONG	16	増幅器(主系/冗長系の別)	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2217-2220\ 1 参照
lead04_sig3	4	bands	Signal Processing Unit		LONG	16	信号処理回路(主系/冗長系の別)	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2221-2224\ 1 参照
lead04_tur2	4	bands	Velocity Error of Rotation		LONG	16	回転速度誤差(主系/冗長系の別)	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2225-2228\ 1 参照
lead04_d/d2	4	bands	DC/DC Converter		LONG	16	DC/DCコンバータ(主系/冗長系の別)	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2229-2232\ 1 参照
lead04_sig4	4	bands	Scanning Start Signal		LONG	16	走査開始信号	編リダファイル ラジ オメトリックアシラレコード 2233-2236\ 1 参照

4.8 イメージファイルディスクリプタ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Image File Descriptor	Image

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy00_bit1	1	DATA1	Number of Bits per Pixel		SHORT	2	1ピクセル当たりのビット数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 217-220H' 参照
imgy00_pix1	1	DATA1	Number of Pixels per Data		SHORT	2	1データ当たりのピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 221-224H' 参照
imgy00_byt	1	DATA1	Number Bytes per Data		SHORT	2	1データ当たりのバイト数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 225-228H' 参照
imgy00_lin1	1	DATA1	Number of Lines per Band		LONG	4	1バンド当たりのライン数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 237-244H' 参照
imgy00_pix2	1	DATA1	Number of Invalid Left Border Pixels per Line		SHORT	2	1ライン当たりの左縁無効ピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 245-248H' 参照
imgy00_pix3	1	DATA1	Number of Image Pixels per Line		LONG	4	1ライン当たりのイメージピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 249-256H' 参照
imgy00_pix4	1	DATA1	Number of Invalid Right Border Pixels per Line		SHORT	2	1ライン当たりの右縁無効ピクセル数	編イメージファイルファイルディスクリプタレコード' 257-260H' 参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy00_lin2	1	DATA1	Number of Invalid Top Border Lines		SHORT	2	上縁無効ライン数	編メッセージファイル「ファイル・イスクリプ」レコード 261-264H 1参照
imgy00_lin3	1	DATA1	Number of Invalid Bottom Border Lines		SHORT	2	下縁無効ライン数	編メッセージファイル「ファイル・イスクリプ」レコード 265-268H 1参照
imgy00_bit2	1	DATA1	Number of Left Unused Bits Within Pixel Data		SHORT	2	ピクセルデータ中の左側未使用ビット数	編メッセージファイル「ファイル・イスクリプ」レコード 433-436H 1参照
imgy00_bit3	1	DATA1	Number of Right Unused Bits Within Pixel Data		SHORT	2	ピクセルデータ中の右側未使用ビット数	編メッセージファイル「ファイル・イスクリプ」レコード 437-440H 1参照
imgy00_max	1	DATA1	Maximum Value of Pixel Data		SHORT	2	ピクセルデータの最大値	編メッセージファイル「ファイル・イスクリプ」レコード 441-444H 1参照

4.9 イメージデータ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Image Data	Image

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
imgy01_num1	4 × line	bands lines	Line No.		LONG	16 × line	ライン番号	編入ファイルイメージ-レコード 13-16バイト参照
imgy01_num5	4	bands	Band No.		LONG	16	バンド番号	編入ファイルイメージ-レコード 17-20バイト参照
imgy01_pix1	4 × line	bands lines	Number of Left Dummy Pixels		LONG	16 × line	左側ダミーピクセル数	編入ファイルイメージ-レコード 25-28バイト参照
imgy01_pix2	4 × line	bands lines	Number of Right Dummy Pixels		LONG	16 × line	右側ダミーピクセル数	編入ファイルイメージ-レコード 29-32バイト参照
band1_data	line × pixel	lines pixels	Image Data Consists of 3540 Pixels(Band1)		BYTE	line × 3540	バンド1のイメージデータ	編入ファイルイメージ-レコード 33-3572バイト参照
band2_data	line × pixel	lines pixels	Image Data Consists of 3540 Pixels(Band2)		BYTE	line × 3540	バンド2のイメージデータ	編入ファイルイメージ-レコード 33-3572バイト参照
band3_data	line × pixel	lines pixels	Image Data Consists of 3540 Pixels(Band3)		BYTE	line × 3540	バンド3のイメージデータ	編入ファイルイメージ-レコード 33-3572バイト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
band4_data	line × pixel	lines pixels	Image Data Consists of 3540 Pixels(Band4)		BYTE	line × 3540	バンド4のイメージデータ	編イメージファイルイメージデータレコード33-3572バイト参照

4.10 トレイラデータ

Vグループ名(Tag=VG)	Vグループクラス
Trailer Data	Trailer

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH:long_name (Tag=VS)	VH:valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
trai01_num	4	bands	Infrared Band Number for Cloud Exclusion		SHORT	8	雲除去に使用した赤外バンド番号	編トイファイル トレイラ-レコード' 37-40' イト参照
trai01_dis1	4	bands	Minimum Variance for Determination of Sea and Cloud (Visible)		DOUBLE	32	雲・海混在域判定用最小分散値(可視)	編トイファイル トレイラ-レコード' 41-56' イト参照
trai01_dis2	4	bands	Minimum Variance for Determination of Sea and Cloud (Infrared)		DOUBLE	32	雲・海混在域判定用最小分散値(赤外)	編トイファイル トレイラ-レコード' 57-72' イト参照
trai01_clo1	4	bands	Threshold Value for Cloud Exclusion (Visible)		SHORT	8	雲除去用しきい値(可視)	編トイファイル トレイラ-レコード' 73-76' イト参照

Vグループ名 (Tag=VG)	次元 (Tag=SDD)	次元名 (Tag=VG)	VH: long_name (Tag=VS)	VH: valid_range/units (Tag=VS)	型	サイズ (バイト)	説明	備考
trai01_clo2	4	bands	Threshold Value for Cloud Exclusion (Infrared)		SHORT	8	雲除去用しきい値(赤外)	編トイファイル トイテ' -外コード' 77-80バイト 参照
trai01_tem	4	bands	Fixed Sea Surface Temperature	units= celsius	REAL	16	設定海面水温	編トイファイル トイテ' -外コード' 81-88バイト 参照
trai01_dat	4	bands	Number of Data Groups		SHORT	8	データ組数	編トイファイル トイテ' -外コード' 89-92バイト 参照
trai01_ang	4 x 10	bands DATA10	Scan Angle	units= degrees	REAL	160	走査角	編トイファイル トイテ' -外コード' 93-172バイト 参照
trai01_ave	4 x 10	bands DATA10	Average Transmittance		DOUBLE	320	平均透過率	編トイファイル トイテ' -外コード' 173-332バイト 参照
trai01_ene	4 x 10	bands DATA10	Average Radiation Energy		DOUBLE	320	平均放射エネルギー	編トイファイル トイテ' -外コード' 333-492バイト 参照

略 語 表

略 語	英 語 名 称
ASCII	American Standard Code of Information Interchange (情報変換米国標準コード)
BIL	Band Interleaved by Line (ライン挟み込みバンド並び)
BL	Bi-Linear(バイリニア法)
BPI	Bit Per Inch (記録密度の単位)
BSQ	Band Sequential (バンド順データ並び)
CC	Cubic Convolution (キュービックコンボリューション法)
CCT	Computer Compatible Tape (電子計算機適合テープ)
ECI	Earth Center Inertial (慣性座標系)
EOF	End of File Marker (ファイル終了マーカ)
EOS	End of Set Marker (セット終了マーカ)
EOV	End of Volume Marker (巻終了マーカ)
IRG	Inter Record Gap
JST	Japan Standard Time (日本標準時)
LCC	Lambert Conformal Conic (ランベルト正角円錐図法)
LSB	Least Significant Bit (最下位ビット)
MER	Mercator (メルカートル図法)
MOS	Marine Observation Satellite (海洋観測衛星1号)
MSB	Most Significant Bit (最上位ビット)
NN	Nearest neighbor (ニアレストネイバ法)
NASDA	National Space Development Agency of Japan (宇宙開発事業団)
PS	Polar Stereo (ポーラステレオ図法)
TLM	Telemetry (テレメトリ)
TM	Tape Mark (テープマーク)
UT	Universal Time (世界標準時)
VTIR	Visible and Thermal Infrared Radiometer (可視熱赤外放射計)
WRS	Worldwide Reference System (世界参照座標)